#### (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-53566 (P2002-53566A)

(43)公開日 平成14年2月19日(2002.2.19)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	FΙ				<del>بر</del>	-7]}*(参考)
C 0 7 D 277/46		C 0	7 D 27	7/46			4 C 0 3 3
A 6 1 K 31/427		A 6	1 K 3	1/427			4 C 0 6 3
31/443				1/4439			4 C 0 8 6
31/454				1/454			
31/470				1/4709			
01/4/0		背求 未請求		•	OL	(全113頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	特願2000-244080(P2000-244080	) (71)	出願人			₩₩⇒₽Д₩	
(22)出願日	平成12年8月11日(2000.8.11)					業株式会社 ノ門二丁目 2 む	番1号
		(72)	発明者	稲葉	隆之		
				大阪府	髙槻市	紫町1番1号	日本たばこ産
				業株式	会社医	薬総合研究所	
		(72)	発明者	佐川	勝一		
				大阪府	高槻市	紫町1番1号	日本たばこ産
				業株式	会社医	薬総合研究所	
		(74)	代理人	100100	217		
				弁理士	大東	輝雄	
							最終頁に続く

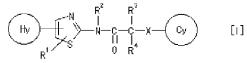
# (54) 【発明の名称】 チアゾール化合物及びその医薬用途

# (57)【要約】

【課題】 PKC、特に、PKC $\gamma$ を選択的に阻害することにより、疼痛をはじめとするPKCに起因する疾患に対し有効かつ安全な治療剤及び予防剤を提供すること。

### 【解決手段】 下記一般式[I]

#### 【化1】



(式中、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup>及びR<sup>4</sup>は、水素原子等であり、R<sup>2</sup>とR<sup>3</sup>は、隣接する-N-CO-CR<sup>4</sup>-と一緒になって環を形成してもよく、環Hyはヘテロ環基であり、環Cyはアリール基等であり、当該各環は置換されてもよい。)等で表されるチアゾール化合物又は製薬上許容されるその塩、及び該化合物を含んでなるPKC阻害剤。

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 下記一般式[I]で表されるチアゾール 化合物又は製薬上許容されるその塩を含んでなるプロテ インキナーゼC阻害剤。

#### 【化1】

「式中、

 $R^1$  は、水素原子、ハロゲン原子、又は、 $C_1 - 6$  アル キル基であり、

R2は、水素原子、又は、下記グループAから選ばれる 置換基で置換されてもよいC1-6アルキル基であり、 {グループA:ハロゲン原子、-ORb¹(式中、R b 1 は、水素原子、又は、C1 - 6 アルキル基であ る。)、-SRb2(式中、Rb2は、水素原子、又 は、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基である。)、及び、-NR b 3 Rb4(式中、Rb3及びRb4は、それぞれ同一若し くは異なって、水素原子、C1-6アルキル基、又は、 Rb3 及びRb4 が隣接する窒素原子と一緒になって形 成するヘテロ環基であり、ここで、該隣接する窒素原子 と一緒になって形成するヘテロ環基は、1つの窒素原子 の他に、酸素原子、窒素原子又は硫黄原子から選ばれる O乃至3個のヘテロ原子を含み、C1 − 6 アルキル基で 置換されてもよい。)。}

R3 及びR4 は、それぞれ同一若しくは異なって、水素 原子、上記グループAから選ばれる置換基で置換されて もよいC<sub>1</sub> - 6 アルキル基、-OR<sup>a 1</sup> (式中、R<sup>a 1</sup> ルキルカルボニル基である。)、又は、-NRa2R a3 {式中、Ra2 及びRa3 は、それぞれ同一若しく は異なって、水素原子、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基、C<sub>1</sub> - 6 アルコキシカルボニル基、又は、Rª2 及びRª3 が隣 接する窒素原子と一緒になって形成するヘテロ環基(前 記定義の通り。)である。)であり、

R<sup>2</sup> とR<sup>3</sup> は、隣接する-N-CO-CR<sup>4</sup>-と一緒に なって、

# 【化2】

{式中、Vは、-CH<sub>2</sub>-、-O-、-S-、-CO -\ -OCO-\ -NRa5-\ -CO-NRa5-\ 又は、-NRª5-CO-(ここで、Rª5は、水素原 子、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基、C<sub>6</sub> - 1 4 アリールC<sub>1</sub> - 6 アルキル基、C<sub>1</sub> - 6 アルコキシカルボニル基、又は、

C6-14 アリールC1-6 アルキルオキシカルボニル 基である。)、Wは、C1 - 6 アルキル基、又は、上記 グループAから選ばれる置換基であり、tは、O、1又 は2であり、tが2の時、2つのWはそれぞれ同一若し くは異なってもよく、m及びnは、それぞれ同一若しく は異なって、0又は1乃至3の整数である。}で表され る環を形成してもよく、

Xは、単結合、 $C_1 - 4$  アルキレン、-O-、-S-、 -COO-, -OCO-,  $-NR^{a}$  4 -, -CO-NR10 a 4 - 、又は、-NR a 4 - CO-(式中、R a 4 は、 水素原子、又は、上記グループAから選ばれる置換基で 置換されてもよいC1 - 6 アルキル基である。) であ り、

環Hyは、ヘテロ環基であり、ここで、該ヘテロ環基 は、酸素原子、窒素原子又は硫黄原子から選ばれる1乃 至4個のヘテロ原子を含み、該ヘテロ環基は、下記グル ープBから選ばれる1乃至3個の置換基で置換されても よく、該置換基が2個又は3個の時、該置換基はそれぞ れ同一若しくは異なっていてもよい {グループB: ニト 20 ロ基、ハロゲン原子、及び、-Y-Z「ここで、

Yは、単結合、-CH=CH-、-O-、-CH(O  $H) - \langle -COO - \langle -NR^{b 5} - \langle -NR^{b 6} - CO \rangle$ - \ -NRb7-COO-\ -NRb8-CO-NR b 9 - 、-NR b 1 0 -SO<sub>2</sub> - 、及び、-CO-NR b 1 1 - (式中、R b 5、R b 6、R b 7、R b 8、R b 9 、R b 1 0 及びR b 1 1 は、水素原子、又は、C 1 - 6 アルキル基である。)、

Zは、水素原子、上記グループAから選ばれる置換基で 置換されてもよいС1-6アルキル基、С6-14アリ は、水素原子、C1-6アルキル基、又は、C1-6ア 30 ール基、C3-7シクロアルキル基、C3-7シクロア ルケニル基、ヘテロ環基(前記定義の通り。)、C 6-14 アリールC1-6 アルキル基、C3-7シクロ アルキルC<sub>1</sub> - 6 アルキル基、C<sub>3</sub> - 7 シクロアルケニ  $\nu C_1 = 6$  アルキル基、及び、ヘテロ環 $C_1 = 6$  アルキ ル基(ここで、該基は、前記定義の通りのヘテロ環に置 換された $C_1 = 6$  アルキル基を示す。) であり、ここ で、該C6-14アリール基、該C3-7シクロアルキ ル基、該Ca-yシクロアルケニル基、該ヘテロ環基、 該C6-14アリールC1-6アルキル基、該C3-7 40 シクロアルキルC<sub>1</sub> - 6 アルキル基、該C<sub>3</sub> - 7 シクロ アルケニルC1-6アルキル基、及び、該ヘテロ環C 1-6 アルキル基は、下記グループCから選ばれる1乃 至3個の置換基で置換されてもよく、該置換基が2個又 は3個の時、置換基はそれぞれ同一若しくは異なってい てもよい

> 〈グループC:ハロゲン原子、上記グループAから選ば れる置換基で置換されてもいC1-6アルキル基、-〇 R º 1 (式中、R º 1 は、水素原子、又はC 1 - 6 アル キル基である。)、及び、-NR°2R°3 (式中、R 50 c2及びRc3は、それぞれ同一若しくは異なって、水

素原子、又はC1-6アルキル基であ

る。)。)。]。)。環Cyは、C6-14アリール 基、Сэ-7シクロアルキル基、又は、ヘテロ環基(前 記定義の通り。)であり、該C6-14アリール基、該 C3 - 7 シクロアルキル基及び該へテロ環基は、上記グ ループBから選ばれる1乃至3個の置換基で置換されて もよく、該置換基が2個又は3個の時、置換基はそれぞ れ同一若しくは異なっていてもよい。〕

【請求項2】 下記一般式 [II] で表されるチアゾール 化合物又は製薬上許容されるその塩。

【化3】

$$\begin{array}{c|c}
 & R^2 & R^3 \\
 & & | & | & | \\
 & & | & | & | \\
 & & | & | & | \\
 & & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | & | & | \\
 & & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & | & | & | & | & | & | \\
 & | & | & |$$

[式中、

 $R^1$  は、水素原子、ハロゲン原子、又は、 $C_1 = 6$  アル キル基であり、R<sup>2</sup>は、水素原子、又は、下記グループ Aから選ばれる置換基で置換されてもよいC<sub>1</sub> - 6 アル 20 キル基であり、

{グループA:ハロゲン原子、-ORb¹(式中、R <sup>b 1</sup> は、水素原子、又は、C<sub>1</sub> − 6 アルキル基であ る。)、-SRb2 (式中、Rb2は、水素原子、又 は、C<sub>1-6</sub>アルキル基である。)、及び、-NR<sup>b3</sup> Rb4(式中、Rb3及びRb4は、それぞれ同一若し くは異なって、水素原子、C1-6アルキル基、又は、 Rb3 及びRb4 が隣接する窒素原子と一緒になって形 成するヘテロ環基であり、ここで、該隣接する窒素原子 と一緒になって形成するヘテロ環基は、1つの窒素原子 30 -COO-、-OCO-、-NRª4-、-CO-NR の他に、酸素原子、窒素原子又は硫黄原子から選ばれる 0乃至3個のヘテロ原子を含み、C1 - 6 アルキル基で 置換されてもよい。)。 \ R3 及びR4 は、それぞれ同 一若しくは異なって、水素原子、上記グループAから選 ばれる置換基で置換されてもよいC<sub>1</sub> - 6 アルキル基、 -ORa1 (式中、Ra1 は、水素原子、C1-6 アル\*

{ここで、Qは、-NRa6-(式中、Ra6は水素原 子、又は、上記グループAから選ばれる置換基で置換さ れてもよいC1-6アルキル基である。)、又は、-O 一、一S一であり、

R5 は、水素原子、ハロゲン原子、又は、C1 - 6 アル キル基であり、

Yは、単結合、一CH=CH-、一O-、一CH(O  $H) - COO - NR^{b5} - NR^{b6} - CO$ -,  $-NR^{57}$  -COO-,  $-NR^{58}$  -CO-NR<sup>▶9</sup> - 、-NR<sup>▶10</sup> -SO<sub>2</sub> - 、及び、-CO-NR※50 ルC<sub>1</sub> - 6 アルキル基、及び、ヘテロ環C<sub>1</sub> - 6 アルキ

\*キル基、又は、C1 - 6 アルキルカルボニル基であ る。)、又は、-NRª2Rª3 (式中、Rª2及びR a 3 は、それぞれ同一若しくは異なって、水素原子、C  $_{1-6}$  アルキル基、 $C_{1-6}$  アルコキシカルボニル基、 又は、Rª2及びRª3が隣接する窒素原子と一緒にな って形成するヘテロ環基(前記定義の通り。)であ る。} であり、

R<sup>2</sup> とR<sup>3</sup> は、隣接する-N-CO-CR<sup>4</sup> -と一緒に なって、

#### 10 【化4】

{式中、Vは、-CH2-、-O-、-S-、-CO -\ -OCO-\ -NR $^{a5}$ -\ -CO-NR $^{a5}$ -\ 又は、-NRa5-CO-(ここで、Ra5は、水素原 子、C<sub>1</sub>-6アルキル基、C<sub>6</sub>-14アリールC<sub>1</sub>-6 アルキル基、C1-6アルコキシカルボニル基、又は、 C6-14 アリールC1-6 アルキルオキシカルボニル 基である。)、Wは、C1-6アルキル基、又は、上記 グループAから選ばれる置換基であり、tは、O、1又 は2であり、tが2の時、2つのWはそれぞれ同一若し くは異なってもよく、m及びnは、それぞれ同一若しく は異なって、0又は1乃至3の整数である。}で表され る環を形成してもよく、

Xは、単結合、 $C_1 - 4$  アルキレン、-O-、-S-、 a 4 - 、又は、-NR a 4 -CO-(式中、R a 4 は、 水素原子、又は、上記グループAから選ばれる置換基で 置換されてもよいC<sub>1</sub> - 6 アルキル基である。) であ り、

環Hy'は、

※ b 1 1 − (式中、R b 5 、 R b 6 、 R b 7 、 R b 8 、 R **▶9**、R▶10及びR▶11は、水素原子、又は、C 1-6アルキル基である。)、

Zは、水素原子、上記グループAから選ばれる置換基で 置換されてもよいC1-6アルキル基、C6-14アリ ール基、C3-7シクロアルキル基、C3-7シクロア ルケニル基、ヘテロ環基(前記定義の通り。)、C 6-14 アリールC1-6 アルキル基、C3-7 シクロ アルキルC1-6アルキル基、C3-7シクロアルケニ

ル基(ここで、該基は、前記定義の通りのヘテロ環に置 換されたC1-6アルキル基を示す。)であり、ここ で、該C6-14アリール基、該C3-7シクロアルキ ル基、該C3-7シクロアルケニル基、該ヘテロ環基、 該C6-14アリールC1-6アルキル基、該C3-7 シクロアルキルC1-6アルキル基、該C3-7シクロ アルケニルC1 - 6 アルキル基、及び、該ヘテロ環C 1-6 アルキル基は、下記グループCから選ばれる1乃 至3個の置換基で置換されてもよく、該置換基が2個又 は3個の時、置換基はそれぞれ同一若しくは異なってい 10 キナーゼCアイソザイムァ選択的阻害剤。 てもよい

〈グループC:ハロゲン原子、上記グループAから選ば れる置換基で置換されてもいС1-6アルキル基、一〇 Rº1 (式中、Rº1 は、水素原子、又はC1-6 アル キル基である。)、及び、-NRc2Rc3 (式中、R 。2及びR。3は、それぞれ同一若しくは異なって、水 素原子、又はC1-6アルキル基であ

る。)。}。]。}。環Cyは、C6-14アリール 基、C3-7シクロアルキル基、又は、ヘテロ環基(前 記定義の通り。) であり、該C6-14アリール基、該 20 C3 - 7 シクロアルキル基及び該ヘテロ環基は、下記グ ループBから選ばれる1乃至3個の置換基で置換されて もよく、該置換基が2個又は3個の時、置換基はそれぞ れ同一若しくは異なっていてもよい。

{グループB: ニトロ基、ハロゲン原子、及び、-Y-Z(Y及びZは前記定義の通り。)}]

【請求項3】 環Hy'が、

#### 【化6】

$$Z-Y - \bigvee_{Q}^{N} \underbrace{+}_{R^5}$$

(式中、各記号は請求項2記載の通り。)である請求項 2記載のチアゾール化合物又は製薬上許容されるその 塩。

【請求項4】 Yが、−NR<sup>b5</sup> −又は−NR<sup>b6</sup> −C 〇- (式中、各記号は請求項2記載の通り。)である請 求項3記載のチアゾール化合物又は製薬上許容されるそ の塩。

ゾール化合物又は製薬上許容されるその塩。

【請求項6】 Xが、単結合である請求項5記載のチア ゾール化合物又は製薬上許容されるその塩。

【請求項7】 Yが、-NRb6-CO-(式中、記号 R b 6 は請求項2記載の通り。) であり、Zが、C 1 - 6 アルキル基又はC3 - 7 シクロアルキル基である 請求項6記載のチアゾール化合物又は製薬上許容される その塩。

【請求項8】 環Cyが、フェニル基又はピリジル基で ある請求項7記載のチアゾール化合物又は製薬上許容さ 50 トレオニンタンパク質リン酸化酵素である。

れるその塩であって、当該フェニル基及びピリジル基 は、請求項2記載のグループCから選ばれる1乃至3個 の置換基で置換されてもよく、該置換基が2個又は3個 の時、該置換基はそれぞれ同一若しくは異なっていても

6

【請求項9】 請求項2乃至8記載のチアゾール化合物 又は製薬上許容されるその塩を含んで成る医薬組成物。

【請求項10】 請求項1乃至9記載のチアゾール化合 物又は製薬上許容されるその塩を含んで成るプロテイン

【請求項11】 請求項2乃至9記載のチアゾール化合 物又は製薬上許容されるその塩を含んで成る鎮痛剤。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、新規チアゾール化 合物又は製薬上許容されるその塩、及びそれらを有効成 分として含有してなる医薬組成物に関する。更に詳しく は、プロテインキナーゼC(PKC)活性を阻害するこ と、特に、選択的にPKCアイソザイム $\gamma$  (PKC $\gamma$ ) 活性を阻害することにより、鎮痛作用を有する新規チア ゾール化合物又は製薬上許容されるその塩、及びそれら を有効成分として含有してなる医薬組成物に関する。

[0002]

【従来の技術】PKCは、細胞内の多様な情報伝達に中 心的な役割を果たすセリン/トレオニンタンパク質リン 酸化酵素の一種である。PKCがリン酸化する蛋白は、 上皮細胞成長因子受容体、インスリン受容体、インター ロイキン2受容体、アセチルコリン受容体、アドレナリ ン受容体などの受容体、ホスホランバン、ナトリウムイ 30 オンチャンネル、グルコース担体など多数の膜蛋白、筋 肉を構成するアクチン、ミオシンなど、グリコーゲンホ スホリラーゼキナーゼ、シトクロムP450などの代謝 性酵素など多数にわたる。現在、PKCには少なくとも 10種以上のアイソザイムが存在することが知られる。 これらアイソザイムは、何れもC末端側にキナーゼドメ インを、N末端側に制御ドメインを配した構造をとる。 キナーゼドメインは、PKC間では高い相同性を示し、 Aキナーゼ(サイクリックAMP依存性プロテインキナ ーゼ、PKAともいう。)、Gキナーゼ(サイクリック 【請求項5】 Qが、-S-である請求項4記載のチア 40 GMP依存性プロテインキナーゼ)、チロシンキナーゼ など他のプロテインキナーゼとも相同性を示す。制御ド メイン中には、カルシウム結合部位、ホルボールエステ ル結合部位が存在し、その両者を有する一群 $\{\alpha,\beta\}$ (I型、II型)、 $\gamma$ }と、ホルボールエステル結合部位 のみを有する一群 ( $\delta$ 、 $\epsilon$ 、 $\theta$ 、 $\eta$ )、及びその両者を  $欠く一群(\xi,\lambda)$ に区別できる。 $PKC\alpha,\beta,\gamma$ は、ジアシルグリセロール(DAG)等の細胞膜イノシ トールリン脂質の代謝産物及びカルシウムにより活性化 される、すなわちリン脂質/カルシウム依存性セリン/

る。

【0003】PKC活性化を介する病状としては、網膜血流低下などの血流異常、網膜血管の血管透過性亢進、腎糸球体沪過値の亢進などの血管収縮性異常、腎メサンギウム細胞において収縮応答性の低下及び細胞外基質の産生増加が挙げられる。また、転写因子の活性化による細胞増殖異常及び遺伝子発現異常、心筋組織においては心肥大、心臓細動などの病態に係わるなど様々な報告がある。そのためPKC活性を阻害する薬剤は、糖尿病合併症(糖尿病性網膜症、糖尿病性腎症、糖尿病性心筋症、糖尿病性神経障害)、動脈硬化、血管障害(血栓症 10等)、炎症、皮膚病、免疫性疾患(後天性免疫不全症等)、中枢神経系疾患(アルツハイマー病等)、癌など様々な疾患への適応が考えられる。

【0004】また、PKC阻害剤の薬理作用として、鎮 痛に関する報告も見られる。PKCは中枢神経系に多く 発現することが知られており、特に脊髄後角に多く存在 することから、痛みに何らかの影響を示すと見られてい た。1992年には、PKCβ阻害剤のPDBu (phor bor 12 13-dibutyrate) が炎症性痛覚過敏を抑制するこ とが報告され(Neurosci, Lett., 14 0,181-184,1992)、PKC阻害剤の痛み に関する作用が実証された。PKCアイソザイムの中で も、PKC r は脳と脊髄にのみ発現が認められており、 特にPKCィ選択的阻害剤は、疼痛、痛覚過敏、アロデ ィニア及びモルヒネ等麻薬性鎮痛薬に対する耐性への適 応が期待される。1995年、モルヒネの連続投与によ ってモルヒネ耐性の得られた実験動物において、脊髄後 角でPKCγの免疫活性が明らかに増加したことが報告 され(BRAIN RESEARCH, 677(2), 257-67, 1995)、モルヒネとPKC阻害剤を 30 併せて投与した結果、モルヒネ耐性を予防したことも報 告された(PAIN, 85(3), 395-404, 2 000)。また、普通の動物では、末梢神経の傷害によ って神経過敏症状や持続痛が引き起こされる場合がある が、 $PKC\gamma$ を欠如させた実験動物においては、ほとん ど完全に神経性疼痛症状には発展しなかったことが報告 され、持続痛の予防及び治療への可能性が示されている (SCIENCE, 278 (5336), 279-8 3,1997)。1999年には、末梢性の炎症によっ て引き起こされるアロディニアの持続に、PKCγが寄 40 与しているとする説が提案されている(NEUROSC IENCE, 88 (4), 1267-74, 199 9)。PKC阻害作用を有する化合物は、既に数多く報 告されている。このうちいくつかの阻害剤はその他のキ ナーゼ類等と比較しPKC選択的であるにもかかわら ず、アイソザイムにおける選択性が不十分である等の理 由により、未だ実用的な薬剤の開発には至っていない。 PKCが細胞内情報伝達に中心的な役割を果たすことを

考慮すると、特に、 $PKC\gamma$ の分布が多い細胞及び臓器、 $PKC\gamma$ を選択的に活性化する症状、 $PKC\gamma$ が深く関連する症状に於ては、 $PKC\gamma$ 活性を選択的に阻害することが望ましく、 $PKC\gamma$ 選択的阻害剤が安全かつ副作用の少ない薬剤の開発ターゲットとして期待され

【0005】外傷、外科手術、炎症等により引き起こさ れる痛み、更には傷害が回復した後の神経の損傷・機能 障害等から生じる慢性的な痛みは臨床上の大きな問題の 一つである。また、通常の痛い刺激に対し反応の亢進を 示す痛覚過敏、正常な場合痛みを感じない刺激に対し痛 みを感じるアロディニア等の知覚神経異常による痛み も、生活に支障をきたす深刻な症状に発展することがあ る。現在、モルヒネを始めいくつかの鎮痛薬が用いられ ている。しかし、麻薬性及び非麻薬性オピオイドは強い 鎮痛作用を示す一方、身体依存性、精神依存性を示し、 退薬症状を発現する。また、その他の副作用として呼吸 抑制作用、悪心、嘔吐、便秘、排尿困難等の症状が現れ るため、その使用が制限されると言う欠点を持つ。神経 20 の損傷・機能障害等によって起こる疼痛には、現在通常 臨床で使用されている鎮痛薬、例えば解熱性鎮痛薬・麻 薬性鎮痛薬に対し抵抗性を示し、有効な鎮痛作用を示さ ない症状も見られる。よって安全性と有効性を兼ね備え た鎮痛剤特に耽溺性を有さない強力な鎮痛剤、痛覚過敏 及びアロディニア等の知覚神経異常に対する鎮痛剤、モ ルヒネ等の麻薬性鎮痛剤の耐性を改善する薬剤の開発が

【0006】ここで、本発明のチアゾール化合物と比較的構造の類似する化合物を開示する先行文献を紹介する。特開平10-287634号には、PKC阻害剤として下記化合物A等が開示されている。

【化7】

化合物A

しかし、該特許の発明化合物と本発明化合物とは、化学 構造的な特徴が異なっており、本発明化合物の示唆も見 られない。

【0007】更に、Pharmazie,48(12),948-949(1993)には、下記化合物B及び類似化合物の抗炎症効果が示されており、抗炎症の試験で最も効果の高い下記化合物Cについては鎮痛効果も示されている。

【化8】

化合物B

化合物C

【0008】また、J. Indian Chem. Soci., 57(12), 1241-3(1980)には、アセチルコリンエステラーゼ阻害剤として、下記化合物Dが開示されている。

#### 【化9】

化合物D

また、WO99/21555号には、アデノシンA3受容体アンタゴニストとして下記化合物Eが開示されており、該化合物の喘息、アレルギー疾患、炎症等への治療 20剤としての用途が述べられている。

#### 【化10】

化合物G

しかし、これら文献に開示されるアミド化合物は、単に 鎮痛作用を有する化合物の中間体として開示されるに止 まるものである。

#### [0011]

【発明が解決しようとする課題】これらの知見によりP KC阻害剤は、PKCに関連する諸症状を治療又は/及 40 び予防する薬剤となり得る。特に、PKC ア選択的阻害 剤は、正常な細胞内情報伝達を損なうことなく、顕著な 副作用を示さない安全な薬剤となり、特に痛み(疼痛、 痛覚過敏、アロディニア、モルヒネ等の麻薬性鎮痛薬に 対する耐性等)の治療及び予防剤となり得る。従って、 本発明の目的は、PKC阻害作用を有する薬剤、特にP KC ア選択的阻害作用を有する薬剤を提供することであ る。

#### 【課題を解決するための手段】

【0012】本発明者らは、高いPKC阻害作用を有し※50 1-6アルキル基であり、

\*【0009】更に、特開昭59-193878号(US 4649146, US4735957, EP11708 2)には、下記化合物Fが開示されており、該化合物の10 強心作用、抗潰瘍作用が述べられている。

1.0

# 【化11】

化合物F

しかし、これら文献には、該化合物の医薬用途についての記載はあるものの、本発明化合物を教示するような記載はなく、また、PKC阻害活性についての記載も見られない。

【0010】一方、FR2073282号には、下記アミド化合物Gが、また、Indian J. Chem.,1(10),441-2(1963)には、下記アミド化合物Hが開示されている。

#### 【化12】

化合物H

%かつ $PKC\gamma$ 選択的阻害作用を有する化合物を見出すべく鋭意研究を重ねた結果、本発明を完成するに至った。 より詳しくは下記(1)乃至(11)に示す通りである。

【0013】(1) 下記一般式 [I]で表されるチア ゾール化合物又は製薬上許容されるその塩を含んでなる プロテインキナーゼC阻害剤。

#### 【化13】

[式中、 $R^1$  は、水素原子、ハロゲン原子、又は、C 1-6 アルキル基であり、 $R^2$  は、水素原子、又は、下記グループAから選ばれる置換基で置換されてもよいC 1-6 アルキル基であり、

{グループA:ハロゲン原子、-OR<sup>b 1</sup> (式中、R b 1 は、水素原子、又は、C1 - 6 アルキル基であ る。)、-SRb2(式中、Rb2は、水素原子、又 は、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基である。)、及び、-NR<sup>b3</sup> Rb4(式中、Rb3及びRb4は、それぞれ同一若し くは異なって、水素原子、C1-6アルキル基、又は、 Rb3 及びRb4 が隣接する窒素原子と一緒になって形 成するヘテロ環基であり、ここで、該隣接する窒素原子 と一緒になって形成するヘテロ環基は、1つの窒素原子 の他に、酸素原子、窒素原子又は硫黄原子から選ばれる O乃至3個のヘテロ原子を含み、C1 − 6 アルキル基で 置換されてもよい。)。 > R3 及びR4 は、それぞれ同 一若しくは異なって、水素原子、上記グループAから選 ばれる置換基で置換されてもよいC1-6アルキル基、 -OR<sup>a 1</sup> (式中、R<sup>a 1</sup> は、水素原子、C<sub>1</sub> - 6 アル キル基、又は、C1 - 6 アルキルカルボニル基であ る。)、又は、-NRa2Ra3{式中、Ra2及びR a3は、それぞれ同一若しくは異なって、水素原子、C 1-6アルキル基、C1-6アルコキシカルボニル基、 って形成するヘテロ環基(前記定義の通り。)であ る。} であり、R2とR3は、隣接する-N-CO-C R4-と一緒になって、

#### 【化14】

{式中、Vは、-CH2-、-O-、-S-、-CO -\ -OCO-\ -NRa5-\ -CO-NRa5-\ 又は、-NRª5-CO-(ここで、Rª5は、水素原 子、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基、C<sub>6</sub> - 1 4 アリールC<sub>1</sub> - 6 アルキル基、C<sub>1</sub> - 6 アルコキシカルボニル基、又は、 C6-14 アリールC1-6 アルキルオキシカルボニル 基である。)、Wは、C1 - 6 アルキル基、又は、上記 グループAから選ばれる置換基であり、tは、0、1又 は2であり、tが2の時、2つのWはそれぞれ同一若し くは異なってもよく、m及びnは、それぞれ同一若しく は異なって、0又は1乃至3の整数である。}で表され 40 れ同一若しくは異なっていてもよい。] る環を形成してもよく、Xは、単結合、C1-4アルキ  $\nu\nu$ , -0, -S, -COO, -OCO, -NRa4-、-CO-NRa4-、又は、-NRa4-C 〇一(式中、Ra4は、水素原子、又は、上記グループ Aから選ばれる置換基で置換されてもよいC1 - 6 アル キル基である。)であり、

【0014】環Hyは、ヘテロ環基であり、ここで、該 ヘテロ環基は、酸素原子、窒素原子又は硫黄原子から選 ばれる1乃至4個のヘテロ原子を含み、該ヘテロ環基は、

1.2 されてもよく、該置換基が2個又は3個の時、該置換基 はそれぞれ同一若しくは異なっていてもよい

〈グループB:ニトロ基、ハロゲン原子、及び、-Y-Z[ここで、Yは、単結合、-CH=CH-、-O-、  $-CH(OH) - COO - NR^{b5} - NR$ b 6 - CO-, -NR b 7 - COO-, -NR b 8 - C O-NR<sup>b9</sup>-、-NR<sup>b10</sup>-SO<sub>2</sub>-、及び、-C  $O-NR^{b}$  1 1 - (式中、 $R^{b}$  5 、 $R^{b}$  6 、 $R^{b}$  7 、Rb8、Rb9、Rb10及びRb11は、水素原子、又 10 は、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基である。)、Zは、水素原子、 上記グループAから選ばれる置換基で置換されてもよい C1-6アルキル基、C6-14アリール基、C3-7 シクロアルキル基、C3-7シクロアルケニル基、ヘテ ロ環基(前記定義の通り。)、C6-14アリールC 1-6 アルキル基、C3-7 シクロアルキルC1-6 ア ルキル基、C3-7シクロアルケニルC1-6アルキル 基、及び、ヘテロ環C1-6アルキル基(ここで、該基 は、前記定義の通りのヘテロ環に置換されたC1-6ア ルキル基を示す。) であり、ここで、該C6-14アリ 又は、R a 2 及びR a 3 が隣接する窒素原子と一緒にな 20 ール基、該C 3 - 7 シクロアルキル基、該C 3 - 7 シク ロアルケニル基、該ヘテロ環基、該C6-14アリール C1-6アルキル基、該C3-7シクロアルキルC 1-6 アルキル基、該C3-7 シクロアルケニルC 1-6アルキル基、及び、該ヘテロ環C1-6アルキル 基は、下記グループCから選ばれる1乃至3個の置換基 で置換されてもよく、該置換基が2個又は3個の時、置 換基はそれぞれ同一若しくは異なっていてもよい

〈グループC:ハロゲン原子、上記グループAから選ば れる置換基で置換されてもいC1-6アルキル基、-〇 30 R° 1 (式中、R° 1 は、水素原子、又はC1 - 6 アル キル基である。)、及び、-NRc2Rc3(式中、R 。2 及びR。3 は、それぞれ同一若しくは異なって、水 素原子、又はC<sub>1</sub> - 6 アルキル基であ

る。)。}。]。}。環Cyは、C6-14アリール 基、C3-7シクロアルキル基、又は、ヘテロ環基(前 記定義の通り。)であり、該C6-14アリール基、該 C3-7シクロアルキル基及び該へテロ環基は、上記グ ループBから選ばれる1乃至3個の置換基で置換されて もよく、該置換基が2個又は3個の時、置換基はそれぞ

【0015】(2) 下記一般式 [II] で表されるチア ゾール化合物又は製薬上許容されるその塩。

#### 【化15】

[式中、R1は、水素原子、ハロゲン原子、又は、C 下記グループBから選ばれる1乃至3個の置換基で置換 50 1 - 6 アルキル基であり、R2 は、水素原子、又は、下 記グループAから選ばれる置換基で置換されてもよいC 1 - 6 アルキル基であり、

{グループA:ハロゲン原子、-ORb¹(式中、R b 1 は、水素原子、又は、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基であ る。)、-SRb2 (式中、Rb2は、水素原子、又 は、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基である。)、及び、-NR<sup>b3</sup> Rb4 (式中、Rb3 及びRb4 は、それぞれ同一若し くは異なって、水素原子、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基、又は、 Rb3 及びRb4 が隣接する窒素原子と一緒になって形 成するヘテロ環基であり、ここで、該隣接する窒素原子 10 H=CH-、-O-、-CH(OH)-、-COO-、 と一緒になって形成するヘテロ環基は、1つの窒素原子 の他に、酸素原子、窒素原子又は硫黄原子から選ばれる O乃至3個のヘテロ原子を含み、C1 − 6 アルキル基で 置換されてもよい。)。 } R3 及びR4 は、それぞれ同 一若しくは異なって、水素原子、上記グループAから選 ばれる置換基で置換されてもよいC1 - 6 アルキル基、 -OR a 1 (式中、R a 1 は、水素原子、C 1 − 6 アル キル基、又は、C1 - 6 アルキルカルボニル基であ る。)、又は、-NRa2Ra3 {式中、Ra2及びR □ 3 は、それぞれ同一若しくは異なって、水素原子、C 20 り。)、C6-14アリールC1-6アルキル基、C 1-6アルキル基、C1-6アルコキシカルボニル基、 又は、Rª2及びRª3が隣接する窒素原子と一緒にな って形成するヘテロ環基(前記定義の通り。)であ る。} であり、R2とR3は、隣接する-N-CO-C  $R^4$  -と一緒になって、

#### 【化16】

 ${\rm {d}}$ 式中、 ${\rm {V}}$ は、 ${\rm {-CH_2-}}$ 、 ${\rm {-O-}}$ 、 ${\rm {-S-}}$ 、 ${\rm {-CO}}$ -\ -OCO-\ -NRa5-\ -CO-NRa5-\ 又は、-NRa5-CO-(ここで、Ra5は、水素原 子、C1-6アルキル基、C6-14アリールC1-6 アルキル基、C<sub>1</sub> - 6 アルコキシカルボニル基、又は、 C6-14 アリールC1-6 アルキルオキシカルボニル 基である。)、Wは、C<sub>1</sub> - 6 アルキル基、又は、上記 グループAから選ばれる置換基であり、tは、O、1又 40 は2であり、tが2の時、2つのWはそれぞれ同一若し くは異なってもよく、m及びnは、それぞれ同一若しく は異なって、0又は1乃至3の整数である。}で表され る環を形成してもよく、Xは、単結合、C1-4アルキ レン、-O-、-S-、-COO-、-OCO-、-N Ra4 - CO - NRa4 - Xlt - NRa4 - C〇一(式中、Rª4は、水素原子、又は、上記グループ Aから選ばれる置換基で置換されてもよいC1-6アル キル基である。)であり、

【0016】環Hy'は、

【化17】

{ここで、Qは、-NRª6-(式中、Rª6は水素原 子、又は、上記グループAから選ばれる置換基で置換さ れてもよいC1-6アルキル基である。)、又は、-O -、-S-であり、R<sup>5</sup> は、水素原子、ハロゲン原子、 又は、C1-6アルキル基であり、Yは、単結合、一C  $-NR^{b5}$  -  $NR^{b6}$  - CO -  $NR^{b7}$  - CO $O - (-NR^{b8} - CO - NR^{b9} - (-NR^{b10} -$ SO<sub>2</sub> -、及び、-CO-NR<sup>b 1 1</sup> - (式中、 Rb5、Rb6、Rb7、Rb8、Rb9、Rb10及 びR<sup>b11</sup>は、水素原子、又は、C<sub>1-6</sub>アルキル基で ある。)、Zは、水素原子、上記グループAから選ばれ る置換基で置換されてもよいC<sub>1</sub> - 6 アルキル基、C 6-14アリール基、C3-7シクロアルキル基、C 3-7シクロアルケニル基、ヘテロ環基(前記定義の通 3-7シクロアルキルC1-6アルキル基、C3-7シ クロアルケニルC1 - 6 アルキル基、及び、ヘテロ環C 1-6アルキル基(ここで、該基は、前記定義の通りの ヘテロ環に置換されたC<sub>1</sub> - 6 アルキル基を示す。) で あり、ここで、該C6-14アリール基、該C3-7シ クロアルキル基、該C3-7シクロアルケニル基、該へ テロ環基、該C6-14アリールC1-6アルキル基、 該C3-7シクロアルキルC1-6アルキル基、該C 3 - 7 シクロアルケニル $C_1 - 6$  アルキル基、及び、該 30 ヘテロ環C<sub>1</sub> - 6 アルキル基は、下記グループCから選 ばれる1乃至3個の置換基で置換されてもよく、該置換 基が2個又は3個の時、置換基はそれぞれ同一若しくは 異なっていてもよい

{グループC:ハロゲン原子、上記グループAから選ば れる置換基で置換されてもいC1-6アルキル基、-〇  $R^{\circ 1}$  (式中、 $R^{\circ 1}$  は、水素原子、又は $C_1 = 6$  アル キル基である。)、及び、-NR°2R°3(式中、R ○ 2 及びR ○ 3 は、それぞれ同一若しくは異なって、水 素原子、又はC1-6アルキル基であ

る。)。}。]。}。環Cyは、C6-14アリール 基、C3-7シクロアルキル基、又は、ヘテロ環基(前 記定義の通り。) であり、該C6-14 アリール基、該 Ca-7シクロアルキル基及び該ヘテロ環基は、下記グ ループBから選ばれる1乃至3個の置換基で置換されて もよく、該置換基が2個又は3個の時、置換基はそれぞ れ同一若しくは異なっていてもよい。

{グループB:ニトロ基、ハロゲン原子、及び、-Y-Z(Y及びZは前記定義の通り。)}]

【0017】(3) 環Hy'が、

50 【化18】

(式中、各記号は請求項2記載の通り。)である(2) 記載のチアゾール化合物又は製薬上許容されるその塩。 [0018](4) Yb,  $-NR^{b5}$  - Xl - NR▶ 6 - CO-(式中、各記号は請求項2記載の通り。) である(3)記載のチアゾール化合物又は製薬上許容さ れるその塩。

【0019】(5) Qが、-S-である(4)記載の 10 チアゾール化合物又は製薬上許容されるその塩。

【0020】(6) Xが、単結合である(5)記載の チアゾール化合物又は製薬上許容されるその塩。

【0021】(7) Yが、-NRb6-CO-(式 中、記号Rb6は請求項2記載の通り。)であり、Z が、С1-6アルキル基又はС3-7シクロアルキル基 である(6)記載のチアゾール化合物又は製薬上許容さ れるその塩。

【0022】(8) 環Cyが、フェニル基又はピリジ ル基である(7)記載のチアゾール化合物又は製薬上許 20 容されるその塩であって、当該フェニル基及びピリジル 基は、請求項2記載のグループCから選ばれる1乃至3 個の置換基で置換されてもよく、該置換基が2個又は3 個の時、該置換基はそれぞれ同一若しくは異なっていて もよい。

【0023】(9) (2) 乃至(8) 記載のチアゾー ル化合物又は製薬上許容されるその塩を含んで成る医薬 組成物。

【0024】(10) (1)乃至(9)記載のチアゾ ール化合物又は製薬上許容されるその塩を含んで成るプ 30 ロテインキナーゼCアイソザイムγ選択的阻害剤。

【0025】(11) (2) 乃至(9) 記載のチアゾ ール化合物又は製薬上許容されるその塩を含んで成る鎮 痛剤。

【0026】本明細書において使用する各用語の意味 は、次の通りである。「プロテインキナーゼC阻害剤」 とは、プロテインキナーゼC(以下、PKC)の酵素活 性を阻害することにより、PKCに関連する症状を治療 又は/及び予防する薬剤である。PKCに関連する症状 ヒネ等の麻薬性鎮痛薬に対する耐性等)、糖尿病合併症 (糖尿病性網膜症、糖尿病性腎症、糖尿病性心筋症、糖 尿病性神経障害等)、動脈硬化、血管障害(血栓症 等)、炎症、皮膚病、免疫性疾患(後天性免疫不全症 等)、中枢神経系疾患(アルツハイマー病等)、癌等が 挙げられる。「プロテインキナーゼCアイソザイムγ選 択的阻害剤」とは、 $PKCアイソザイム中の<math>\gamma$ の酵素活 性を阻害する薬剤であって、その他のアイソザイム、特  $に、 \alpha 及 U \beta に対する阻害活性と比較し、 <math>\gamma$  に対する阻 害活性が $\alpha$ 及び $\beta$ の3倍以上のものであり、10倍以上 ものが更に好ましい。「鎮痛剤」とは、痛みを軽減或い は消失させる薬剤であって、疼痛、特に、術後疼痛等の 激しい疼痛或いは神経の損傷・機能障害等によって起こ る疼痛を抑えるものが好ましい。また、痛覚過敏、アロ ディニア等の知覚神経異常の症状を治療する薬剤、モル

16

ヒネ等の麻薬性鎮痛薬に対する耐性の改善により鎮痛薬 の鎮痛効果を高める薬剤を意味する。また、これら症状 を予防するための薬剤の使用を包含する。

【0027】「ハロゲン原子」とは、フッ素原子、塩素 原子、臭素原子又はヨウ素原子であり、好ましくはフッ 素原子、塩素原子又は臭素原子である。R1 において特 に好ましくは、塩素原子であり、環Hyの置換基(グル ープB)、環HyのZの置換基(グループC)、環Cy の置換基(グループB)、環CyのZの置換基(グルー プC)として特に好ましくは、フッ素原子である。

【0028】「C1-6アルキル基」とは、炭素数1乃 至6の直鎖又は分岐鎖アルキル基を表し、具体的には、 メチル基、エチル基、プロピル基、イソプロピル基、ブ チル基、イソブチル基、sec-ブチル基、tert-ブチル基、ペンチル基、イソペンチル基、tertーペ ンチル基、ヘキシル基等が挙げられる。好ましくは炭素 数1乃至4の直鎖又は分岐鎖アルキル基であり、R1、 R<sup>5</sup> , R<sup>a 1</sup> , R<sup>a 2</sup> , R<sup>a 3</sup> , R<sup>b 1</sup> , R<sup>b 2</sup> , R b6、Rb7、Rb8、Rb9、Rb10、Rb11及 びWにおいて特に好ましくは、メチル基であり、Rb3 及びRb4においては、メチル基又はエチル基であり、 更に好ましくは、メチル基である。 R ª 5 において特に 好ましくは、メチル基、エチル基、イソプロピル基又は イソブチル基であり、更に好ましくはメチル基である。 環HyのRb5において特に好ましくは、メチル基又は エチル基であり、環HyのRol において好ましくは、 メチル基であり、環CyのRb5、Rc1、Rc2、R 3 において特に好ましくは、メチル基である。

【0029】「C<sub>1-6</sub>アルキルカルボニル基」とは、 上記「С1-6アルキル基」が置換したカルボニル基で あって、具体的には、アセチル基、プロピオニル基、ブ チリル基、イソブチリル基、ピバロイル基等が挙げられ る。好ましくはアルキル部位が炭素数1乃至4の直鎖又 としては、痛み(疼痛、痛覚過敏、アロディニア、モル 40 は分岐鎖アルキル基であり、R \* 1 において特に好まし くはアセチル基である。

【0030】「C1-6アルコキシカルボニル基」と は、C1-6アルコキシ部位のアルキルが上記「C 1 - 6 アルキル基」であるアルキルオキシカルボニル基 であって、メトキシカルボニル基、エトキシカルボニル 基、プロポキシカルボニル基、イソプロピルオキシカル ボニル基、ブトキシカルボニル基、イソブチルオキシカ ルボニル基、tert‐ブトキシカルボニル基、ペンチ ルオキシカルボニル基、ヘキシルオキシカルボニル基等 害活性が高いものが好ましい。特に好ましくは、ヶの阻 50 が挙げられる。好ましくはアルキル部位が炭素数1乃至

4の直鎖又は分岐鎖アルキル基であり、R ª 2 及びR a3 において特に好ましくはtert-ブトキシカルボ ニル基である。

17

【0031】「隣接する窒素原子と一緒になって形成す るヘテロ環基」とは、1つの窒素原子の他に、酸素原 子、窒素原子又は硫黄原子から選ばれる0乃至3個のへ テロ原子を含み、3乃至10員環の飽和又は不飽和のへ テロ環であり、C1-6アルキル基で置換されてもよ い。具体的には、アジリジニル基、ピロリル基、ピロリ ニル基、ピロリジニル基、イミダゾリル基、ピラゾリル 10 り。)の「C<sub>1-6</sub>アルキル基」であり、具体的には、 基、オキサゾリル基、ピペリジノ基、ピペラジニル基、 ピラゾリジニル基、モルホリノ基、インドリル基、イソ インドリル基、インドリニル基、イソインドリニル基、 4-メチルピペラジン-1-イル基等が挙げられる。好 ましくは1つの窒素原子の他に、酸素原子、窒素原子又 は硫黄原子から選ばれる0又は1個のヘテロ原子を含 み、5又は6員環の飽和又は不飽和のヘテロ環であり、 C1-6アルキル基で置換されてもよい。Rb3とR b 4 が、「隣接する一緒になって窒素原子と一緒になっ て形成するヘテロ環基」として特に好ましくは、ピロリ 20 ジニル基、イミダゾリル基、ピペリジノ基、モルホリノ 基、4-メチル-1-ピペラジニル基であり、R=2と Rª3が、「隣接する一緒になって窒素原子と一緒にな って形成するヘテロ環基」として特に好ましくは、ピペ リジノ基である。

【0032】「グループAから選ばれる置換基で置換さ れてもよいC1 - 6 アルキル基 | とは、上記定義の「C 1 - 6 アルキル基」が、下記グループAから選ばれる1乃至3個の置換基で置換されてもよいものであって、無 置換のC1-6アルキル基も含む。グループAとは、上 30 ロピル基、イソブチル基、tertーブチル基、3-ペ 記定義の「ハロゲン原子」、-〇Rb1 (式中、Rb1) は、水素原子、又は、上記定義の「C1-6アルキル 基」である。)、-SRb2(式中、Rb2は、水素原 子、又は、上記定義の「C1-6アルキル基」であ る。)、及び、-NRb3Rb4 (式中、Rb3及びR b 4 は、それぞれ同一若しくは異なって、水素原子、上 記定義の「C1 - 6 アルキル基」、又は、R b 3 及びR ▶ 4 が上記定義の「隣接する窒素原子と一緒になって形 成するヘテロ環基」である。) である。該グループAか 基として、具体的には、メチル基、エチル基、プロピル 基、イソプロピル基、ブチル基、イソブチル基、sec ーブチル基、tertーブチル基、ペンチル基、イソペ ンチル基、tert-ペンチル基、ヘキシル基、クロロ メチル基、トリフルオロメチル基、2-ヒドロキシエチ ル基、3-ヒドロキシプロピル基、2-メトキシエチル 基、2-メチルチオエチル基、2-アミノエチル、2-(メチルアミノ) エチル基、2-(ジメチルアミノ) エ チル基、2-(ジエチルアミノ)エチル基、3-(ジメ

ル基、3-(ジメチルアミノメチル)ブチル基、1-(ジメチルアミノメチル) ブチル基、2-ピペリジノエ チル基、2-(ピペラジン-1-イル)エチル基、3-(4-メチルピペラジン-1-イル)プロピル基、2-モルホリノエチル基、3-(イミダゾリン-1-イル) プロピル基、2-(ピロリジン-1-イル)エチル基等 が挙げられる。

【0033】R2において好ましくは、無置換、-OR ▶ 1 置換又は-NR ▶ 3 R ▶ 4 置換 (各記号は上記の通 メチル基、2-ヒドロキシエチル基、3-ヒドロキシプ ロピル基、2-メトキシエチル基、2-アミノエチル、 2-(メチルアミノ)エチル基、2-(ジメチルアミ ノ) エチル基、2-(ジエチルアミノ) エチル基、3-(ジメチルアミノ) プロピル基、4-(ジメチルアミ ノ) ブチル基、2-ピペリジノエチル基、3-(4-メ チルピペラジン-1-イル)プロピル基、2-モルホリ ノエチル基、3-(イミダゾリン-1-イル)プロピル 基、2-(ピロリジン-1-イル)エチル基であり、R 2において特に好ましくは、-NRb3Rb4置換の 「C1-6 アルキル基」であり、具体的には、2-アミ ノエチル、2- (メチルアミノ) エチル基、2- (ジメ チルアミノ) エチル基、2-(ジエチルアミノ) エチル 基、3-(ジメチルアミノ)プロピル基又は4-(ジメ チルアミノ)ブチル基であり、更に好ましくは、2-(ジメチルアミノ) エチル基である。R3 において好ま しくは、無置換の「 $C_1 - 6$  アルキル基」であり、特に 好ましくは、メチル基である。環HyのZ(グループ B) において好ましくは、メチル基、エチル基、イソプ ンチル基、トリフルオロメチル基、ヒドロキシメチル 基、ジメチルアミノメチル基又はメチルチオメチル基、 特に好ましくは、メチル基又はtert-ブチル基であ る。環HyのZの置換基(グループC)において好まし くは、メチル基、tertーブチル基又はトリフルオロ メチル基である。環CyのZにおいて好ましくは、メチ ル基、イソプロピル基、イソブチル基、tert‐ブチ ル基、トリフルオロメチル基又はジメチルアミノメチル 基である。環CyのZの置換基(グループC)において ら選ばれる置換基で置換されてもよいC1-6アルキル 40 好ましくは、メチル基、プロピル基、tert-ブチル 基、トリフルオロメチル基である。

> 【0034】「C1-4アルキレン」とは、炭素数1乃 至4の直鎖又は分岐鎖のアルキレンであり、メチレン、 エチレン、トリメチレン、プロピレン、テトラメチレン 等が挙げられる。Xにおいて好ましくは、メチレン及び エチレンであり、特に好ましくはメチレンである。

【0035】「C6-14アリール基」とは、炭素数6 乃至14の芳香族炭化水素基であり、具体的にはフェニ ル基、ナフチル基、アントリル基、アズレニル基、フェ チルアミノ) プロピル基、4 - (ジメチルアミノ) ブチ 50 ナントリル基等が挙げられる。環HyのZ (グループ

B)、環Cy、環CyのZ(グループB)において、好 ましくはフェニル基又はナフチル基であり、特に好まし くはフェニル基である。

19

【0036】「C3-7シクロアルキル基」とは、炭素 数3乃至7個の飽和シクロアルキル基であり、具体的に はシクロプロピル基、シクロブチル基、シクロペンチル 基、シクロヘキシル基又はシクロヘプチル基である。環 Cy及び環CyのZ(グループB)として好ましくは、 シクロペンチル基、シクロヘキシル基、シクロヘプチル 基であり、環Cy及び環CyのZ(グループB)におい 10 て特に好ましくは、シクロヘキシル基であり、環Hyの Z (グループB) において特に好ましくはシクロプロピ ル基である。

【0037】「C3-7シクロアルケニル基」とは、炭 素数3乃至7個、好ましくは5乃至7個のシクロアルケ ニル基であり、部分的な二重結合を含むが、フェニル基 の様なアリール基及び完全飽和のシクロアルキル基を含 まない。具体的には、シクロプロペニル基、シクロブテ ニル基、シクロペンテニル基、シクロペンタジエニル 基、シクロヘキセニル基、2,4-シクロヘキサジエン 20 -1-イル基、2,5-シクロヘキサジエン-1-イル 基、シクロヘプテニル基等が挙げられる。環HyのZに おいて、特に好ましくはシクロペンテニル基である。

【0038】「ヘテロ環基」とは、酸素原子、窒素原子 又は硫黄原子から選ばれる1乃至4個のヘテロ原子を含む 5員環又は6員環の飽和又は不飽和のヘテロ環基であっ て、それらは互いに縮合若しくはベンゼン環と縮合して 2環の縮合環を形成してもよい。単環であるヘテロ環基 として具体的には、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミ ジニル基、ピリダジニル基、トリアジニル基、ピロリル 30 ニル基、1,3-ジオキサインダンニル基、キノリル 基、ピラゾリル基、イミダゾリル基、トリアゾリル基、 テトラゾリル基、チエニル基、フリル基、オキサゾリル 基、イソオキサゾリル基、チアゾリル基、イソチアゾリ ル基、オキサジアゾリル基、チアジアゾリル基、ピロリ ニル基、ピロリジニル基、イミダゾリジニル基、ピペリ ジル基、ピペラジニル基、モルホリル基、チオモルホリ ル基、テトラヒドロピラニル基等が挙げられる。また、 縮合環であるヘテロ環基として具体的には、キノリル 基、イソキノリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル 基、フタラジニル基、シンノリニル基、ナフチジニル 基、5,6,7,8-テトラヒドロキノリル基、インド リル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾフラニル基、ベ ンゾチエニル基、1、3-ジオキサインダンニル基、イ ンドニリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリ ル基、1,3-ジオキソイソインドリル基、1-オキソ -1, 2-ジヒドロイソキノリル基、1-オキソー1, 2.3.4-テトラヒドロイソキノリル基等が挙げられ る。

【0039】環Hyにおいて好ましくは、5員或は6員

リジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニ ル基、トリアジニル基、ピロリル基、ピラゾリル基、イ ミダゾリル基、トリアゾリル基、テトラゾリル基、フリ ル基、チエニル基、オキサゾリル基、イソオキサゾリル 基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、イソチアゾリ ル基、オキサジアゾリル基、チアジアゾリル基等が挙げ られる。特に好ましくは、ピリジル基、ピロリル基、フ リル基、チエニル基、イミダゾリル基、オキサゾリル 基、イソオキサゾリル基、チアゾリル基、イソチアゾリ ル基、トリアゾリル基、オキサジアゾリル基又はチアジ アゾリル基であり、であり、更に好ましくは、オキサゾ リル基、チアゾリル基又はチアジアゾリル基であり、最 も好ましくはチアゾリル基である。環HyのZ(グルー プB)において好ましくは、5員或は6員の単環である 不飽和又は飽和のヘテロ環基であり、具体的には、イミ ダゾリル基、チエニル基、ピロリジニル基、ピペリジル 基、モルホリル基等が挙げられる。環Cyにおいて好ま しくは、5員或は6員の単環である不飽和又は飽和のへ テロ環基若しくはそれらとベンゼン環の縮合環であり、 具体的には、イミダゾリル基、チエニル基、ピロリジニ ル基、ピペリジル基、インドリル基、ベンゾフラニル 基、ベンゾチエニル基、1、3-ジオキサインダンニル 基等が挙げられる。環CyのZ(グループB)において 好ましくは、5員或は6員の単環である不飽和又は飽和 のヘテロ環基若しくはそれらとベンゼン環の縮合環であ り、具体的には、ピロリル基、フリル基、チエニル基、 イミダゾリル基、イソオキサゾリル基、ピロリジニル 基、ピラジニル基、ピリジル基、ピペリジル基、モルホ リル基、インドリル基、ベンゾフラニル基、ベンゾチエ 基、キノキサリニル基、シンノリニル基等が挙げられ る。特に好ましくはピリジル基、ピラジニル基、ピロリ ル基、フリル基、チエニル基、ピロリジニル基、モルホ リル基、イソオキサゾリル基、インドリル基、キノリル 基、キノキサリニル基、シンノリニル基である。

【0040】「C6-14アリールC1-6アルキル 基」とは、上記「С6-14アリール基」が置換した上 記「C1 - 6 アルキル基」であり、好ましくはアルキル 部位が炭素数1乃至4の直鎖アルキル基であり、アリー 40 ル部位がフェニル基であるアリールアルキル基である。 具体的には、ベンジル基、フェネチル基、3-フェニル プロピル基、2-フェニルプロピル基、4-フェニルブ チル基等が挙げられる。環HyのZ(グループB)及び 環CyのZ(グループB)において特に好ましくは、べ ンジル基又はフェネチル基である。

【0041】「C3-7シクロアルキルC1-6アルキ ル基」とは、上記「C3-6シクロアルキル基」が置換 した上記「C1 – 6 アルキル基」であり、好ましくはア ルキル部位が炭素数1乃至4の直鎖アルキル基であるシ の単環である不飽和ヘテロ環基であり、具体的には、ピ 50 クロアルキルアルキル基である。具体的には、シクロプ

ロピルメチル基、シクロブチルメチル基、シクロペンチ ルメチル基、シクロヘキシルメチル基、シクロヘプチル メチル基、2-シクロプロピルエチル基、2-シクロブ チルエチル基、2-シクロペンチルエチル基、2-シク ロヘキシルエチル基、2-シクロヘプチルエチル基等が 挙げられる。環HyのZ(グループB)として好ましく は、シクロペンチルメチル基又はシクロヘキシルメチル 基である。

キル基」とは、上記「C3-6シクロアルケニル基」が 10 ピペラジン-1-イル)プロピル基、2-モルホリノエ 置換した上記「С1-6アルキル基」であり、好ましく はアルキル部位が炭素数1乃至4の直鎖アルキル基であ るシクロアルケニルアルキル基である。具体的には、 (2-シクロプロペン-1-イル)メチル基、(2-シ クロブテンー1ーイル)メチル基、(2ーシクロペンテ

【0042】「C3-7シクロアルケニルC1-6アル

ン-1-イル)メチル基、2-(2-シクロペンテン-1-イル)エチル基、(2,4-シクロペンタジエンー 1-イル)メチル基、(2-シクロヘキセニル-1-イ ル)メチル基、(3-シクロヘキセニル-1-イル)メ チル基、(2,5-シクロヘキサジエン-1-イル)メ チル基、(2-シクロヘプテニル)メチル基等が挙げら れる。環HyのZにおいて、特に好ましくは(2-シク ロペンテン-1-イル)メチル基である。

【0043】「ヘテロ環C1-6アルキル基」とは、上 記「ヘテロ環基」が置換した上記「C1 - 6 アルキル 基」であり、好ましくは、ヘテロ環部位が5員又は6員 の単環式へテロ環であり、アルキル部位が炭素数1乃至 4の直鎖アルキル基であるヘテロ環アルキル基である。 基、2-チエニルメチル基、1-イミダゾリルメチル 基、2-ピロリジニルメチル基、4-ピラジニルメチル 基、4-ピリジルメチル基、モルホリノメチル基等が挙 げられ、環Hyにおいて特に好ましくは、2-チエニル メチル基又は1-イミダゾリルメチル基である。

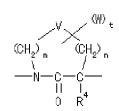
【0044】「C6-14アリールC1-6アルキルオ キシカルボニル基」とは、C6-14アリールC1-6 アルキル部位が、上記「C6-14アリール基」が置換 した上記「С1 - 6 アルキル基」であるアリールアルキ 位が5員又は6員の単環式へテロ環であり、アルキル部 位が炭素数1乃至4の直鎖アルキル基である。具体的に は、ベンジルオキシカルボニル基、フェネチルオキシカ ルボニル基、3-フェニルプロピルオキシカルボニル 基、2-フェニルプロピルオキシカルボニル基、4-フ ェニルブチルオキシカルボニル基等が挙げられる。R a5 において特に好ましくは、ベンジルオキシカルボニ ル基である。

【0045】R<sup>1</sup> として好ましくは、水素原子、塩素原 子又はメチル基であり、特に好ましくは水素原子であ

る。R<sup>2</sup>として好ましくは、上記「グループAから選ば れる置換基で置換されてもよいС1-6アルキル基」で あり、メチル基、2-ヒドロキシエチル基、3-ヒドロ キシプロピル基、2-メトキシエチル基、2-アミノエ チル基、2-(メチルアミノ)エチル基、2-(ジメチ ルアミノ) エチル基、2-(ジエチルアミノ) エチル 基、3-(ジメチルアミノ)プロピル基、4-(ジメチ ルアミノ) ブチル基、2-ピペリジノエチル基、2-(ピペリジン-1-イル) エチル基、3-(4-メチル チル基、3-(イミダゾリン-1-イル)プロピル基、 2-(ピロリジン-1-イル)エチル基等が挙げられ る。特に好ましくは、2-アミノエチル基、2-(メチ ルアミノ) エチル基、2-(ジメチルアミノ) エチル 基、2-(ジエチルアミノ)エチル基、3-(ジメチル アミノ) プロピル基又は4-(ジメチルアミノ) ブチル 基であり、更に好ましくは、2-(ジメチルアミノ)エ チル基である。

【0046】R<sup>3</sup>として好ましくは、水素原子である。 チル基、(2,4-シクロヘキサジエン-1-イル)メ 20 また、R<sup>2</sup>とR<sup>3</sup>が隣接する-N-CO-CR<sup>4</sup>-と一 緒になって

# 【化19】



(式中、各記号は前記の通り。)で表される環を形成す 具体的には、1 - ピロリルメチル基、2 - フリルメチル 30 ることも好ましい。ここで、Vは、- C O - 、又は、-NR a 5 - (ここで、R a 5 は前記の通り。) が好まし く、-NR a 5 -が特に好ましい。Vが-NR a 5 -で ある時、Rª5として好ましくはC1-6アルキル基で あり、メチル基が特に好ましい。m及びnは、それぞれ 同一若しくは異なって、0、1又は2であることが好ま しく、特に好ましくは、m+n=1又はm+n=2であ る。Vが-CO-である時、m=0かつn=1が特に好 ましく、Vが-NR<sup>a 5</sup> -の時、m=2かつ n=0が特 に好ましい。R4として好ましくは、水素原子である。 ルオキシカルボニル基であり、好ましくは、ヘテロ環部 40 Xとして好ましくは、単結合又はC1-4アルキレンで あり、特に好ましくは単結合である。

> 【0047】環Hyとして好ましくは、5員或は6員の 単環である不飽和ヘテロ環基である。具体的には、ピリ ジル基、ピロリル基、フリル基、チエニル基、イミダゾ リル基、オキサゾリル基、イソオキサゾリル基、チアゾ リル基、イソチアゾリル基、トリアゾリル基、オキサジ アゾリル基又はチアジアゾリル基であり、特に好ましく は、

#### 【化20】

(式中、各記号は上記の通り。)である。更に好ましく は、オキサゾリル基、チアゾリル基又はチアジアゾリル 基であり、最も好ましくはチアゾリル基である。環Hy は一般式のチアゾリル基の4位に置換することが好まし く、環Hyがチアゾリル基の時、5位で置換することが 好ましい。 $R^5$  として好ましくは、上記「 $C_1 = 6$  アル キル基」であり、特に好ましくはメチル基である。

【0048】環Hyの置換基(グループB)として好ま しくは、上記「ハロゲン原子」又は一Y-Zであり、特 に好ましくは-Y-Zである。環Hyは、1又は2個の -Y-Zで置換されていることが好ましい。環Hyの置 換基(グループB)として-Y-Zが2個の時、その一 つは、Yが単結合であり、Zが上記「グループAから選 ばれる置換基で置換されてもよいC<sub>1</sub> - 6 アルキル基」 であることが好ましい。特に好ましくは、メチル基又は ヒドロキシメチル基であり、更に好ましくはメチル基で ある。環Hyの置換基(グループB)として少なくとも 1つの-Y-Zは、Yが単結合、-O-、-COO-、  $-NR^{b5}$  -  $NR^{b6}$  - CO -  $NR^{b7}$  - COO-、又は、-NR<sup>b10</sup>-SO<sub>2</sub>-(式中、各記号は 前記の通り。)であることが好ましく、Zが水素原子、 上記「グループAから選ばれる置換基で置換されてもよ いC1-6アルキル基」、上記「C6-14アリール 基」、上記「Ca-7シクロアルキル基」、上記「ヘテ ロ環基」、上記「C6-14アリールC1-6アルキル 基」、上記「C3-7シクロアルキルC1-6アルキル 基」、上記「C3-7シクロアルケニルC1-6アルキ ル基」、及び、上記「ヘテロ環C1-6アルキル基」で あることが好ましい。Yとして特に好ましくは、-NR <sup>▶ 5</sup> -又は-NR<sup>▶ 6</sup> -CO-であり、更に好ましくは R b 7 及び R b 1 0 として好ましくは、水素原子であ る。Zとして特に好ましくは、水素原子、上記「グルー プAから選ばれる置換基で置換されてもよいC1 - 6 ア ルキル基」、又は、上記「Сз-7シクロアルキル基」 であり、更に好ましくは、上記「グループAから選ばれ る置換基で置換されてもよいC<sub>1</sub> - 6 アルキル基」、又 40 は、上記「C3-7シクロアルキル基」であり、最も好 ましくは、メチル基又はシクロプロピル基である。ま た、該C6-14アリール基、該C3-7シクロアルキ ル基、該Ca-7シクロアルケニル基、該ヘテロ環基、 該C6-14アリールC1-6アルキル基、該C3-7 シクロアルキルC1-6アルキル基、該C3-7シクロ アルケニルC1 - 6 アルキル基、及び、該ヘテロ環C 1-6 アルキル基は、下記グループCから選ばれる1乃 至3個の置換基で置換されてもよく、該置換基が2個又 は3個の時、置換基はそれぞれ同一若しくは異なってい 50 サゾリル基、ピロリジニル基、ピリジル基、ピラジニル

24 てもよい。グループC:上記「ハロゲン原子」、上記 「グループAから選ばれる置換基で置換されてもよいC 1-6 アルキル基」、-OR<sup>c1</sup>(式中、R<sup>c1</sup>は、水 素原子、又は上記「C1-6アルキル基」である。)、 及び、-NRc2Rc3 (式中、Rc2及びRc3は、 それぞれ同一若しくは異なって、水素原子、又は上記 「C1-6アルキル基」である。環HyのZの置換基 (グループC)として好ましくは、上記「ハロゲン原 子」、上記「グループAから選ばれる置換基で置換され 10 てもいC<sub>1</sub> - 6 アルキル基」又は-OR<sup>c</sup> 1 であり、更 に好ましくは、フッ素原子、メチル基、tertーブチ ル基、トリフルオロメチル基、又は、メトキシ基であ る。環Hyの置換基が-Y-Zである時、YとZの好ま しい組合せは、Yが-NRb5-かつRb5が水素原子 かつZが水素原子、又は、Yが-NRb6-CO-かつ Rb6が水素原子かつZが上記「グループAから選ばれ る置換基で置換されてもよいC1 - 6 アルキル基」、若 しくは、上記「Cs-ァシクロアルキル基」である。 【0049】環Cyとして好ましくは、上記「C 20 6-14 アリール基 | 又は「ヘテロ環基」であり、特に 好ましくは、フェニル基、ピリジル基、イミダゾリル 基、チエニル基、ピロリジニル基、ピペリジル基、イン ドリル基、ベンゾフラニル基、ベンゾチエニル基、1, 3-ジオキサインダンニル基であり、更に好ましくは、 フェニル基である。環Cyは、無置換若しくは1置換で あることが好ましく、環Cyがフェニル基である時、環 Cyの置換基(グループB)は、2位であることが好ま しい。環Cyの置換基(グループB)として好ましく は、上記「ハロゲン原子」であり、特に好ましくは、フ 30 ッ素原子である。環Cyの置換基(グループB)が-Y -Zの時、Yとして好ましくは、単結合、-CH=CH -\ -O-\ -C(OH)-\  $-NR^{5}$  -\ -NRb6-CO-\ -NRb8-CO-NRb9-\ -NR b 1 0 - S O 2 - 及び - C O - N R b 1 1 - (式中、各 記号は前記の通りである。) であり、特に好ましくは、 単結合、一〇一、一NRb6一CO一である。ここで、 Rb5、Rb6、Rb8、Rb10及びRb11として 好ましくは、水素原子であり、Rb9として好ましくは メチル基である。環Cyの置換基(グループB)が-Y Zの時、Zとして好ましくは、水素原子、上記「グル ープAから選ばれる置換基で置換されてもよいC1-6 アルキル基」、上記「C6-14アリール基」、上記 「C3-7シクロアルキル基」、上記「ヘテロ環基」、 又は、上記「C6-14アリールC1-6アルキル基」 であり、特に好ましくは、水素原子、メチル基、イソプ ロピル基、イソブチル基、tert-ブチル基、トリフ ルオロメチル基又はジメチルアミノメチル基、フェニル 基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基、シクロヘプ チル基、ピロリル基、フリル基、チエニル基、イソオキ

基、ピペリジル基、モルホリル基、インドリル基、キノ \*リル基、キノキサリニル基、シンノリニル基である。また、該C6-14アリール基、該C3-7シクロアルキル基、該C6-14アリールC1-6アルキル基、該C3-7シクロアルキルC1-6アルキル基、該C3-7シクロアルキルC1-6アルキル基、該C3-7シクロアルケニルC1-6アルキル基、及び、該へテロ環C1-6アルキル基は、上記グループCから選ばれる1乃至3個の置換基で置換されてもよく、該置換基が2個又は3個の時、置換基はそれぞれ同一若しくは異なってい10でもよい。環CyのZの置換基(グループC)として好ましくは、フッ素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、プロピル基、tertーブチル基、トリフルオロメチル基、メトキシ基、アミノ基、又は、ジメチルアミノ基である。

【0050】環Hy'の-Y-Zにおいて好ましい態様は、環Hyと同じである。

【0051】また、「製薬上許容されるその塩」とは、 上記一般式「I]で示される化合物と無毒の塩を形成す るものであればいかなる塩でもよく、例えば塩酸、硫 酸、リン酸、臭化水素酸等の無機酸;又はシュウ酸、マ ロン酸、クエン酸、フマル酸、乳酸、リンゴ酸、コハク 酸、酒石酸、酢酸、グルコン酸、アスコルビン酸、メチ ルスルホン酸、ベンジルスルホン酸等の有機酸;又は水 酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化カルシウム、 水酸化マグネシウム、水酸化アンモニウム等の無機塩 基;又はメチルアミン、ジエチルアミン、トリエチルア ミン、トリエタノールアミン、エチレンジアミン、トリ ス(ヒドロキシメチル)メチルアミン、グアニジン、コ リン、シンコニン等の有機塩基;又はリジン、アルギニ 30 ン、アラニン等のアミノ酸と反応させることにより得る ことができる。なお、本発明においては各化合物の含水 物或るいは水和物及び溶媒和物も包含される。

【0052】また、上記一般式 [I]で示される化合物においては、種々の異性体が存在する。例えば、幾何異性体としてE体及びZ体が存在し、また、不斉炭素原子が存在する場合は、これらに基づく立体異性体としての鏡像異性体及びジアステレオマーが存在する。場合によっては互変異性体が存在し得る。従って、本発明の範囲にはこれらすべての異性体及びそれらの混合物が包含さ\*40

【0053】なお、本発明においては各化合物のプロドラッグ及び代謝物も包含される。「プロドラッグ」とは、化学的又は代謝的に分解し得る基を有し、生体に投

は、化学的又は代謝的に分解し得る基を有し、生体に投与された後、元の化合物に復元して本来の薬効を示す本 発明化合物の誘導体であり、共有結合によらない複合体

及び塩を含む。

(14)

\* 22.

【0054】本発明化合物を医薬製剤として用いる場 合、通常それ自体公知の製薬上許容される担体、賦形 剤、希釈剤、増量剤、崩壊剤、安定剤、保存剤、緩衝 剤、乳化剤、芳香剤、着色剤、甘味剤、粘稠剤、矯味 剤、溶解補助剤、その他添加剤、具体的には水、植物 油、エタノール又はベンジルアルコール等のアルコー ル、ポリエチレングリコール、グリセロールトリアセテ ート、ゼラチン、ラクトース、デンプン等の炭水化物、 ステアリン酸マグネシウム、タルク、ラノリン、ワセリ ン等と混合して、常法により錠剤、丸剤、散剤、顆粒、 坐剤、注射剤、点眼剤、液剤、カプセル剤、トローチ 剤、エアゾール剤、エリキシル剤、懸濁剤、乳剤、シロ ップ剤等の形態となすことにより、全身的或るいは局所 的に、経口若しくは非経口で投与することができる。投 与量は年齢、体重、症状、治療効果、投与方法等により 異なるが、通常、成人ひとり当たり、1回に0.1mg 乃至1gの範囲で、1日1回乃至数回が投与される。

### [0055]

【発明の実施の形態】次に、本発明を実施するために用いる化合物の製造方法の一例を説明する。しかしながら、本発明化合物の製造方法はこれらに限定されるものではない。本製法に記載はなくとも、必要に応じて官能基に保護基を導入し後工程で脱保護を行う、各製法及び工程の順序を入れ替えるなどの工夫により効率よく製造を行えばよい。また、各工程において、反応処理は通常行われる方法で行えばよく、単離精製、結晶化、再結晶化、シリカゲルクロマトグラフィー、分取HPLC等の慣用される方法を適宜選択し、また組み合わせて行えばよい。

# 【0056】製法1-1

本製法は、α-ハロケトン化合物とチオウレア化合物より、アミノ置換チアゾール化合物を得る方法である。

【化21】

(式中、 $Hal^1$  は臭素原子、塩素原子等のハロゲン原 ※化合物 [1] を、溶媒中、常法若しくは下記製法3によ子であり、その他各記号は前記の通り。) り得られるチオウレア化合物 [2] と反応させることに常法若しくは下記製法2により得られる  $\alpha$ -ハロケトン ※50 より、アミノ置換チアゾール化合物 [3] を得ることが

2.7

できる。好ましい溶媒としてはジオキサン、テトラヒドロフラン等のエーテル系溶媒;メタノール、エタノール等のアルコール系溶媒;ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシド、アセトニトリル、アセトン等の極性溶媒;ジクロロメタン、クロロホルム等のハロゲン系溶媒等;ベンゼン、トルエン等の炭化水素系溶媒;酢酸エチル、酢酸ブチル等のエステル系溶媒;水若しくはそれらの混合溶媒等が挙げられる。化合物[1]及び化合物 \*

\* [2]は、氷冷下で混合し、室温乃至加熱下で反応させることが好ましい。炭酸カリウム、水酸化ナトリウム等の塩基を加えてもよい。

#### 【0057】製法1-2

本製法は、アミノ置換チアゾールとカルボン酸化合物を アミド縮合することにより、一般式 [I]で表されるチ アゾール化合物を得る方法である。

#### 【化22】

(式中、各記号は前記の通り。)

常法若しくは製法1-1と同様にして得られるアミノ置 換チアゾール化合物「4]を、常法により得られるカル ボン酸化合物[5]とアミド縮合させることによりチア ゾール化合物「I]を得ることができる。アミド縮合は 常法により行えばよく、例えば、化合物[4]を、DM F、アセトニトリル、THF、クロロホルム、酢酸エチ ル、塩化メチレン、トルエン等の溶媒中、ジシクロヘキ シルカルボジイミドや、1-エチル-3-(3-ジメチ ルアミノプロピル)カルボジイミド・塩酸塩、ジフェニ ルホスホリルアジド等の縮合剤及び必要に応じてN-ヒ 30 ドロキシスクシンイミド、1-ヒドロキシベンゾトリア ゾール等を加えて、カルボン酸化合物[5]と縮合する ことによりチアゾール化合物[I]を得ることが出来 る。また、カルボン酸化合物[5]を、塩化チオニル、 塩化オギザリル等で誘導される酸ハライドとする、或 は、塩化ピバロイル、クロロ炭酸エチル等により誘導さ れる混合酸無水物とする等により化合物[5]の活性化 エステルとし、次いで、DMF、アセトニトリル、TH※

20※F、クロロホルム、酢酸エチル、塩化メチレン、トルエン等の溶媒中、トリエチルアミン、炭酸カリウム、ピリジン等の塩基の存在下、或はピリジン等のアミン溶媒中で反応させることによりチアゾール化合物[I]を得ることも出来る。本反応は加熱下で行うことが望ましい。

# 【0058】製法1-3

本製法は、一般式 [I] においてR<sup>2</sup> とR<sup>3</sup> が、隣接する-N-CO-CR<sup>4</sup> -と一緒になって

# 【化23】

(式中、各記号は前記の通り。)を形成する場合のチア ゾール化合物を得る方法である。

#### 【化24】

2.8

(式中、RCPROは、メチル基、エチル基等のカルボ ン酸の保護基であり、その他各記号は前記の通りであ り、ここで $-(W)_{t}$ は、 $-(CH_{2})_{m}-V-(CH_{2})_{n}$ 上の置換基である。)

常法若しくは下記製法2により得られるα-ハロケトン 化合物[1]を、室温乃至加熱下、好ましくは加熱下、 溶媒中、下記製法3により得られるチオウレア化合物 [6]と反応させることにより、化合物[I']を得る ことができる。好ましい溶媒としてはジオキサン、テト ラヒドロフラン等のエーテル系溶媒;メタノール、エタ\*

$$Z-Y \xrightarrow{\text{NH}_2} + Hal^2$$
[8]

(式中、Ha12は塩素原子、臭素原子等のハロゲン原 子であり、各記号は前記の通りである。)

#### 第1工程

常法によって得られるチオアミド化合物[7]をメタノ ール、エタノール等の溶媒中、室温乃至加熱下、好まし くは加熱下、ジケトン化合物[8]と環化反応させるこ とにより化合物「9〕を得ることができる。炭酸カリウ ム、水酸化ナトリウム等の塩基を加えてもよい。好まし い溶媒としてはジオキサン、テトラヒドロフラン等のエ ーテル系溶媒:メタノール、エタノール等のアルコール 系溶媒;ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシ ド、アセトニトリル、アセトン等の極性溶媒: ジクロロ

\* ノール等のアルコール系溶媒;ジメチルホルムアミド、 ジメチルスルホキシド、アセトニトリル、アセトン等の 極性溶媒; ジクロロメタン、クロロホルム等のハロゲン 系溶媒等;ベンゼン、トルエン等の炭化水素系溶媒;酢 20 酸エチル、酢酸ブチル等のエステル系溶媒:水若しくは それらの混合溶媒等が挙げられる。

### 【0059】製法2

本製法は、チアゾール化合物 [ I ] の中間体としてα-ハロケトン化合物を得る方法である。製法2-1

### 【化25】

- ※ン、トルエン等の炭化水素系溶媒;酢酸エチル、酢酸ブ チル等のエステル系溶媒; 水若しくはそれらの混合溶媒
- 40 等が挙げられる。化合物[9]は下記参考文献等と同様 にして合成することもできる。

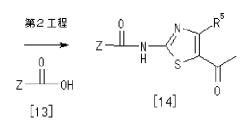
参考文献: Khim Geterotsikl Soe din, 1995 (1), 130-132 (199 5). Khim Geterotsikl Soedi n, 1994 (2), 249-252 (1994). I ndian J. Chem., 32(8), 848-8 57 (1993).

#### 第2工程

化合物 [9]を溶媒中、加熱下、N-ブロモスクシンイ メタン、クロロホルム等のハロゲン系溶媒等;ベンゼ ※50 ミド、テトラブチルアンモニウムトリブロミド、ベンジ

3.2

ルトリメチルアンモニウム・ジクロロヨウ素酸塩、臭素等のハロゲン化剤と反応させることによりα-ハロケトン化合物[10]を得ることができる。好ましい溶媒としてはジオキサン、テトラヒドロフラン等のエーテル系溶媒;メタノール、エタノール等のアルコール系溶媒;ジメチルスルホキシド、アセトニトリル等の極性溶媒;ジクロロメタン、クロロホルム等のハロゲン系溶媒等;\*



(式中、各記号は前記の通りである。)

#### 第1工程

製法2-1の第1工程と同様にして、チオウレア[1 1]と、常法により得られるジケトン化合物[8]を環 化反応させることにより化合物[12]を得ることがで きる。

#### 第2工程

常法により化合物 [ 1 2 ] と化合物 [ 1 3 ] をアミド縮 合させることにより化合物 [ 1 4 ] を得ることができ ※

第1工程

$$R^{NPRO} - N = C = S + H_2N - R^2$$
[16] [17]

— R NPRO N — Ü — NHR<sup>2</sup> H [18] \*ベンゼン、トルエン等の炭化水素系溶媒;酢酸エチル、 酢酸ブチル等のエステル系溶媒;水若しくはそれらの混 合溶媒等が挙げられる。

#### 【0060】製法2-2

本製法は、Z-Y-がZ-CO-NH-の時の $\alpha$ -ハロケトン化合物を得る方法である。

# 

※る。

#### 第3工程

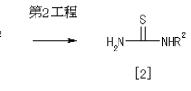
製法2-1の第2工程と同様にして化合物 [14]より  $\alpha$ -ハロケトン化合物 [15]を得ることができる。

### 【0061】製法3

#### 製法3-1

本製法は、チアゾール化合物 [ I ] の中間体としてチオウレア化合物を得る方法である。

#### 【化27】



(式中、 $R^{NPRO}$ は、ベンゾイル基、tert-ブチル基、tert-ブチルオルボニル基、tert-ブトキシカルボニル基等のアミン保護基であり、その他各記号は前記の通りである。)

### 第1工程

常法により得られるイソチオシアン酸化合物 [16]を溶媒中、常法若しくは下記製法3-2と同様にして得られるアミン化合物 [17]と反応させることにより化合物 [18]を得ることができる。好ましい溶媒としてはジオキサン。テトラヒドロフラン等のエーテル系溶媒:

★メタノール、エタノール等のアルコール系溶媒;ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシド、アセトニトリル、アセトン等の極性溶媒;ジクロロメタン、クロロホルム等のハロゲン系溶媒等;ベンゼン、トルエン等の炭化水素系溶媒;酢酸エチル、酢酸ブチル等のエステル系溶媒;水若しくはそれらの混合溶媒等が挙げられる。本製法は、冷却下で行うことが好ましい。

#### 第2工程

物 [18] を得ることができる。好ましい溶媒としては 常法により化合物 [18] の保護基を脱離させることに ジオキサン、テトラヒドロフラン等のエーテル系溶媒 ;  $\star$ 50 よりチオウレア化合物 [2] を得ることができる。アミ

\*で処理する等の方法を用い脱保護すればよい。

【0062】製法3-2

【化28】本製法は、チアゾール化合物[I']の中間 体として、チオウレア化合物を得る方法である。

34

$$\mathbb{R}^{NPRO}$$
—N=C=S +  $\mathbb{R}^{CPRO}$ —O—C  $\mathbb{R}^4$ 

[16]  $\mathbb{R}^{NPRO}$ —19]

#### (式中、各記号は前記の通り。)

#### 第1工程

常法で得られるイソチオシアン酸化合物「16]と常法 若しくは下記製法3-3と同様にして得られる化合物 「19]を、メタノール、エタノール等の溶媒中、加熱 下、反応させることにより化合物[20]を得ることが できる。好ましい溶媒としてはジオキサン、テトラヒド ロフラン等のエーテル系溶媒;メタノール、エタノール 30 【0063】製法3-3 等のアルコール系溶媒:ジメチルホルムアミド、ジメチ ルスルホキシド、アセトニトリル、アセトン等の極性溶 媒;ジクロロメタン、クロロホルム等のハロゲン系溶媒 等;ベンゼン、トルエン等の炭化水素系溶媒;酢酸エチ ル、酢酸ブチル等のエステル系溶媒;水若しくはそれら※

※の混合溶媒等が挙げられる。本製法は、冷却下で行うこ とが好ましい。

### 第2工程

常法により化合物[20]のアミン保護基を脱離させる ことによりチオウレア化合物「6〕を得ることができ る。化合物[19]が光学活性体の時、ラセミ化を抑え るために冷却下で脱保護することが好ましい。

本製法は、一般式[ I ' ] においてVが-NR\*5 ' -であり、Ra5'がC1-6アルキル基、C6-14ア リールC1-6アルキル基である時のチアゾール化合物 [6]或いは[19]の中間体を得る方法である。

#### 【化29】

(式中、m<sup>'</sup>は1又は2であり、R<sup>a7</sup>及びR<sup>a8</sup>は、 それぞれ同一若しくは異なって、水素原子;メチル等の C<sub>1</sub> - 6 アルキル基; フェニル基等のC<sub>6</sub> - 1 4 アリー 30 ル基;ベンジル基等の $C_1 = 14$  アリール $C_1 = 6$  アル キル基であり、その他各記号は前記の通りである。ここ で、Ra5 'は上記-CHRa7 Ra8 に相当する。) 第1工程

常法で得られる化合物[21]を、溶媒中、還元剤の存 在下、常法で得られる化合物[22]と反応させること により化合物[23]を得ることができる。還元剤とし ては水素化ホウ素ナトリウム、水素化シアノホウ素ナト リウム、水素化トリアセトキシホウ素ナトリウム等の水 素化ホウ素塩が挙げられる。酢酸、塩酸等の酸を加えて もよい。好ましい溶媒としてはジオキサン、テトラヒド ロフラン等のエーテル系溶媒;メタノール、エタノール 等のアルコール系溶媒; ジメチルホルムアミド、ジメチ ルスルホキシド、アセトニトリル等の極性溶媒; ジクロ ロメタン、クロロホルム等のハロゲン系溶媒等;ベンゼ ン、トルエン等の炭化水素系溶媒;酢酸エチル、酢酸ブ チル等のエステル系溶媒:水若しくはそれらの混合溶媒 等が挙げられる。また、パラジウム炭素、水酸化パラジ ウム等触媒の存在下、水素添加を行ってもよい。

第2工程

\* 化合物 [23] を、溶媒中、還元剤の存在下、常法で得 られる化合物[24]と反応させることにより化合物

「25〕を得ることができる。還元剤としては水素化ホ ウ素ナトリウム、水素化シアノホウ素ナトリウム、水素 化トリアセトキシホウ素ナトリウム等の水素化ホウ素塩 が挙げられる。酢酸、塩酸等の酸を加えてもよい。好ま しい溶媒としてはジオキサン、テトラヒドロフラン等の エーテル系溶媒;メタノール、エタノール等のアルコー ル系溶媒; ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシ ド、アセトニトリル等の極性溶媒; ジクロロメタン、ク ロロホルム等のハロゲン系溶媒等:ベンゼン、トルエン 等の炭化水素系溶媒; 酢酸エチル、酢酸ブチル等のエス テル系溶媒;水若しくはそれらの混合溶媒等が挙げられ る。また、パラジウム炭素、水酸化パラジウム等触媒の 存在下、水素添加を行ってもよい。第1工程と第2工程 の反応は、順序を入れ換えて行うこともできる。 第3工程

常法によって化合物[25]のアミン保護基を脱離させ ることにより化合物[26]を得ることができる。アミ ン保護基としては、ベンゾイル基、tert-ブトキシ カルボニル基、ベンジルオキシカルボニル基等が挙げら れる。例えば、RNPROがtertーブトキシカルボニル \*50 基の時、室温下、酢酸エチル又はメタノール溶液中、塩 (20)

3.8

酸の酢酸エチル溶液で処理をする;室温下、テトラヒド ロフラン中、塩酸で処理をする;或るいは室温下、メタ ノール中、塩酸-ジオキサンで処理をする等の方法を用 い脱保護すればよい。

37

【0064】次に、本発明に係る一般式[I]で示され る化合物及びその製造方法を実施例によって具体的に説 明する。しかしながら、本発明はこれら実施例によって 限定されるものではない。

#### 【0065】実施例1

N-[4-{2-(シクロプロピルカルボニルアミノ)-4-メチル チアゾール-5-イル}チアゾール-2-イル]-N-[2-(ジメチ ルアミノ)エチル]-2-(2-フルオロフェニル)アセトアミ ドの合成

#### 【0066】工程1-1

チオウレア(151.18g, 1.986mol)のエタノール(1000mL) 溶液に3-クロロアセチルアセトン(237.8mL, 2.085mol) を加え、90℃で1時間攪拌した。室温まで冷却後、ヘキ サン/酢酸エチル(1/1)溶液(500元)を加え、氷冷下析出 した固体をろ取することにより、5-アセチル-2-アミノ-4-メチルチアゾール 塩酸塩を白色結晶(357.9g, 94%)と 20 して得た。

NMR値(DMSO-d6-300MHz): 2.43(s, 3H), 2.51(s, 3 H), 9.32(br, 1H).

#### 【0067】工程1-2

実施例1の工程1-1で得られた5-アセチル-2-アミノ-4-メチルチアゾール塩酸塩(100g, 519mmol)とピリジン (96.5mL, 1194mmol)およびクロロホルム(1000mL)を混合 し、氷冷下、シクロプロパンカルボニルクロリド(51.8m L, 571mmol)を滴下した。そのまま30分間攪拌した 後、室温で2時間攪拌した。反応混合物を氷冷し、水(5 30 mol)のピリジン溶液(2ml)を加えて70℃で90分間攪拌し 00mL)を加えることにより析出した固体をろ取し、水(50 OnL)で洗浄することによりN-(5-アセチル-4-メチルチア ゾール-2-イル]シクロプロパンカルボキサミド(112.9g, 97%)を白色結晶として得た。

NMR値(DMSO-d6-400MHz): 0.91-0.96(m, 4H), 1.9-2.0(m, 1H), 2.46(s, 3H), 2.56(s, 3H).

#### 【0068】工程1-3

実施例1の工程1-2で得られたN-〔5-アセチル-4-メチ ルチアゾール-2-イル]シクロプロパンカルボキサミド(1 ルアンモニウムトリブロミド(255.4g, 530mmo1)を加 え、85℃で2時間攪拌した。氷冷下、水(540mL)を加 え、析出した固体をろ取することにより、N-[5-(2-ブロ モアセチル)-4-メチルチアゾール-2-イル]シクロプロパ ンカルボキサミドを白色結晶(86.3g, 59%)として得た。 NMR値(DMSO-d6-400MHz): 0.91-1.01(m, 4H), 1.94 -2.01 (m, 1H), 2.6 (s, 3H), 4.62 (s, 2H), 12.85 (s, 1 H).

#### 【0069】工程1-4

オキサン(110元)を混合し、氷冷下イソチオシアン酸べ ンゾイル(17.4mL, 129.3mmo1)を加えて、そのまま15 分間攪拌した。この反応混合物に、氷冷下メタノール(5 5mL)および炭酸カリウム(17.9g, 129.3mmo1)を加えた 後、室温で2時間攪拌した。この反応混合物に、氷冷 下、実施例1の工程1-3で得られたN-[5-(2-ブロモア セチル)-4-メチルチアゾール-2-イル]シクロプロパンカ ルボキサミド(39.2g, 129.3mmol)を加え、室温でさらに 1時間攪拌した後、氷冷下において水を加え、酢酸エチ 10 ルで4回抽出し、有機層を飽和炭酸水素ナトリウム水溶 液と水および飽和食塩水で洗浄後、硫酸マグネシウムで 乾燥した。硫酸マグネシウムをろ過後、ろ液を減圧濃縮 することにより得られた残渣に酢酸エチルを加えて析出 した結晶をろ過することによりN-[5-{2-[2-(ジメチルア ミノ)エチルアミノ]チアゾール-4-イル}-4-メチルチア ゾール-2-イル]シクロプロパンカルボキサミドを淡橙色 結晶(21.2g, 47%)として得た。

NMR値(DMSO-d6-300MHz): 0.88-0.93(m, 4H), 1.87 -1.96 (m, 1H), 2.18 (s, 6H), 2.42-2.47 (m, 2H), 2.44(s, 3H), 3.31-3.36(m, 2H), 6.59(s, 1H), 7.60(t, 1 H, J=6.0Hz), 12.26(s, 1H).

#### 【0070】工程1-5

2-フルオロフェニル酢酸(110mg, 0.712mmol)とトリエチ ルアミン(0.107mL, 0.769mmol)およびTHF(0.5mL)を混合 し、氷冷下塩化ピバロイル(0.0879mL, 0.712mmo1)を加 え、室温で15分間攪拌した。この反応混合物に実施例1 の工程1-4で得られたN-[5-{2-[2-(ジメチルアミノ) エチルアミノ]チアゾール-4-イル}-4-メチルチアゾール -2-イル]シクロプロパンカルボキサミド(100mg, 0.285m た。室温まで冷却した後、反応混合物に水および飽和炭 酸水素ナトリウム水溶液を加え、酢酸エチルで抽出し、 有機層を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液と水および飽和 食塩水で洗浄後、硫酸マグネシウムで乾燥した。硫酸マ グネシウムをろ過後、ろ液を減圧濃縮することにより得 られた残渣をトルエンで2回共沸し、4規定塩酸の酢酸エ チル溶液を加えて析出した固体をろ過することにより表 題化合物N-[4-{2-(シクロプロピルカルボニルアミノ)-4 -メチルチアゾール-5-イル} チアゾール-2-イル]-N-[2-08.0g, 482mmol)のメタノール(500mL)溶液にテトラブチ 40 (ジメチルアミノ)エチル]-2-(2-フルオロフェニル)アセ トアミドを白色固体(81.3mg, 54%)として得た。本化合 物の化学構造式及び物性値を表1に示す。

#### 【0071】実施例2

N-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペ ラジン-1-イル)チアゾール-4-イル}チアゾール-2-イル] -シクロプロパンカルボキサミドの合成

#### 【0072】工程2-1

(R)-(-)-α-アミノフェニル酢酸 メチルエステル 塩酸 塩(1.15g, 5.71mmo1)とtert-ブチル N-(2-オキソエチ N,N-ジメチルエチレンジアミン(11.4g, 129.3mmol)とジ 50 ル)カーバメート(1.0g, 6.28mmol)と酢酸(0.425mL, 7.4 2mmol)およびメタノール(15mL)を混合し、氷冷下ナトリウムシアノボロヒドリド(431mg, 6.85mmol)を加え、そのまま2時間攪拌した。氷冷下反応混合物に飽和炭酸水素ナトリウム水溶液を加え、酢酸エチルで抽出し、有機層を水、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液および飽和食塩水で洗浄後、硫酸マグネシウムで乾燥した。硫酸マグネシウムをろ過後、ろ液を減圧濃縮して得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(展開溶媒: ヘキサン/酢酸エチル=2/1~1/1)で精製することにより(R)-α-[2-(tert-ブトキシカルボニルアミノ)エチルアミノ]フェニル酢 10酸メチルエステルを無色油状物質(639mg, 36%)として得た。

NMR値(DMSO-d6-300MHz): 1.36(s, 9H), 2.38-2.51 (m, 2H), 2.95-3.05(m, 2H), 3.59(s, 3H), 4.39(br, 1 H), 6.75(br, 1H), 7.25-7.40(m, 5H).

#### 【0073】工程2-2

実施例 2の工程 2-1 で得られた (R) -  $\alpha$  - (2-(tert-ブトキシカルボニルアミノ) エチルアミノ) フェニル酢酸 メチルエステル (3.52g, 11.42mo1) と 37% ホルマリン水溶液 (3.4m, 45.68mo1) と 酢酸 (0.719mL, 12.56mo1) およ 20 び (3.4mL, 45.68mo1) と 酢酸 (0.719mL, 12.56mo1) およ (2.90g, 13.71mo1) を 加え、そのまま (3.4mL) ドレール (2.90g, 13.71mo1) を 加え、そのまま (3.4mL) 時間 (3.4mL) だ (3.4mL) で (3.4

NMR値(DMSO-d6-400MHz): 1.36(s, 9H), 2.19(s, 3 H), 2.33-2.50(m, 2H), 2.95-3.10(m, 2H), 3.63(s, 3 H), 4.37(s, 1H), 6.57(br, 1H), 7.3-7.37(m,5H).

#### 【0074】工程2-3

実施例2の工程2-2で得られた(R)-α-[N-メチル-N-{2-(tert-ブトキシカルボニルアミノ)エチル}アミノ]フェニル酢酸 メチルエステル(1.82g, 5.66mmo1)と酢酸エチル(10mL)を混合し、4規定塩酸の酢酸エチル溶液(8.5mL, 33.9mmo1)を加え、2時間攪拌した。反応混合物を減圧濃縮後、トルエンで2回共沸することにより(R)-α-[N-メチル-N-(2-アミノエチル)アミノ]フェニル酢酸 メチルエステル 二塩酸塩の粗生成物を黄色アモルファスとして得た。これをそのまま次工程に用いた。

#### 【0075】工程2-4

実施例2の工程2-3(R)-α-[N-メチル-N-(2-アミノエチル)アミノ]フェニル酢酸 メチルエステル 二塩酸塩の粗生成物(5.66mmol)とTHF(22mL)を混合し、氷冷下ジイソプロピルエチルアミン(2.1mL, 12.4mmol)およびイソチオシアン酸ベンゾイル(0.744mL, 5.66mmol)を加え

40

て、そのまま15分間攪拌した。氷冷下反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出し、有機層を水および飽和食塩水で洗浄後、硫酸マグネシウムで乾燥した。硫酸マグネシウムをろ過後、ろ液を減圧濃縮することにより(R)-α-[N-メチル-N-{2-(3-ベンゾイルチオウレイド)エチル}アミノ]フェニル酢酸メチルエステルの粗生成物を得た。これをそのまま次工程に用いた。

#### 【0076】工程2-5

実施例2の工程2-4で得られた(R)-α-[N-メチル-N-(2-(3-ベンゾイルチオウレイド)エチル}アミノ]フェニル酢酸 メチルエステルの粗生成物(5.66mmo1)とメタノール(15mL)を混合し、氷冷下炭酸カリウム(860mg, 6.22mmo1)を加えて、そのまま1時間攪拌した。氷冷下反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄後、硫酸マグネシウムで乾燥した。硫酸マグネシウムをろ過後、ろ液を減圧濃縮することにより(R)-α-[N-メチル-N-(2-チオウレイドエチル)アミノ]フェニル酢酸 メチルエステルの粗生成物を得た。これをそのまま次工程に用いた。

#### 【0077】工程2-6

実施例2の工程2-5で得られた(R)- $\alpha$ -(N-メチル-N-(2-チオウレイドエチル)アミノ]フェニル酢酸 メチルエ ステルの粗生成物(2.83mmo1)とエタノール(6mL)を混合 し、実施例1の工程1-3で得られたN-[5-(2-ブロモア セチル)-4-メチルチアゾール-2-イル]シクロプロパンカ ルボキサミド(857mg, 2.83mmo1)を加えて、5時間還流し た。氷冷下反応混合物に飽和炭酸水素ナトリウム水溶液 を加え、THFと酢酸エチルの混合溶媒で抽出し、有機層 を硫酸マグネシウムで乾燥した。硫酸マグネシウムをろ 過後、ろ液を減圧濃縮して得られた残渣にメタノールを 加えて析出した結晶をろ過することにより表題化合物N-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペラ ジン-1-イル)チアゾール-4-イル}チアゾール-2-イル]-シクロプロパンカルボキサミドを白色結晶(370mg, 29%) として得た。本化合物の化学構造式及び物性値を表1に 示す。

#### 【0078】実施例3

N-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペラジン-1-イル)チアゾール-4-イル}チアゾール-2-イル] 40 -シクロプロパンカルボキサミド 塩酸塩の合成

【0079】実施例2で得られたN-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペラジン-1-イル)チアゾール-4-イル}チアゾール-2-イル]-シクロプロパンカルボキサミド(350mg, 0.772mmol)に酢酸エチル(3.3mL)及び4規定塩酸の酢酸エチル溶液(0.39mL, 1.54mmol)を加えて10分間攪拌した。析出した固体をろ過することにより表題化合物N-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペラジン-1-イル)チアゾール-4-イル}チアゾール-2-イル]-シクロプロパンカルボキサミド塩酸塩を50白色固体(390mg, 100%)として得た。本化合物の化学構

造式及び物性値を表1に示す。

比旋光度:  $[\alpha]_D^{25} = -116^\circ$  (c = 0.536, 溶媒: D MF)

#### 【0080】実施例4

N-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペ ラジン-1-イル)チアゾール-4-イル}チアゾール-2-イル] -アセトアミドの合成

#### 【0081】工程4-1

実施例1の工程1-1で得られた5-アセチル-2-アミノ-4-メチルチアゾール塩酸塩(100g, 519mmol)とピリジン(96.5mL, 1194mmol)およびクロロホルム(1000mL)を混合し、氷冷下アセチルクロリド(40.6mL, 571mmol)を滴下した。そのまま1時間攪拌した後、室温で2時間攪拌した。反応混合物を氷冷し、水(500mL)を加えることにより析出した固体をろ取し、水(500mL)で洗浄することによりN-[5-アセチル-4-メチルチアゾール-2-イル]-アセトアミド(85.0g, 77%)を白色結晶として得た。

NMR値(DMSO-d6-300): 2.17(s, 3H), 2.47(s, 3H), 2.56(s, 3H), 12.43(s, 1H).

#### 【0082】工程4-2

実施例 4の工程 4-1 で得られたN- $\{5$ -アセチル-4-メチルチアゾール-2-イル $\}$ -アセトアミド (72.8g, 367nmol) のメタノール (366nL) 溶液にテトラブチルアンモニウムトリブロミド (194.8g, 404nmol) を加え、84°Cで 2 時間攪拌した。氷冷下、反応混合物を水 (750nL) に加え、析出した固体をろ取することにより、 $N-\{5-(2-7012)$  チル)-4-メチルチアゾール-2-イル $\}$ -アセトアミドを白色結晶 (63.3g, 62%) として得た。

NMR値(DMSO-d6-300): 2.18(s, 3H), 2.58(s, 3H), 2.65(s, 2H), 12.57(s, 1H).

#### 【0083】工程4-3

実施例2の工程2-5で得られた(R)-α-[N-メチル-N-(2-チオウレイドエチル)アミノ]フェニル酢酸 メチルエステルの粗生成物(2.83mmo1)とエタノール(6mL)を混合

4.2

し、実施例4の工程4-2で得られたN-[5-(2-ブロモアセチル)-4-メチルチアゾール-2-イル]-アセトアミド(85 7mg, 2.83mmo1)を加えて、5時間還流した。氷冷下反応混合物に飽和炭酸水素ナトリウム水溶液を加え、THFと酢酸エチルの混合溶媒で抽出し、有機層を硫酸マグネシウムで乾燥した。硫酸マグネシウムをろ過後、ろ液を減圧濃縮して得られた残渣にメタノールを加えて析出した結晶をろ過することにより粗結晶(517mg, 43%)を得た。これに酢酸エチル(4mL)を加えて5分間還流させ、室温まで冷却後結晶をろ過することにより表題化合物N-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペラジン-1-イル)チアゾール-4-イル}チアゾール-2-イル]-アセトアミドを白色結晶(355mg, 30%)として得た。本化合物の化学構造式及び物性値を表1に示す。

#### 【0084】実施例5

N-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペラジン-1-イル)チアゾール-4-イル}チアゾール-2-イル]-アセトアミド塩酸塩の合成

【 0 0 8 5 】実施例 4 で得られた (340mg, 0.795mmo1) に 酢酸エチル (50mL) および4規定塩酸の酢酸エチル溶液 (0.4mL, 1.6mmo1) を加えて10分間攪拌した。析出した固体 をろ過することにより表題化合物N-[4-メチル-5-{2-(4-メチル-2-オキソ-3-フェニルピペラジン-1-イル) チアゾ ール-4-イル} チアゾール-2-イル] - アセトアミド 塩酸塩 を白色固体 (374mg, 100%) として得た。本化合物の化学 構造式及び物性値を表 2 に示す。

比旋光度:  $[\alpha]_D^{25} = -116^{\circ}$  (c = 0.541, 溶媒: D MF)

【0086】実施例6から実施例306

30 実施例1から5と同様にして、実施例6から306の化合物を得た。本化合物の化学構造式及び物性値を表2から表77に示す。

[0087]

【表1】

	3	_	-	-	_
44					

	特別 (A)	DMSO-d6-300 ESI+  0.71-0.96(m, 4H), 1.90-7.98(m, 1H), 2.51(s, 3H), 488(100)	1 0 N 1.2-7.27(m, 2H), 7.3-7.27(m, 2H), 7.3-7.45(m, 2H), 7.3-7.45(m, 2H), 10.49(br, 1H), 12.41(s, 2H)	C23H27CIFN5O2S2 0 >220	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	2 H S H 3-44, 12.1Hz), 443(d. 1H, 4.11(dt., 1H, 1-44, 12.1Hz), 443(d. 1H, 1-14, 1H, 1-14, 1H, 1H, 1H, 1H, 1H, 1H, 1H, 1H, 1H, 1H	C22H23N5O2S2	O N HCI >90 1086-094(m, 4H) 191-199(m, 1H) 250/s, 3H) ARA/(100)	2.58(a, 3H), 3.6(br, 2H), 7.4(s, 1H), 7.47-	C22H24CIN5O2S2	DMSO-d6-400 ES!+ 2.13(s, 3H), 2.48(s, 3H), 2.85(dt, 1H, 428(100)) 1.53.40 11 8H+) 3.94-3.90(m, 1H) 4.1(s, 1H) 4.00	S N S N H	C20H21N5O2S2
東施	棒		_			8			ო			4	

[0088]

\* \*【表2】

発展 / 存状 / 懸点 (%) (%) (C)
HC! >90
>220
06<
報
>200
06<
198 – 200
<b>06</b> <
>230

[0089]

8

\* \*【表3】

		÷ ₹		
<b>米布金</b>	構造式 / 組成式	純度 / 性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	MS
	/		DMSO-46-300	ESI+
	12 × 1	06<	2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.80(s, 2H), 7.20(s, 1H), 7.39(dd, 4H, J=8.4, 14.6Hz), 12.08(s, 1H)	407(100)
တ	SVI	電報		
	C17H15CIN402S2	>230		
	/		DMSO-d6-300	ESI+
	17	06<	2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.98(s, 2H), 7.22(s, 1H), 7.62(d, 2H, 1=8.79Hz), 8.22(d, 2H, 1=8.79Hz), 12.06(s	418(100)
2	SH	幅	(H), (2.62(s, 1H)	
	C17H15N5O4S2	>230		
	/		DMSO46-300	ESI+
	IZ Z	06<	0.81-1.31(m, 5H), 1.61-1.85(m, 6H), 2.13(s, 3H), 2.33(d, 2H, J=7.4Hz), 2.46(s, 3H), 7.17(s, 1H), 12.07(s,	379(100)
=	SVI		1H), 12.23(s, 1H)	
	C17H22N4O2S2	224-224,9 dec.		
	Ti z	06<	DMSO-d6-300 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 2.77(t, 2H, J=7.4Hz), 2.94(t,	ESI+ 387(100)
12	SH	電響	ZH, J=7.4Hz), 7.2(s, 1H), 7.2–7.33(m, 5H), 12.06(s, 1H), 12.29(s, 1H)	
	C18H18N4O2S2	212.7 – 213.9		

[0090]

\* \*【表4】

5	$\cap$	
_	$^{\circ}$	

l			*		
<b>慰</b> 帽	東施金田号	構造式 / 組成式	純度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	S
		/		DMSO-46-300	ESI+
		17	>60	2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.69(s, 2H), 3.73(s, 3H), 6.86(d, 2H, 1=8.79Hz), 7.19(s, 1H), 7.25(d, 2H	403(100)
_	5	SNI	能量	J=8.79Hz), 12.05(s, 1H), 12.46(s, 1H)	
		C18H18N4O3S2	>230		
<u> </u>				DMSO-d8-300	ESI+
			06<	1.99(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.88(s, 2H), 7.01(t, 1H, 1=6 RHz), 7.04(t, 1H, 1=6 RHz), 7.3(H, 1H, 1=9 2Hz)	412(100)
_	4	SH	<b>新</b>	7.37(4, 7H, J=8.1Hz), 7.6(4, 1H, J=8.1Hz), 10.97(s, 1H), 12.07(s, 1H), 12.48(s, 1H)	
		NH TN50383	>230		
<u> </u>	T			DMSO-46-300	+182
		12 2 2	06<	2.14(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.75(s, 3H), 3.75(s, 2H),	403(100)
_	15	SIN	幅	0.00(0, 17, J=7,972, 0.92(0, 14, J=7,942, 0.93(s, 14), 7.21(s, 1H), 7.26(t, 1H, J=7.9Hz), 12.08(s, 1H), 12.52(s, 1H) 1H)	
<u></u>		C18H18N4O3S2	>230		
<u> </u>	T			DMSOd6-300	ESI+
		12 Z	06≺	2.14(e, 3H), 2.47(e, 3H), 4.03(e, 2H), 6.99-7.04(m, 2H), 7.23(e, 1H), 7.43(dd, 1H, 1=1.5, 4.8Hz), 12.09(e, 1H)	379(100)
	16	SAL	<b>基</b>	12.57(s. 1H)	
		S	>230		
	$\dashv$	C15H14N4O2S3	•		

【0091】

\* \*【表5】

付册2002	22200
5 2	

	MS	ESI+ 449(100)	ESI+ 373(100)	ESI+ 363(100)	ESI- 429(100)
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-300 2.47(s, 3H), 3.76(s, 2H), 3.78(s, 2H), 7.19(s, 1H), 7.19- 7.39(m, 10H), 12.32(s, 1H), 12.51(s, 1H)	DMSO-d <del>6-</del> 300 2.15(s, 3H), 2.47(s, 3H), 3.76(s, 2H), 7.18(s, 1H), 7.19- 7.39(m, 5H), 12.24(s, 1H), 12.32(s, 1H)	DMSO-d6-400 2.14(s, 3H), 2.47(s, 3H), 5.04(s, 2H), 6.90(s, 1H), 7.18(s, 1H), 7.23(s, 1H), 7.64(s, 1H), 12.06(brs, 1H), 12.70(brs, 1H)	CDCi3-300 1.54(s, 9H), 2.48(s, 3H), 3.84(s, 2H), 6.84(s, 1H), 7.29- 7.46(m, 5H), 8.84(brs, 1H)
表5	/ <b>職点</b> (C)				
יין זיי	純度 /性状/ (%)	>90 結晶 210.2 - 210.7	>90 結晶 133.5 - 136.5	>90 結編 >250	> <del>9</del> 0 ፖモルファス
	構造式 / 組成式	CZ3HZON4O2SS2	C17H18N402S2	C14H14N6O2S2	CZOHZZN4O3S2
	所 事 中	11	<u>8</u>	6	50

[0092]

\* \*【表6】

191/13	 · -	_	_
54			

			¥ o		
÷4.	海 衛 中	構造式 / 組成式	純度 / 性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	MS
	21	THE SUM THE SU	>90 ፖモルファス	DMSO-d6-300 2.48(s, 3H), 3.49(brs. 4H), 3.57(brd. 4H, J=4.4Hz), 3.77(s, 2H), 7.11(s, 1H), 7.26-7.34(m, 5H), 10.85(brs. 1H), 12.48(brs. 1H)	ESI+ 444(100)
		C20H21N5O3S2			
	22		>90 7モルファス	DMSO-d6-300 242(s, 3H), 3.78(s, 2H), 5.22(s, 2H), 7.18(s, 1H), 7.26- 7.42(m, 10H), 11.78(brs, 1H), 12.50(brs, 1H)	ESI+ 465(100)
		C23H20N4O3S2			
	23	The state of the s	790	DMSO-d6-400 0.92(d. 6H. J=6.7Hz), 1.93(m, 1H), 2.43(s, 3H), 3.78(s, 2H), 3.94(d. 2H. J=6.7Hz), 7.17(s, 1H), 7.25-7.34(m, 5H), 11.63(brs, 1H), 12.49(brs, 1H)	ESI+
		C20H22N403S2	212 - 214		
<u> </u>	24	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	06<	DMSO-d6-300 246(e, 3H), 3.76(s, 2H), 5.99(s, 2H), 6.89(s, 1H), 7.17(s, 1H), 7.19(s, 1H), 7.24-7.33(m, 5H), 7.63(s, 1H), 12.48(brs, 1H)	ESI+ 439(100)
		C20H18N6O2S2	>250		

[0093]

\* \*【表7】

東海中	推造以 / 超成式	総度/性状/融点(%)	1H NMR( & ) ppm	ωS	
25	The second secon	290	DMSO-d6-300 2.46(s, 3H), 3.77(s, 2H), 3.98(s, 2H), 6.97(m, 1H), 6.98(s, 1H), 7.20(s, 1H), 7.25-7.41(m, 5H), 7.41(d, 1H, J=1.4Hz), 12.34(brs, 1H), 12.51(brs, 1H)	ESI+ 455(100)	5 5
	C21H18N4O2S3	201 - 203			
26		>90 アモルファス	CDCi3-300 2.45(s, 3H), 2.71(t, 2H, J=7.7Hz), 3.05(t, 2H, J=7.7Hz), 3.84(s, 2H), 8.87(s, 1H), 7.17-7.45(m, 10H), 8.82(brs, 1H)	ESI+ 463(100)	
	C24H22N4O2S2				
27	The state of the s	290	DMSO-46-300 0.90-0.98(m, 2H), 1.13-1.23(m, 2H), 1.61-1.66(m, 6H) 1.77(m, 1H), 2.29(brd, 2H, L=7.4Hz), 2.45(s, 3H), 3.78(s, 2H), 7.18(s, 1H), 7.25-7.34(m, 5H), 12.00(brs, 1H), 12.50(brs, 1H)	ESI+ 455(100)	
	C22H18N4O2S2	229 - 231			
			DMSO-d6, 300MH 0.90-0.98(m, 2H), 1.13-1.23(m, 2H), 1.61-1.66(m, 6H) 1.177(m, 1H), 2.260crd, 2H, L=7.4H2, 2.45(s, 3H), 2.177(m, 1H), 2.260crd, 2H, L=7.4H2, 2.45(s, 3H),	ESI+ 455(100)	56
8	S II	アモルファス	3.7846, 217, 7.1848, 117, 7.25-7.34(m, 5H), 12.00(brs, 1H), 12.50(brs, 1H)		
	C23H26N4O2S2				_

[0094]

表

\* \*【表8】

57

		茶		
张	横造式 人組成式	純度 / 性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	MS
59	C18H18M402S2	>90 アモルファス	DMSO-d6-400 145(d, 3H, J=7.1Hz), 2.12(s, 3H), 2.44(s, 3H), 4.01(q, 1H, J=7.1Hz), 7.19(s, 1H), 7.24-7.39(m, 5H), 12.03(s, 1H), 12.43(s, 1H)	ESI+ 387(100)
30	C18H18N403S2	>90 精晶 217.1 - 218.6	DMSO-d6-300 2.13(s, 3H), 2.45(s, 3H), 3.34(s, 3H), 5.05(s, 1H), 7.23(s, 1H), 7.34-7.52(m, 5H), 12.06(s, 1H), 12.54(s, 1H)	ESI+ 403(100)
31	G17H15N50482 O <sub>2</sub> N	>90 結晶 >220	DMSO-d6-300 2.13(s. 3H), 2.46(s. 3H), 3.99(s. 2H), 7.22(s. 1H), 7.65(t. 1H, J=7.87Hz), 7.8(d. 1H, J=7.87Hz), 8.15(d. 1H, J=8.87Hz), 8.26(s. 1H), 12.06(s. 1H), 12.61(s. 1H)	ESI+ 418(100)
32	H S N H COLTHISFINAO2S2	>90 精晶 >220	DMSOd6-300 214(s, 3H), 246(s, 3H), 3.79(s, 2H), 7.16(d, 1H, J=8.8Hz), 7.19(d, 1H, J=8.8Hz), 7.21(s, 1H), 7.37(d, 1H, J=8.8Hz), 7.39(d, 1H, J=8.8Hz), 12.06(s, 1H), 12.51(s, 1H)	ES⊦+ 391(100)

【0095】

\* \*【表9】

59

米 動 中 中	推造式 人名成式	被度/性状/融点(%)	1H NMR( & ) ppm	S S
	IN N N N N N N N N N N N N N N N N N N	06<	DMSO-66-300 2.14(s, 3H), 2.47(s, 3H), 3.84(s, 2H), 7.35(d, 1H, 1-8.3Hz), 7.82(d, 1H, 1-8.3Hz), 7.82(d, 1H, 1-8.3Hz), 7.82(d, 1H), 1.9.83(d, 1H, 1-8.3Hz), 7.82(d, 1H), 1.9.83(d, 1H, 1-8.3Hz), 7.82(d, 1H), 1.9.82(d, 1H	ESI+ 441(100)
E	CI7H14Ci2N402S2	新聞 >220	7.03(8, 17), 12.00(8, 17), 12.00(8, 17)	
77	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	06× #	DMSO-46-300 2.14(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.59(s, 2H), 5.05(s, 2H), 6.45(d, 1H, J=7.3Hz), 6.47(d, 1H, J=7.3Hz), 6.53(s, 1H), 6.96(t, 1H, J=7.3Hz), 7.20(s, 1H), 12.06(s, 1H), 12.46(s,	ESI+ 388(100)
<u> </u>	0 S		<b>£</b>	
ď	A N H N A S		DMSO-d6-400 1.39(s, 9H), 2.12(s, 3H), 2.45(s, 3H), 5.46(br, 1H), 7.21(s, 1H), 7.31(s, 3H), 7.49(d, 2H, J=6.7Hz), 7.69(br, 1H), 12.04(s, 1H), 12.57(s, 1H)	ESI+ 488(82)
Ce Ce	C22H25N504S2	*************************************		
	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	06<	DMSO-d6-300 2.14(s, 3H), 2.47(s, 3H), 3.8(s, 2H), 7.1(d, 1H, J=7.3Hz), 7.22(s, 1H), 7.33(+, 1H, J=7.9Hz), 7.51-7.62(m, 3H)	ES + 492(100)
36		<b>建</b>	7.7(d, 1H, J=9.2Hz), 7.8(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=6.6Hz), 10.28(s, 2H), 12.08(s, 2H), 12.58(s, 2H)	
	C24H21N5O3S2	>220		

【0096】

毄

\* \*【表10】

特	開20	02	- 53	3 5 6	6
52					
3					
ก์					

		表 10		
華	横造式 / 組成式	<b>和度/性状/融点</b> (%)	1H NMR( & )ppm	WS
	2 With the	06<	DMSO-d6-400 213(3, 3H), 246(4, 3H), 3,75(4, 2H), 5,09(4, 2H),	ES/+ 479(100)
37	S ZI	曜報	0.82(0, 2H, J=1, M2), M206r, 1H), 7.2(s, 1H), 7.25(t, 1H, J=7.9Hz), 7.32(d, 1H, J=7.1Hz), 7.38(d, 2H, J=1.4.8Hz), 7.45(d, 2H, J=7.1Hz), 12.04(s, 1H), 12.48(s,	
	C24H22N4O3S2	>220	Î.	
	L. L. L. H. H.	06<	DMSO-d6-300 214(s, 3H), 2.28(s, 6H), 2.47(s, 3H), 3.06(s, 2H),	ESI+ 473(100)
38	O S H	プモルファス	3.75(s, 2H), 7.04(d, 1H, J=7.9Hz), 7.21(s, 1H), 7.27(t, 1H, J=7.9Hz), 7.56(s, 1H), 9.72(s, 1H), 12.08(s, 1H), 12.55(s, 1H)	
	C21H24N6O3S2			
	/ :: 0		DMSO-46-300	ESI+
	TY Y	06× #	2.12(s, 3H), 2.44(s, 3H), 4.62(s, 1H), 7.06(s, 1H), 7.21− 7.37(m, 3H), 7.46(d, 2H, J=7.32Hz)	388(100)
5	S II	>220		. <u></u>
	C17H17N5O2S2			-
	A THE STATE OF THE	06<	DMSO-46-400 2.52(s, 3H), 3.8(s, 2H), 7.25-7.4(m, 8H), 8.16-8.2(m, 9H) 19 53(s, 1H) 19 63(s, 1L)	ESI+ 453(100)
- 64		疃提	E17, 12,00(a, 17)	
	C22H17FN402S2	197.1 – 199		-

[0097]

\* \*【表11】

Į		表 11		
東 書 明	構造式 / 組成式	純度/性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	WS
		06<	DMSO-d6-400 2.52(s, 3H), 3.8(s, 2H), 3.85(s, 3H), 7.07(d, 2H,	ESI+ 465(100)
4		電報	J=8.72Hz), 7.23-7.35(m, 6H), 8.1(d, 2H, J=8.84Hz)	
	C23H20N4O3S2	230.2 - 232.2		
	Z Z Z	υ <b>φ</b> <	DMSO-d6-400	ESI+
 42		44	7.56(d, 2H, J=8.48Hz), 8.05(d, 2H, J=8.44Hz), 12.53(br, 2H)	491(100)
	C28H26N4O2S2	192.4 – 195.3		
	Z 0:		DMSO-d6-400	ES+
 43	IN S N	06<	1.55–1.89(m, 8H), 2.46(s, 3H), 2.88–2.92(m, 1H), 3.79(s, 2H), 7.16–7.34(m, 6H), 12.01(s, 1H), 12.5(s, 1H)	427(100)
}	° s			
	C21H22N4O2S2	115.8 - 118.9		
		06<	DMSO-46-300 3.82(s, 2H), 7.10(d, 1H, J=7.7Hz), 7.32(d, 1H, J=7.7Hz),	ESI+ 415(100)
44		<b>哑投</b>	7.50~7.59(m, 517, 7.50kg, 111, 0=9.2Nz), 7.80~7.85(m, 3H), 314), 7.94~7.98(m, 3H), 8.61~8.63(m, 2H), 10.26(brs, 1H), 12.63(brs, 1H)	
 	C23H18N4O2S	248 – 250		

[0098]

\* \*【表12】

<b>東海</b>	構造式 / 組成式	純度 / 性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	MS	
		ļ	DMSO-46-400	ESI+	(
45		06人 聖	1.15~1.31(m, 5H), 1.65~1.80(m, 5H), 2.13(s, 3H), 2.13(m, 1H), 2.46(s, 3H), 3.76(s, 2H), 6.23(ad, 1H, J=6.6, 16.0Hz), 6.35(d, 1H, J=16.0Hz), 7.17(m, 1H), 7.13(s, 4H), 7.24~7.27(m, 2H), 7.35(m, 1H), 12.03(brs, 4H), 7.45(m, 2H), 7.35(m, 1H), 12.03(brs, 4H), 7.45(m, 2H), 7.45(m, 2H), 7.45(m, 7H), 7.45(m, 7H	481(100)	6 5
	C25H22N4O2S2	>250	II), IZ-46(0FS, IR)		
		. 06<	DMSO-d6-400 381(s, 2H), 7.10(d, 1H, J=7.7Hz), 7.32(t, 1H, J=7.7Hz), 7.46(d, 1H, J=5,1,8.2H-), 7.50-7.50(t, 2H, J=7.7Hz),	ESI+ 415(100)	
46		唱架	14, J=9.2Hz, 7.79(s,1H), 7.80(s,1H), 7.94-7.96(m, 2H), 7.82(d, 1H, J=2.0, 6.1Hz), 8.82(dd, 1H, J=1.5, 4.7Hz), 9.11(d, 1H, J=2.0, 6.1Hz), 8.82(dd, 1H, J=1.5, 4.7Hz),	_	`
	C23H18N4O2S	>250			54)
	03		DMSO-d6, 400MH	ESI+	
		06<	1.15–1.31(m, 5H), 1.65–1.80(m, 5H), 2.13(s, 3H), 2.13(m, 1H), 2.46(s, 3H), 3.76(s, 2H), 6.23(dd, 1H, I=R, 14.0H+), 6.95(d, 1H, I=R, 0H+), 7.77, 2H)	481(100)	
47		<b>電報</b>	7.18(a, 1H), 7.24-7.27(m, 2H), 7.35(m, 1H), 12.03(brs, 1H), 12.48(brs, 1H)		
	C25H28N4O2S2	>250			
	=	06<	DMSO-d6-300 3.77(s, 2H), 7.05-7.67(m, 9H), 7.77(s, 1H), 7.86-	ESI+ 414(100)	6
48		曜	7.93(m, 4H), 10.5(s, 1H), 12.5(s, 1H)		6
	C24H19N3O2S	216.6 – 218.2			2002

\* \*【表13】

[0099]

67

無	構造式/組成式	(3) (%) / 本サ/ (%)	1H NMR( & )ppm	MS MS
		06<	DMSO-46-300 3.8(s, 3H), 7.09(d, 1H, J=7.71Hz), 7.24-7.34(m, 3H),	ESI+ 432(100)
49	S	曜	7.91-7.96(m, 4H), 10.25(s, 1H), 12.51(s, 1H)	
	C24H18FN3O2S	232.6 - 233.2		
		06<	DMSO-46-300 1.22-141(m, 5H), 1.65-1.8(m, 5H), 2.13(s, 3H), 2.28(br.	ESI+
20		部	7.19(s, 14), 7.23(t, 14, J=5.914z), 7.49(d, 14, J=5.014z), 7.49(d, 14, J=5.914z), 7.49(d, 14, J=6.914z), 7.61(s, 14), 9.77(s, 14), 12.04(s, 14),	, <u></u>
	C24H27N5O3S2	225.2 – 227.2		
	# "		DMSO-d6-400	ESI+
ì		06<	381(s, 2H) 7.10(d, 1H, J=7.6Hz), 7.30-7.34(m, 2H), 7.50-7.56(m, 3H), 7.68(d, 1H), 7.68(d, 1H), 7.68(d, 1H), 7.68(d, 1H), 7.68(d, 1H), 7.68(d, 3H), 7	415(100)
21			10.25(brs. 1H), 12.55(brs. 1H)	
	C23H18N4O2S	212 – 214		
	TY NAME OF THE PROPERTY OF THE	06<	DMSO-46-400 3.81(s, 2H), 7.09(d, 1H, J=7.8Hz), 7.32(t, 1H, J=7.6Hz),	ESI+ 421(100)
52		疃架	7:30-7:33(m, 377), 7:33(a, 11, 0=7.3172), 7.4-7.70(m, 2H), 7:30(s, 1H), 7:88(a, 1H, 0=3.3H2), 7:35(d. 2H, 0=7.1Hz), 10.25(brs, 1H), 12.72(brs, 1H)	
i	C21H6N4O2S2	223 – 225		•

[0100]

\* \*【表14】

7	$\sim$	

		表 14		
東施勿 華号	構造式 /組成式	純度/性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	W.S
! !		06<	DMSO-46-400 1.10(t. 6H, J=7.0Hz), 3.36(g, 4H, J=7.0Hz), 3.78(s, 2H), 6.68(d, 2H, J=8.9Hz), 7.09(d, 1H, J=7.6Hz), 7.29(s, 1H), 7.31(t. 1H, 1=7.5Hz), 7.50-7.500, 9L) 7.57(4, 9L)	ESI+ 485(100)
23	C28H28N4O2S	<b>結晶</b> 214 - 216	7-8.94z), 7:94(s, 14), 7:95(d, 24, J=7.04z), 10.24(brs. 14), 1241(brs. 14)	
54	A LA LA HAMA HAMA SA HAMA MANANA MANA	>90 アモルファス	DMSO~d6~400 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.6(s, 2H), 4.24(d, 2H, J=5.85H2), 6.24(t, 1H, J=5.85H2), 6.43(d, 1H, J=8.2H2), 6.49(d, 1H, J=7.5Hz), 6.6(s, 1H), 6.97(t, 1H, J=7.9Hz), 7.17~7.31(m, 4H), 7.35(d, 2H, J=7.1Hz), 12.03(s, 1H),	ESI+ 478(100)
	C24H23N5O2S2		12.42(s, 1H)	
	17	06<	DMSO-d6-400 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.77(s, 2H), 6.99(t, 4H,	ESI+ 465(100)
55	Sold St. S. H.		J=8.1Hz), 7.34t.1H, J=7.4Hz), 7.2(s, 1H), 7.34=7.4(m, 4H), 12.04(s, 1H), 12.5(s, 1H)	
	C23H20N4O3S2	164.4 - 166.8		
		06<	DMSO-d6-400 1.22¢, 9H), 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.79(s, 2H), 7.02√d, 1H, :=7.52H-), 7.19(s, 1H), 7.24(t, 1H	ESI+ 472(100)
26	S X	<b>吨</b>	J=7.86Hz), 7.54(d, 1H, J=8.2Hz), 7.63(s, 1H), 9.18(s, 1H), 12.04(s, 1H), 12.51(s, 1H)	
	C22H25N5O3S2	230		

[0101]

\* \*【表15】

$\neg$	$\sim$	
ſ		

-			表 15		
	東語金 番号	構造式 / 組成式	純度 / 性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	WS.
			06<	```	ESI+ 484(100)
	27		曜	2.70(m, 17), 3.74(s, 27), 0.95(d, 11, J=7.4412), 7.2(s, 11), 7.23(t, 11, J=7.8212), 7.5(d, 11, J=8.1612), 7.6(s, 11), 19.83(s, 11), 12.04(s, 11), 12.51(s, 11)	
		G23H25N5O3S2	230		
			06<	DMSO-d6-400 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.78(s, 2H), 3.89(s, 3H), 7.06-	ESI+ 522(100)
	28		唱報	7.08(m, 2H), 7.16-7.18(m, 2H), 7.29(t, 1H, J=BHz), 7.49-7.61(m, 3H), 7.77(s, 1H), 10.1(s, 1H), 11.9(s, 1H), 12.58(s, 1H)	
		C25H23N5O4S2	230		_
			06<	DMSO-d6-400 2.13(s, 3H), 2.49(s, 3H), 3.79(s, 2H), 3.84(s, 3H), 7.08-	ESI+
	59		***	7.10(m, 2H) 7.20(s, 1H), 7.30-7.55(m, 4H), 7.67-7.69(m, 1H), 7.77(s, 1H), 10.2(s, 1H), 12.0(s, 1H), 12.54(s, 1H)	
		C25H23N5O4S2	153.6 - 156.5		
<del></del>			06<	DMSO-d6-400 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.78(s, 2H), 3.84(s, 3H), 7.04- 7.07(s, 3H), 7.04(s, 1H), 7.04-	ESI+ 522(100)
	9	,	<b>哈</b> 探	7.57(n), 312, 7.50(s, 17), 7.57 / 3.57(n), 17), 7.00–7.06(n, 14), 7.77(s, 14), 7.95–7.97(n, 2H), 10.06(s, 14), 12.03(s, 14), 12.53(s, 14)	
		C25H23N5O4S2	219.8 – 222		

[0102]

\* \*【表16】

191012002	,,,,
7 4	

		表 16		
海 華 中	構造式 / 組成式	和度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	MS
19		06<	DMSO-d6-400 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 2.61(t, 2H, J=7.7Hz), 2.9(t, 2H, J=7.68Hz), 3.74(s, 2H), 7(d, 1H, J=7.64Hz), 7.15- 7.29(m, 7H), 7.48-7.55(m, 2H), 9.88(s, 1H), 12.03(s, 1H), 12.51(s, 1H)	ESI+ 520(100)
	C26H25N5O3S2	193 – 195.6		
62		06<	DMSO-d6-400 213(s, 3H), 249(s, 3H), 3.8(s, 2H), 7.11(d, 1H, J=7.52Hz), 7.2(s, 1H), 7.33(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), J=6.7.69(m, 1H), 7.75-7.77(m, 1H), 7.73(s, 1H), 8.05- 8.07(m, 1H), 8.16(d, 1H, J=7.76Hz), 8.73-8.74(m, 1H),	ESI+ 493(100)
	C23H20N6O3S2	230	10.59(s, 1H), 12.03(s, 1H), 12.54(s, 1H)	
8		>90	DMSO-d6-400 2.11(s, 3H), 2.49(s, 3H), 3.67(s, 2H), 6.95(br, 1H), 7.09(d, 1H, J=7.64Hz), 7.29(dd, 1H, J=7.84, 7.72Hz), 7.54-7.57(m, 1H), 7.67-7.71(m, 2H), 8.29(d, 1H, 7.54-7.57(m, 1H), 6.7-7.71(m, 2H), 9.10, 9.10	ESI+ 493(100)
	C23H20N6O3S2	230	9.1(m, 1H), 10.42(s, 1H), 12.15(br, 1H)	
64		06~ 据	DMSO-d6-400 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.8(s, 2H), 7.13(d, 1H, J=7.56Hz), 7.2(s, 1H), 7.34(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.5(d, 1H, J=8.08Hz), 7.77(s, 1H), 7.86(d, 1H, J=5.84Hz), 8.78(d, 1H, J=5.84Hz), 10.49(s, 1H)	ESI+
	C23H20N6O3S2	230	12.03(s, 1H), 12.54(s. 1H)	

[0103]

\* \*【表17】

7.6	
, 0	

東海中	構造式 / 組成式	数 17 整度/性铁/整点 (%) (C)	1H NMR( & ) ppm	W
			DMSO-d6-400 213(s, 3H), 249(s, 3H), 3.62(s, 2H), 3.74(s, 2H), 7.74(s,	ESI+ 506(100)
65	S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	格雷	7.51(4, 11, 2-7.5114, 7.13 7.53(11, 17), 7.51(4, 11, 12, 14), 1.57(8, 2H), 10.13(8, 1H), 12.03(8, 1H), 12.5(8, 1H)	
	C25H23N5O3S2	210.3 - 212.2	i	
		06<	DMSO-d6-400 2.11(6, 3H), 2.44(6, 3H), 2.99(6, 6H), 2.99(6, 6H), 2.04(7, 0H), 2.75(4, 0H), 2.75(4	ESI+ 535(100)
99	\$ \$ \$ \$ \$	紫	2.34%, 27, 3, 20, 3, 2, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3,	
	C26H26N6O3S2	230		
			DMSO-d6-400	ESH
		>90	2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.26(s, 3H), 3.7(s, 3H), 6.93(d, 2H, J=7.68Hz), 7.15-7,42(m, 9H), 8.11(s, 1H), 12.03(s,	521(100)
67		報品	1H), 12.47(s, 1H)	
	C25H24N6O3S2	230		
		06<	DMSO-d6-400 1.05-1.19(m, 1H) 1.39-1.6(m, 3H), 1.69-1.95(m, 3H)	ESI+ 528(100)
88		- 42	202-2. (m. 17, 2.13%, 371, 2.23-2.33(m. 17, 2.40(s, 3H), 3.21(s, 3Hx1/2), 3.24(s, 3Hx1/2), 3.73(s, 2H), 6.99(d, 11, J=7.12Hz), 7.19-7.25(m, 2H), 7.46-7.52(m,	•
	C25H29N5O4S2	204.3 - 206.5	1H), 7.59(s, 1H), 9.77(s, 1Hx1/2), 9.82(	

[0104]

\* \*【表18】

		3X 10			
素施例 番号	構造式 / 組成式	純度 / 性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	MS	
	2		DMSO-46-300	T	7
69	S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	06<	1.08(e, 3H), 1.1(e, 3H), 2.13(e, 3H), 2.46(e, 3H), 2.51– 2.6(m, 1H), 3.74(br, 2H), 7(d, 1H, J=7.68Hz), 7.2(e, 1H), 7.24(dd, 1H, J=7.68, 7.68Hz), 7.51(d, 1H, J=8.04Hz), 7.6(e, 1H), 9.82(e, 1H), 12.06(e, 1H), 12.54(e, 1H)	458(100)	7 7
	C21H23N5O3S2	>230			
		06<	DMSO-d6-300 0.91(s, 3H), 0.93(s, 3H), 2,05-2.1(m, 1H), 2.13(s, 3H),	ESI+ 472(100)	
70	S	唱	216(s, 2H), 3.74(s, 2H), 7(d, 1H, J=7.68Hz), 7.2(s, 1H), 7.24(dd, 1H, J=8.07, 7.68Hz), 7.5(d, 1H, J=8.43Hz), 7.58(s, 1H), 9.84(s, 1H), 12.05(s, 1H), 12.53(s, 1H)		,
	C22H25N5O3S2	>230			40)
			DMSO-d6-400	ESI+	
11		06<	2.50(s, 3H), 2.59(s, 3H), 3.79(s, 2H), 7.08(d, 1H, J=7.5Hz), 7.27(s, 1H), 7.31(t, 1H, J=7.1Hz), 7.59(m, 1H), 7.67(d, 1H, J=8.2Hz), 7.79(s, 1H), 7.95(d, 2H, J=7.1Hz), 10.24(brs, 1H), 12.57(brs, 1H)	449(100)	
	C23H20N4O2S2	218 – 220		-	
	IN A		DMSO-46-400	т —	-
		06<	2.06(s, 3H), 3.81(s, 2H), 7.1(d, 1H, J=7.6Hz), 7.31–7.61(m, 8H, 7.69(d, 1H, J=81.Hz), 7.8(s, 1H), 7.96(d, 1H, 7.80), 7.8(s, 1H), 7.96(d, 1H, 7.80), 7.8(s, 1H), 7.9(d, 1H, 7.80), 7.8(s, 1H), 7.9(s, 1H), 7.8(s, 1H), 7.	471(100)	1ব 7.8
72		<b>雪</b> 辑	ZH, J=7.1HZ), 8.23(s, ZH), 9.96(s, 1H), 10.25(s, 1H), 12.53(s, 1H)		"冊」∠
	C26H22N4O3S	>220			002

[0105]

\*40\*【表19】

黄连式 / 組成式	和度/性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	MS	
IZ	06人 曜 曜	DMSO-d6-400 38(s, 3H), 6.89(dd, 1H, J=3.1, 8.2Hz), 7.1(d, 1H, J=7.6Hz), 7.33(dd, 2H, J=7.6, 15.2Hz), 7.46-7.69(m, 7H), 7.8(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=7.1Hz), 10.24(s, 1H), 12.51(s, 1H)	ES!+ 444(100)	79
NH	190.8 - 191.8			
IX	06<	DMSO-d6-400 2.06(s, 3H), 3.8(s, 2H), 7.11(d, 1H, J=8.1H2), 7.33(t, 1H,	ESI+ 471(100)	
	電響	J=7,05Hz), 7,48ts, 1H, 7,51=7,71(m, 7H), 7,81(s, 1H), 7,82(d, 2H, J=8,7Hz), 7,97(d, 2H, J=7,1Hz), 9,98(s, 1H), 10.24(s, 1H), 12,49(s, 1H)		
T.	>220			
±z,	06<	DMSO-d6-300 3.80(s, 2.H), 6.73(d, 1H, J=6.93Hz), 7.1(d, 1H,	ESI+ 430(100)	
	報	J=7,35H2), 7,21(t, 1H, J=7,7Hz), 7,28=7,34(m, 3H), 7,49=7,61(m, 4H), 7,69(d, 1H, J=8,07Hz), 7,80(e, 1H), 7,95(d, 2H, J=8,43Hz), 9,47(e, 1H), 10,27(e, 1H),		
NH	129 – 132.1	12.51(s, 1H)	,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	
±-2	06<	DMSO-d6-300 3.79(s, 2H), 8.81(d, 2H, J=11.3Hz), 7.1(d, 1H, J=8.1Hz)	ESI+	8
	<b>克</b>	7.31(d, 11t, J=8.11tz), 7.35(s, 11t), 7.49-7.73(m, 6H), 7.81(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=8.11tz), 9.56(s, 1H), 10.27(s, 1H), 12.47(s, 1H)		0
HAN	>220			

[0106]

\* \*【表20】

C26H22N4O3S

74

C24H19N3O3S

72

C24H19N3O3S

9/

C25H21N3O3S

73

$\circ$	$\sim$

来 本 中	構造式 / 組成式	数 20 粗度/性状/配成 (%)	1H NMR( & ) ppm	W
		06<	DMSO-d8-400 2.29(s, 3H), 3.78(s, 2H), 6.92(s, 1H), 6.93(d, 2H,	ESI+ 450(100)
77		舞	. J=5.1Hz), 7.08(d, 1H, J=7.2Hz), 7.31(t, 1H, J=7.9Hz), 7.51-7.61(m, 3H), 7.68(d, 1H, J=7.9Hz), 7.78(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=7.1Hz), 10.24(s, 1H), 12.43(s, 1H)	
	C22H19N5O2S2	>220		
		06<	DMSO-d6-400 0.88(d, 3Hx1/2, J=6.52Hz), 0.93(d, 3Hx1/2, J=6.96Hz),	ESI+ 512(100)
78		唱	1.4-1.59(m, 5H), 1.78-1.84(m, 3H), 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.73(s, 2H), 6.99(d, 2H, J=7.6Hz), 7.16-7.25(m, 2H), 7.48(d, 1H, J=7.84Hz), 7.17(s, 2H), 9.76(s,	
	C25H29N5O3S2	223 – 224.5	1Hx1/2), 9.82(s, 1Hx1/2), 12.07(s, 1H), 12.	
····		06<	DMSO-d6-400 081(s, 9Hx1/2), 084(d, 9Hx1/2), 1.0(br, 2H), 1.3-	ESI+ 554(100)
79		<b>唯</b>	1.59(m, 4H), 1.76–1.92(m, 2H), 2.04–2.11(m, 1H), 2.13(s, 3H), 2.19–2.28(m, 1H), 2.46(s, 3H), 3.73(s, 2H), 6.99(d, 1H, J=7.68Hz), 7.21–7.25(m, 2H), 7.48(d, 1H,	· .
	C28H35N5O3S2	183.3 – 186.9	J=8.16Hz), 7.61(s, 1H), 9.68(s, 1Hx1/2), 9.8(	
	IN N	06<	DMSO-d6-400 3.81(e, 2H), 7.26-7.35(m, 5H), 7.83(d, 2H, J=3.04Hz), 2.00, 10, 20, 21, 10, 20, 21, 21, 21, 21, 21, 21, 21, 21, 21, 21	ESI+ 296(100)
80		幔	7.30(8, 117, 0.02(4, 27, 0-072), 12.02(8, 17)	
	C16H13N3OS	>220		

[0107]

\* \*【表21】

		_	•	
84	4			

		表 21		
東施伊書与	構造式 / 組成式	和度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	WS
81		08<	DMSO-d6-400 2.13(s, 3H), 2.47(s, 3H), 3.68(s, 2H), 6.93-7(m, 2H), 7.11-7.21(m, 3H), 7.4-7.58(m, 4H), 7.71-7.77(m, 2H), 10.27(s, 1H), 12.04(s, 1H), 12.48(s, 1H)	ESI+ 528(100)
	C23H21N5O4S3	>220 dec.		
	THE	06<	DMSO-d6-300 2.11(s, 3H), 3.81(s, 2H), 7.11(d, 1H, 上7.3Hz), 7.33(t, 1H), 1-7.05(t, 1H), 7.61-7, 74(-7.04)	ESI+ 472(100)
85		<b>雅</b>	71, 3-7, 3372, 7-31-7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7	
	C25H21N5O3S	>220	12.01.6, 11.7	-
		06<	DMSO-d6-400 1.34(t, 3H, J=7.1Hz), 2.65(s, 3H), 3.82(s, 2H), 4.37(q,	ESI+ 507(100)
8		疃堤	2H, J=7.1Hz), 7.09(d, 1H, J=7.7Hz), 7.32(t, 1H, J=7.9Hz), 7.51–7.61(m, 4H), 7.68(d, 1H, J=7.9Hz), 7.8(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=7.1Hz), 10.25(s, 1H), 12.66(s,	
	C25H22N4O4S2	>220	Î.	
	THAN THE PERSON OF	06<	DMSO-d6-300 3.81(s, 2H), 4.68(d, 1H, J=5.7Hz), 6.01(t, 1H, J=5.7Hz). 7.1(d, 1H, J=7.6H+), 7.30(d, 1H, J=8.1H+), 7.34(d, 1H	ESI+ 465(100)
84		アモルファス	J=8.1Hz), 7.52-7.63(m, 3H), 7.69(d, 1H, J=8.1Hz), 7.81(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=8.1Hz), 10.28(s, 1H), 12.61(s, 1H)	
	C23H20N4O3S2			

[0108]

\* \*【表22】

		表 22		
東施領番号	構造式 ╱組成式	純度/性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	WS
	II.		DMSO-46-400	ESI+
	\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	>80	2.15(s, 3H), 3.79(s, 2H), 7.09(d, 1H, J=7.6Hz), 7.31(t, 1H, J=7.85Hz), 7.42(s, 1H), 7.51-7.61(m, 3H), 7.69(d,	478(100)
82	\(\lambda\)	話	1H, J=8.1Hz), 7.79(s, 1H), 7.81(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=7.1Hz), 10.24(s, 1H), 12.11(s, 1H), 12.58(s, 1H)	
	C23H19N5O3S2	>220		
			DMSO-d6-400	ESI+
		06<	0.86(t, 3H, J=7.4Hz), 0.86-0.93(m, 2H), 1.14-1.43(m, 7H), 1.79(brt, 4H, 1=13.9Hz), 9.13(s, 3H), 2.27(m, 1H)	540(100)
86		曜場	2.46(s, 3H) 3.73(s, 2H) 6.98(d, 1H, J=7.8Hz), 7.19(s, 1H) 7.23(t, 1H, J=7.8Hz), 7.48(d, 1H, J=7.8Hz),	
	C27H33N5O3S2	230 - 232	7.51(brs, 1H), 9.78(brs, 1H), 12.03(brs,	
	7		DMSO-d6-300	ESI+
	00	06<	3.78(s, 2H), 7.07(d, 1H, J=7.3Hz), 7.27=7.33(m, 3H), 7.48=7.58(m, 3H), 7.64(s, 1H), 7.67(d, 1H, 1=8.1Hz)	437(100)
87			7.78(s, 1H), 7.94(dd, 2H, J=1.1, 7.7Hz), 10.25(brs, 1H), 12.65(brs, 1H)	
	C20HI6N6O2S2	>250		
		06<	DMSO-d6-300 1149(d, 3H, J=6.96H2), 2.12(s, 3H), 2.45(s, 3H), 4.1-	ESI+ 491(100)
88		幅	4.19m, 1H), 7.21(s, 1H), 12.05(s, 1H), 12.53(s, 1H)	
	C25H22N4O3S2	139.5 – 141.7		

【0109】

\* \*【表23】

		87						88		
	₩	ESI+ 513(100)		ESI+ 413(100)		ESI+ 506(100)		ES!+ 380(100)		
	1H NMR( &) ppm	DMSO-d6-300 1.61-1.92(m, 4H), 2.01-2.13(m, 5H), 2.27-2.38(m, 4H), 2.91-2.99(m, 2H), 3.74(s, 2H), 7(d, 1H, J=7.47Hz), 7.2-7.31(m, 2H), 7.48(d, 1H, J=8.1Hz), 7.61(s, 1H), 9.89(s, 1H), 12.02(br. 1H), 12.54(s, 1H)		CDCi3-300 2.27(s, 3H), 2.62(s, 3H), 3.13(dd, 1H, J=5.5, 18.7Hz), 3.47(dd, 1H, J=9.9, 18.7Hz), 4.29(dd, 1H, J=5.5, 9.9Hz), 7.25(s, 1H), 7.33-7.46(m, 5H)		DMSO-46-400 2.14(s, 3H) 2.48(s, 3H) 3.78(s, 3H) 4.15(s, 2H) 7.04(s, 1H, J=7.5H2, 7.28(s, 1H) 7.33(t, 1H, J=7.1Hz), 7.04(s, 3H) 7.70(m, 1H) 7.79(s, 1H) 7.95(s, 3H)	J=7.14z), 10.25(brs, 1H), 12.03(brs, 1H)	DMSO-d6-400 1.38(br. 2H), 1.52(br. 4H), 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.26(br, 4H), 12.03(s, 1H)		
23	(3) (3) (3)									
表	純度 /性状/ (%)	06人 聖	>220	>90 アモルファス		06<	<b>교</b> >250	06<	電器	193.8 ~ 194.9
	構造式 / 組成式		C24H28N6O3S2	N S H	G19H16N4O3S2	The state of the s	C25H23N5O3S2		SH	C16H21N5O2S2
	東施伊 書号	89		06			5		95	]

[0110]

\* \*【表24】

			表 24			
	無 動 中	構造式 /組成式	純度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	MS	
		) N		DMSO-d6-400	ESI+	
	- 8	THE STATE OF THE S	06人 報	1.5-1.83(m, 3H), 2.13(s, 3H), 2.31-2.38(m, 1H), 2.58-2.88(m, 3H), 3.36(dd, 2H, J=15.7, 21.8Hz), 7.02(t, 1H, J=7.4Hz), 7.22(s, 1H), 7.28(t, 2H, J=7.4Hz), 7.63(d, 2H, J=7.4Hz), 7	499(100)	
	3	C23H26N6O3S2	>220	J=7.4Hz), 10.04(s, 1H), 12.04(s, 1H), 12.11(s, 1H)	-	
		1	Ş	DMSO-46-400	ESI+	
	94	HA S H	アモルファス	3.21-3.26(m, 1H), 3.44-3.49(m, 1H), 2.02-2.268(m, 1H), 3.21-3.26(m, 1H), 3.44-3.49(m, 1H), 3.59(d, 1H, 1H), 3.44-3.49(m, 1H), 3.59(d, 1H, 1H, 1H), 7.08(t, 1H, 1H, 1H, 1H), 7.28(t, 1H, 1H, 1H, 1H), 7.28(t, 1H, 1H, 1H), 7.28(t, 1H, 1H, 1H), 7.28(t, 1H),	485(100)	
		C22H24N6O3S2			<u>-</u>	
r -+		-	00%	DMSO-46-300	ESI+	
	95		06. 堤	1.34-1.85(m, 134), 2.13(s, 34), 2.46(s, 34), 3.73(s, 24), 6.99(d, 14, J=7.381/z), 7.2-7.31(m, 24), 7.47(d, 24, 25), 7.6(s, 14), 9.78(s, 14), 12.06(s, 14),	512(100)	
	}	)	>220	12.54(s, 1Ħ)		
		C25H29N5O3S2				
			06<	DMSO-d6-400 1.17(s, 3H), 1.25-1.68(m, 8H), 2.05-2.09(m, 2H), 2.13(s, 3H), 2.48(s, 3H), 3.74(s, 9H), 7.09(s, 1H)	ESI+ 512(100)	
	96			J=7.76Hz), 7.2-7.26(m, 2H), 7.54(d, 1H, J=8.36Hz), 7.63(s, 1H), 9.16(s, 1H), 12.04(s, 1H), 12.51(s, 1H)		
		C25H29N5O3S2	>220		<del></del>	

[0111]

\* \*【表25】

91

[0112]

\* \*【表26】

	 	_	
94			

	MS	(00	(00]	8	6
	Σ	ESI+ 508(100)	ESI+ 577(100)	ESI+ 493(100)	ESI+ 482(100)
	1H NMR( & )ppm	DMSO-d6, 300MH 2.12(s, 3H), 3.77(s, 2H), 4.56(d, 2H, J=5.5Hz), 5.21(t, 1H, J=5.5Hz), 7.06(d, 1H, J=7.7Hz), 7.30(t, 1H, J=7.7Hz), 7.35(s, 1H), 7.50-7.57(m, 3H), 7.86(d, 1H, J=7.7Hz), 7.35(s, 1H), 7.39(d, 2H, J=7.5Hz), 10.24(brs, 1H), 12.12(brs, 1H), 12.56(brs, 1H)	DMSO-d6-300 1.91(br. 2H), 212(s, 3H), 2.23(br. 6H), 2.35(br. 2H), 2.47(s, 3H), 4.19(s, 2H), 4.26(br. 2H), 7.05(h, 1H, 1-7.7Hz), 7.27(s, 1H), 7.34(t, 1H, 1-7.9Hz), 7.5-7.62(m, 3H), 7.77(d, 1H, 1-7.9Hz), 7.76(s, 1H), 7.95(d, 2H, 1-7Hz), 10.28(s, 2H), 12.05(s, 2H)	DMSO-46-400 1.42(d, 3H, J=7Hz), 2.13(s, 3H), 2.45(s, 3H), 4.02(br, 1H), 5.62(br, 1H), 5.88(br, 1H), 7.18-7.35(m, 10H), 11.85(br, 1H), 12.34(br, 1H)	DMSO-d6-300 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.78(s, 2H), 6.7(br. 1H), 7.02(d, 1H, J=7.76Hz), 7.2(s, 1H), 7.25-7.33(m, 3H), 7.54(d, 1H, J=8.36Hz), 7.73(s, 1H), 10.18(s, 1H), 12.06(s, 1H), 12.56(s, 1H)
表 26	純度 / 性状/ 融点 (%)	>90 <b>特晶</b> >250	>90 7モルファス	>90 精晶 133 - 135.5	>90 結晶 >220
	構造式 / 組成式	C24H21N5O4S2	CZ9H3ZN6O3SZ	C25H24N403S2	C22H19N5O4S2
į	東 中 中	101	102	103	104

[0113]

\* \*【表27】

特開.	2 U U	) 2 -	5 5	55	б	t
96						
 3						

[0114]

\* \*【表28】

!	純度/性状/融点 (%) (で)	1H NMR( & )ppm	MS	
	06人 据	DMSO-46-400 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.78(s, 2H), 7.16(d, 1H, 4-7.58Hz), 7.21(s, 1H), 7.38(dd, 1H, 4-7.68, 7.68Hz), 7.85(d, 1H, 4-8.04Hz), 7.96(s, 1H), 8.01-8.04(m, 3H), 8.21-8.3(m, 3H), 9.55(s, 1H), 10.84(s, 1H), 12.06(s,	ESI+ 544(100)	97
	>220	ID., 12.33(8, 1D.)		
	>90	DMSO-d6-300 1.78(br. 3H), 2.13(br. 4H), 2.34(s. 4H), 2.46(s. 3H),	ESI+ 499(100)	
	電電	3.706, 2H), 7d, 1H, J=7.68Hz), 7.2(s, 1H), 7.26(dd, 1H, J=7.86, 7.68Hz), 7.676(d, 1H, J=8.04Hz), 7.676(s, 1H), 9.67(s, 1H), 10.84(s, 1H), 12.06(s, 1H), 12.53(s, 1H)		·
-	>220			
		DMSO-46-400	ESI+	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.76(s, 2H), 3.87(s, 3H), 6.06(br, 1H), 6.95-7.14(m, 3H), 7.2(s, 1H), 7.26(d, 1H, 0=7.68, 7.68Hz), 7.56(d, 1H, 0=8.04Hz), 7.67(s, 1H),	495(100)	
z— >0	>220	3.0/(S, 17), 12.00(S, 17), 12.03(S, 17)		
		DMSO-d6-400	ESI+	
	06人 場	2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.80(s, 2H), 3.87(s, 3H), 7.09(d, 1H, J=7.64Hz), 7.2(s, 1H), 7.34(dd, 1H, J=7.68, 7.68Hz), 7.56(d, 1H, J=8.04Hz), 7.93(s, 1H), 8.81(s,	494(100)	98
\ Z =0		1H), B.92(s, 1H), 9.29(s, 1H), 10.71(s, 1H), 12.06(s, 1H), 12.56(s, 1H)		–
	>220			

発

構造式 / 組成式

C26H21N7O3S2

109

[0115]

\* \*【表29】

C23H26N6O3S2

C23H22N6O3S2

Ξ

C22H19N7O3S2

112

4	$\sim$	$\sim$	
	- 1 1	11	

9				
	推造式 / 無成式	為版 / 在状/ 聲点 (%) / 在状/ 學点	1H NMR( & )ppm	MS
		06 ##	DMSO06-300 3.86(s, 2H), 7.17(d, 1H, J=7.7Hz), 7.39(t, 1H, J=7.7Hz), 7.83-7.87(m, 3H), 7.97-8.05(m, 4H), 8.23(m, 1H), 8.31(m, 1H), 8.61-8.63(m, 2H), 9.55(s, 1H), 10.85(prs,	ESI+ 467(100)
2	C25H18N6O2S	reins 253 ~ 255	1H), 12.67(brs, 1H)	
		06<	DMSO-d6-300 3.86(s, 3H), 4.21(s, 2H), 7.11(d, 1H, J=7.7Hz), 7.40(t, 1H	ESI+ 481(100)
114		結晶	8.22(m, 1H), 8.31(m, 1H), 8.60–8.62(m, 2H), 9.54(s, 1H), 10.84(brs, 1H)	
	C26H20N6C2S	250 – 252		_
	1 :: 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1	9	DMSO-d6-300	ESI+
15		20 曜	2.13%, 27, 3818, 271, 7.14, 17, 3–7, 172, 7.33(* 11, 3–2), 27, 27, 27, 27, 27, 27, 27, 27, 27, 27	246(100)
<u> </u>	C24H18F3N5O3S2	160 – 163		
	A LANGE IN THE THE PROPERTY OF	>80	DMSO-d6-300 219(s, 3H), 381(s, 2H), 7.08(d, 1H, J=7,4Hz), 7.32(t, 1H, J=7,4Hz), 7.52(t, 3H), 7.52-7.6(m, 3H), 7.50(d, 1H, 1-7,014),	ESI+ 580(100)
116		結晶	7.78(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=7.7Hz), 10.27(s, 1H), 12.78(s, 1H), 12.89(s, 1H)	
	C24H17GIF3N5O3S2	>220		

[0116]

\* \*【表30】

102

[0117]

\* \*【表31】

104

\$ \$		表 31		
所 馬 本 市	構造式 / 組成式	数度/在状/ 概点(8)	1H NMR( & ) ppm	MS
121		>90 ₩ ₩	DMSO-d6-400 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 3.83(s, 2H), 7.10(d, 1H, 3=7.56Hz), 7.2(s, 1H), 7.31(dd, 1H, 3=7.88, 7.84Hz), 7.71-7.94(m, 4H), 8.09-8.12(m, 1H), 8.21-8.27(m, 2H), 8.61-8.64(m, 1H), 10.71(s, 1H), 11.98(s, 1H), 12.51(s,	ESI+ 543(100)
	G27H22N6O3S2	178.4 – 179.6		
122		>90 7モルファス	DMSOde-300 0.90-1.29(m, 5H), 1.56-1.85(m, 6H), 2.30(d, 2H; 0.90-1.29(m, 5H), 7.1(d, 1H, J=7.9Hz), 7.22(e, 1H), 7.33(t, 1H, J=7.9Hz), 7.51-7.63(m, 3H), 7.70(d, 1H, J=7.8Hz), 7.80(e, 1H), 7.97(d, 2H, J=7.9Hz), 10.28(br, 1H), 12.04(br, 1H), 12.58(br, 1H)	ESI+ 574(100)
	C30H31N5O3S2			
123	The Hand of the Ha	>90 ንモルファス	DMSO-d6-300 0.88-1.29(m, 5H), 1.56-1.85(m, 6H), 2.31(d. 2H, 0.88-1.29(m, 5H), 1.56-1.85(m, 6H), 2.21(d. 2H, 0.57H2), 2.47(s. 3H), 3.85(s. 2H), 7.22(s. 1H), 7.40(t. 1H, 0.5785H2), 7.87(d. 1H, 0.58.1H2), 7.97(s. 1H), 8.01- 8.08(m, 2H), 8.22-8.37(m, 2H), 9.57(s, 1H), 10.86(s, 1H), 12.04(s, 1H), 12.81(s, 1H)	ESI+ 626(100)
	C32H31N7O3S2			
124		>90 アモルファス	DMSO-d6-300 1.00(s, 9H), 2.28(s, 2H), 2.47(s, 3H), 3.80(s, 2H), 7.08(d, 1H, J=7.3Hz), 7.21(s, 1H), 7.31(t, 1H, J=7.7Hz), 7.49-7.60(m, 3H), 7.70(d, 1H, J=8.0Hz), 7.79(s, 1H), 7.95-7.97(m, 2H), 10.27(brs, 1H), 11.99(brs, 1H), 12.55(brs, 1H)	ESI+ 548(100)
	C28H29N5O3S2			

[0118]

\* \*【表32】

-	$\sim$	_	
1	U	h	

		表 32		
実施倒 番号	構造式 / 組成式	純度 / 性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	MS
125	C26H25N5O4S2	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 1.27(d, 6H, J=6.2Hz), 2.43(s, 3H), 3.8D(s, 2H), 4.96(quint, 1H, J=6.2Hz), 7.09(d, 1H, J=7.3Hz), 7.18(s, 1H), 7.32(t, 1H, J=7.7Hz), 7.50-7.59(m, 3H), 7.70(d, 1H, J=8.0Hz), 7.79(s, 1H), 7.94-7.97(m, 2H), 10.26(brs, 1H), 11.55(brs, 1H), 12.55(brs, 1H)	ESI+ 536(100)
126	C30H25N5O3S2	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 247(s, 3H), 3.76(s, 2H), 3.79(s, 2H), 7.09(d, 1H, J=7.7Hz), 7.21(s, 1H), 7.28-7.34(m, 6H), 7.49-7.59(m, 3H), 7.68(d, 1H, J=8.0Hz), 7.78(s, 1H), 7.93-7.97(m, 2H), 10.28(brs, 1H), 12.33(brs, 1H), 12.56(brs, 1H)	ESI+ 568(100)
127	CZSH23N5O3S3	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 2.15(s, 3H), 2.47(s, 3H), 3.37(s, 2H), 3.80(s, 2H), 7.05(s, 1H), 7.23(s, 1H), 7.32(t, 1H, J=7.7Hz), 7.52-7.59(m, 3H), 7.89(d, 1H, J=8.0Hz), 7.79(s, 1H), 7.94-7.96(m, 2H), 10.26(brs, 1H), 12.19(brs, 1H), 12.57(brs, 1H)	ESI+ 538(100)
128	C30H24FN503S2	>90 ፖモルファス	DMSO-d6-300 247(a, 3H), 3.79(a, 2H), 3.80(a, 2H), 7.07-7.19(m, 4H), 7.21(a, 1H), 7.28(t, 1H, J=7.7Hz), 7.37(m, 1H), 7.49- 7.59(m, 3H), 7.68(d, 1H, J=8.0Hz), 7.78(s, 1H), 7.93- 7.96(m, 2H), 10.25(brs, 1H), 12.34(brs, 1H), 12.56(brs, 1H)	ESI+ 586(100)

【0119】

\* \*【表33】

1	Ω	8	

		表 33		
東施倒	構造式 / 組成式	和度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	WS
		06<	DMSO-d6-300 1.11-1.24(m, 2H), 1.45-1.79(m, 6H), 2.18-2.32(m, 1H), 2.604, 2.61,	ESI+ 560(100)
129		電報	2-42(4, 21, 0-7, 112, 2-4)(8, 311, 3-30)(8, 11), 11), 11), 11), 11), 12), 12), 12)	
	C29H29N5O3S2	187.9 – 191.9	ZII, U-7.9NZ), 10.26(8, 1N), 4.2.04(8	<u></u>
	all the second	06<	DMSO-d6-300 1.40-1.51(m, 1H), 1.97-2.08(m, 1H), 2.22-2.44(m, 4H),	ESI+ 558(†00)
130		アモルファス	247(s, 3H), 302-3.14(m, 1H), 5.67-5.73(m, 1H), 5.77-5.8(m, 1H), 7.00(d, 1H, J=7.9Hz), 7.22(s, 1H), 7.33(t, 1H, J=7.9Hz), 7.08(s, 1H), 7.97(d, 1H, J=7.9Hz), 7.08(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=7.9Hz), 10.28(s, 1H), 12.07(s	
	C29H27N5O3S2			
		06<	DMSO-d6-300 1.50-1.93(m, 8H), 2.47(s, 3H), 2.83-2.95(m, 1H),	ESI+ 546(100)
131		ንモルファス	3.8UG, 2HJ, 7.1UG, 1H, J=7.9HzJ, 7.21(s, 1H), 7.33Q, 1H, J=7.9HzJ, 7.70(d, 1H, J=7.9Hz), 1HG, J=7.9Hz, 7.70(d, 1H, J=7.9Hz), 7.70(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=97Hz), 10.28(s, 1H), 12.05(s, 1H), 12.68(s, 1H)	
	C28H27N5O3S2			
		06<	DMSO-46-300 2.53(e, 3H), 3.81(e, 2H), 7.28-7.46(m, 5H), 7.49- 7.90(m, 7H), 7.65-7.90(m, 2H), 10.27(e, 1H), 19.51(e, 2H)	ESH 572(100)
132		幅	1H), 12.56(8, 1H)	
	C29H22FN5O3S2	140 dec.		

[0120]

\* \*【表34】

110

i		表 34		
東海市	構造式 / 組成式	純度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	SMS
133		>90 アモルファス	DMSO-de-300 2.53(s, 3H), 3.81(s, 2H), 7.13(d, 1H, J=7.56Hz), 7.2(s, 1H), 7.34(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.49-7.61(m, 6H), 7.8(s, 1H), 7.94-7.97(m, 4H), 10.27(s, 1H), 12.51(s, 1H), 12.56(br, 1H)	ESI+ 572(100)
	C29H22FN5O3S2			
134		>90 アモルファス	DMSO-d6-300 2.53(s, 3H), 3.81(s, 2H), 7.13(d, 1H, J=7.56Hz), 7.25(s, 1H), 7.32-7.4(m, 4H), 7.49-7.61(m, 4H), 7.80(s, 1H), 7.95-7.97(m, 2H), 8.14-8.22(m, 2H), 10.27(s, 1H), 12.54(br, 2H)	ESI+ 572(100)
	C29H22FN5O3S2		į	
135		>90	DMSO-d6-300 253(s, 3H), 3.81(s, 2H), 7.13(d, 1H, J=7.56Hz), 7.27(s, 1H), 7.34(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.49=7.61(m, 4H), 7.80(s, 1H), 7.95=7.97(m, 2H), 8.26=8.28(m, 2H), 10.27(s, 1H), 12.51(s, 1H), 12.9(br, 1H)	ESI+ 622(100)
	C30H22F3N5O3S2	171.2 – 173.3		
136		>90 アモルファス	DMSO-d6-300 253(s, 3H), 3.79(s, 2H), 3.99(s, 2H), 6.92-7(m, 2H), 7.13(d, 1H, J=7.56Hz), 7.21(s, 1H), 7.34(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.36-7.39(m, 1H), 7.49-7.61(m, 4H), 7.80(s, 1H), 7.84-7.96(m, 2H), 10.26(s, 1H), 12.41(br, 1H), 12.56(br, 1H)	ESI+ 574(100)
	C28HZ3N5O3S3			

[0121]

\* \*【表35】

1	1	2		

	WS wdi	ESI+ m, 4H), 7.78(s, 1H), 32(s, 1H), 12.5(s,	ESI+ 7.387(s, 2H), 564(100) 7.31(t, 1H, J=7.7Hz), 9Hz), 7.79(s, 1H), 11.65(brs, 1H).	ESI+ 1, 4.20(s, 2H), 558(100) 4, 4.20(s, 2H), 558(100) 3(m, 2H), 8.23(m, 2H), 10.82(brs, 1H).	ESI+ 2H), 7.06–7.10(m, 464(100) 19(m, 3H), 7.66(d, 1H, 2H), 10.24(brs,
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-300 2.473(s, 3H), 3.75(s, 2H), 3.79(s, 2H), 7.05-7.21(m, 4H), 7.25-7.39(m, 3H), 7.49-7.61(m, 4H), 7.79(s, 1H), 7.94-7.96(m, 2H), 10.26(s, 1H), 12.32(s, 1H), 12.5(s, 1H)	DMSO-d6-400 0.94(s, 9H), 2.44(s, 3H), 3.79(s, 2H), 3.87(s, 2H), 7.08(d, 1H, J=7.7Hz), 718(s, 1H), 7.31(t, 1H, J=7.7Hz), 7.49-7.59(m, 3H), 7.70(d, 1H, J=7.9Hz), 7.79(s, 1H), 7.94-7.96(m, 2H), 10.24(brs, 1H), 11.65(brs, 1H), 12.53(brs, 1H)	DMSO-46-400 2.14(s, 3H), 2.48(s, 3H), 3.80(s, 3H), 4.20(s, 2H), 7.11(s, 1H, J=7.7Hz), 7.28(s, 1H, 7.40(t, 1H, J=7.7Hz), 7.86(m, 1H, 7.89(s, 1H), 8.01-8.03(m, 2H), 8.23(m, 1H), 8.31(d, 1H, J=6.3Hz), 9.55(s, 1H), 10.82(brs, 1H), 12.03(brs, 1H)	DMSO-d6-400 2.37(s, 3H), 2.89(brs, 3H), 3.79(s, 2H), 7.06-7.10(m, 2H), 7.28(t, 1H, J-7.8Hz), 7.50-7.59(m, 3H), 7.66(d, 1H, J-8.5Hz), 7.79(s, 1H), 7.93-7.96(m, 2H), 10.24(brs, 1H), 12.49(brs, 1H)
表 35	純度 /性状/ 融点 (%)	>90 アモルファス	>90 <b>結晶</b> 158-160 dec.	>90 結晶 159-161 dec.	>90 アモルファス
	構造式 /組成式	C30H24FN503S2	CZBH28N5O4S2	CZ7HZ3N7O3S2	CZ3HZ1 N5OZSZ
	実施倒 番号	137	138	139	140

[0122]

\* \*【表36】

	191/13 4	_	~	_	_
1 1	4				

		¥ 36		
素格金	構造式 / 組成式	純度/性状/融点(%)	1H NMR( & ) ppm	MS
141	C24H23N5O2S2	>90 アモルファス	DMSO-d6-400 2.40(s, 3H), 2.91(brs, 3H), 3.74(s, 3H), 4.15(s, 2H), 0.02(d, 1H, 0=7.6Hz), 7.18(brs, 1H), 7.33(t, 1H, 0=7.5Hz), 7.50~7.59(m, 3H), 7.69(d, 1H, 0=8.0Hz), 7.74(s, 1H), 7.93~7.96(m, 2H), 10.25(brs, 1H)	ESI+ 478(100)
142	C28H28N6O3S2	>90 アモルファス	DMSO-d8-400 18(br, 3H), 212(br, 1H), 2.33(br, 4H), 2.47(s, 3H), 3.09(br, 2H), 3.8(s, 2H), 7.09(d, 1H, 9-7.68Hz), 7.23(s, 1H), 7.31(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.5-7.59(m, 3H), 7.68(d, 1H, J=7.92Hz), 7.79(s, 1H), 7.95(d, 2H, J=7.08Hz), 10.24(s, 1H), 11.5(s, 1H), 12.55(	ESI+ 561(100)
143	C29H30N6O3S2	>90 アモルファス	DMSO-d6-400 1.64-1.93(m, 6H), 2.19(s, 3H), 2.43(br, 1H), 2.47(s, 3H), 2.82(br, 2H), 3.8(s, 2H), 7.09(d, 1H, J=7.68Hz), 7.23(s, 1H), 7.31(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.5-7.59(m, 3H), 7.68(d, 1H, J=7.92Hz), 7.79(s, 1H), 7.95(d, 2H, J=7.08Hz), 10.24(s, 1H), 12.02(s, 1H), 1	ESI+ 575(100)
44	C29H29N5O3S2	>90 アモルファス	DMSO-d6-400 1.11(br, 5H), 1.39-1.42(m, 2H), 1.66-1.82(m, 4H), 2.46(s, 3H), 3.8(s, 2H), 7.09(d, 1H, 4=7.68Hz), 7.19(s, 1H), 7.31(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.5-7.59(m, 3H), 7.68(d, 1H, J=7.92Hz), 7.79(s, 1H), 7.95(d, 2H, J=7.08Hz), 10.24(s, 1H), 11.93(s, 1H), 12.54(s, 1	ESI+ 560(100)

[0123]

\* \*【表37】

1	-1	_	
	- 1	<b>D</b>	

		表 37		
実施例 番号	構造式 /組成式	純度 / 性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	MS
	I = 2	9	DMSO-46-400	ESI+
145			J. 2007, J.	9/4(100)
	C30H31N5O3S2	150.5 - 153.2	J=7.92Hz), 7.79(s, 1H), 7.95(d, 2H, J=7.08Hz),	
		06<	DMSO-d6-300 08-1.12(m, 12H) 1.35-1.59(m, 5H), 1.78-1.93(m, 3H),	ESI+ 616(100)
146		===	2.08(0°, 10', 2.46(8, 3H), 38(8, 2H), 7.09(0, 1H, 1-7.86Hz), 7.19(8, 1H), 7.31(40, 1H, 1-7.86, 7.84Hz), 7.55(3H, 1H, 1-7.92Hz), 7.79(8, 1H), 1-7.05(4, 3H, 1-7.00Hz), 10.26(, 1H), 14.02(1H), 14.05(1H), 14.05(1H	
	G33H37N5O3S2	151.9 - 154.8	7.30(d. £T. 0-7.0012), 10.20(8, 1T), 11.33(	
	11 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		DMSO-d6-400	ESI+
147		な。 ない ない ない ない ない ない ない ない はい ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない	148-1 B.(m. 10H), 1.84(br. 2H), 264-26 (m, 1H), 2.46(3.3H), 3.8(s. 2H), 7.09(d. 1H, ك-7.68Hz), 7.19(s, 1H), 7.31(du, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.5-7.59(m, 3H), 7.68(d. 1H, J=7.92Hz), 7.79(s, 1H), 7.95(d. 2H,	574(100)
	C30H31N5O3S2	158.5 - 160.5	J=7.08Hz), 10.24(s, 1H), 11.92(s, 1H), 12.53(s,	
		06<	DMSO-d6-400 1.21-1.67(m, 6H), 1.87(br, 2H), 2.05(br, 1H), 2.46(s, 3H), 3-21(s, 3H-1/2), 3.24(s, 3H-1/2), 3.8(s, 2H),	ESI+ 590(100)
148		アモルファス	7.09(d, 1H, 0=7.68H2), 7.19(s, 1H), 7.31(dd, 1H, 0=7.88, 7.84H2), 7.5-7.59(m, 3H), 7.68(d, 1H, 0=7.92Hz), 7.79(s, 1H), 7.95(d, 2H, 0=7.08Hz), 10.24(s,	_
	C30H31N5O4S2			

[0124]

\* \*【表38】

		表 38		
実施例 番号	構造式 / 組成式	純度/性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	SW.
149		06〈 曜報	DMSO-d6-300 0.87-0.95(m. 4H), 1.87-1.98(m. 1H), 2.47(s, 3H), 3.08(s, 2H), 7.10(d, 1H, J=7.7Hz), 7.21(s, 1H), 7.32(t, 1H, J=7.9Hz), 7.51-7.63(m, 3H), 7.70(d, 1H, J=8.0Hz), 7.80(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=7.9Hz), 10.28(s, 1H), 12.36(s,	ES + 518(100)
	C26H23N5O3S2	>220	1H), 12,58(s. 1H)	
150	China hamana	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 1.75-2.29(m, 7H), 2.46(s, 3H), 3.81(s, 3H), 7.10(d, 1H, J=7.7Hz), 7.22(s, 1H), 7.33(t, 1H, J=7.7Hz), 7.50-7.63(m, 3H), 7.07(d, 1H, J=7.9Hz), 7.80(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=7.9Hz), 10.28(s, 1H), 11.94(s, 1H), 12.59(s, 1H)	ESI+ 532(100)
	C27H25N503S2			
151	Children H. S. H.	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 082(t. 6H, J=7.5Hz), 1.43-1.63(m, 4H), 2.36-2.46(m, 1H), 2.48(s, 3H), 3.81(s, 2H), 7.10(d, 1H, 457.9Hz), 7.22(s, 1H), 7.33(t, 1H, 4-7.9Hz), 7.51-7.62(m, 3H), 7.71(d, 1H, J=7.9Hz), 7.81(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=7.9Hz), 10.28(s, 1H), 12.10(s, 1H), 12.58(s, 1H	ESI+ 548(100)
	C28H29N5O3S2			
	Ching high him	06<	DMSO-d6-300 1.49-1.98(m, 8H), 2.87-3.02(m, 1H), 3.80(s, 2H), 7.10(d, 1H, J=7.9Hz), 7.33(t, 1H, J=7.9Hz), 7.44(s, 1H),	ESI+ 532(100)
152	*°°	45	7.52-7.63(m, 3H), 7.70(d, 1H, J=8.0Hz), 7.80(s, 1H), 7.84(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=7.8Hz), 10.28(s, 1H), 12.14(s, 1H), 12.63(s, 1H)	
	C27H25N5O3S2	>220		

【0125】

\* \*【表39】

<b>8</b>		表 39		
W 馬 島 島	推进以 / 組成以	発展/柱状/ 敷点(38)/柱状/ 製点(35)	1H NMR( & )ppm	MS
	Charles And The Charles And Th	<b>06</b> <	DMSO-46-300 1.48-1.96(m, 8H), 2.88-2.99(m, 1H), 3.79(s, 3H), 4.16(s, 2H), 7.05(d, 1H, J=7.3Hz), 7.35(t, 1H, J=7.7Hz),	ESI+ 546(100)
153	····	曜	7.47(s, 1H) 7.51–7.62(m, 3H), 7.72(d, 1H, J=7.3Hz), 7.74(br, 1H), 7.86(br, 1H), 7.97(d, 2H, J=7.3Hz), 10.28(s, 1H), 12.15(s, 1H)	
	C28H27N5O3S2	188-192 dec.		
	) Z	06<	DMSO-d6-400 1.49-1.93(m, 8H), 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 2.9-2.98(m,	ESI+ 351(100)
154	S ZI	蝿	1H), 7.18(s, 1H), 12.03(s, 1H), 12.21(s, 1H)	
	C15H18N402S2	212–215 dec.		
	/		DMSO-d6-400	ESI+
	IZ Z	06<	1.17-1.46(m, 5H), 1.62-1.86(m, 5H), 2.13(s, 3H), 2.46(s, 3H), 2.46-2.57(m, 1H), 7.17(s, 1H), 12.03(s,	365(100)
155	SNI	プモルファス	H),  Z.15(\$, 1H)	
	G16H20N4O2S2			
		06<	DMSO-d6-400 1.51-1.95(m, 8H), 2.42(s, 3H), 3.80(s, 2H), 5.15(br, 1H),	ESI+ 562(100)
156		アモルファス	7.09(d, 1H, J=7.9Hz), 7.18(s, 1H), 7.32(t, 1H, J=7.9Hz), 7.50–7.62(m, 3H), 7.69(d, 1H, J=8.4Hz), 7.78(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=8.3Hz), 10.25(s, 1H), 11.51(s, 1H), 12.53(s, 1H)	
	C28H27N5O4S2			

[0126]

\* \*【表40】

122

_ [	Ī		表 40		
(本)	海 聯 中	構造式 / 組成式	純度/性状/ 融点 (%)	1H NMR( &) ppm	W.
	157	C29HZ9N5O4S2	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 1.18-1.56(m, 6H), 1.66-1.77(m, 2H), 1.83-1.94(m, 2H), 2.43(s, 3H), 380(s, 2H), 4.70(br, 1H), 7.10(d, 1H, 4.77, 7Hz), 7.15(d, 1H, -27,7Hz), 7.19(s, 1H), 7.33(t, 1H, -27,7Hz), 7.51-7.50(m, 3H), 7.70(d, 1H, -8.5Hz), 7.80(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=8.5Hz), 10.28(s, 1H), 11.59(s, 1H), 1	ESI+ 576(100)
-	158	CZ7HZ8N60452	>90 アモルファス	DMSO-46-300 2.43(s, 3H), 3.45-3.64(m, 8H), 3.80(s, 2H), 7.10(d, 1H, 3-7.7hz), 7.14(s, 1H), 7.33(t, 1H, 3-8.1Hz), 7.51-7.62(m, 3H), 7.70(d, 1H, 3-8.5Hz), 7.80(s, 1H), 7.97(d, 2H, 3-8.5Hz), 7.80(s, 1H), 12.56(s, 1H)	ESI+ 563(10)
<u> </u>	159	CZ6HZSN5O3S2	>90 <b>ア</b> モルファス	DMSO-d6-400 1.12(d, 6H, J=6.6Hz), 2.47(s, 3H), 2.67-2.76(m, 1H), 3.80(s, 2H), 7.09(d, 1H, J=7.6Hz), 7.20(s, 1H), 7.32(t, 1H, J=7.85Hz), 7.51-7.61(m, 3H), 7.69(d, 1H, J=7.6Hz), 7.79(s, 1H), 7.95(d, 3H, J=7.9Hz), 10.25(s, 1H), 11.99(s, 1H), 12.55(s, 1H)	ESI+ 520(100)
,	160	C25HZ1N5O3S2	>90 結晶 >220	DMSO-46-400 0.87-0.96(m, 4H), 1.94-2.00(m, 1H), 3.79(s, 2H), 7.09(d, 1H, J=7.6Hz), 7.31(t, 1H, J=7.9Hz), 7.41(s, 1H), 7.50-7.61(m, 3H), 7.69(d, 1H, J=8.1 Hz), 7.78(s, 1H), 7.82(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=7.6Hz), 10.24(s, 1H), 12.39(s, 1H), 12.58(s, 1H)	ESI+ 504(100)

[0127]

\* \*【表41】

L			表 41		
<u>147</u>	東 神 中 中	構造式 / 組成式	検度 /性状/ 融点 (%) /性状/ (°C)	1H NMR( & ) ppm	MS
		12		DMSO-d6-400	ESI+
			06<	0.88–0.98(m, 4H), 1.14–1.47(m, 5H), 1.62–1.83(m, 5H), 1.94–2.01(m, 1H), 2.28–2.36(m, 1H), 3.74(s, 2H)	510(100)
	161		電電	6.99(d, 1H, J=7.7Hz), 7.23(t, 1H, J=7.7Hz), 7.41(s, 1H), 7.50(d, 1H, J=7.7Hz), 7.61(s, 1H), 7.82(s, 1H), 9.78(s,	
		C25H27N5O3S2	>220	1H), 12.40(s, 1H), 12.56(s, 1H)	
		The state of the s	06<	DMSO-d6-300 086-089(m 4H) 193-201(m 1H) 3.79(c 3H)	ESI+
	162		幅	d, 1H, J=7.6Hz), 7.72(7, 3H), 7.72(8, 1H), 7.97(4, 2H,	(3)
		C26H23N5O3S2	>220	1H), 12.45(s, 1H)	
			06<	DMSO-d6-300 0.83(m, 4H), 1.14-1.48(m, 5H), 1.59-1.99(m, 6H), 2.26-	ESI+ 524(100)
<u> </u>	163		<b>哪</b>	2.38(m, 1H), 3.75(s, 3H), 4.10(s, 2H), 6.96(d, 1H, J=7.8Hz), 7.26(t, 1H, J=7.8Hz), 7.44(s, 1H), 7.53(d, 1H, J=7.8Hz), 7.85(s, 1H), 9.81(s, 1H), 12.45(s,	:
		C26H29N5O3S2	>220		
			06<	DMSO-46-400 2.32(s, 3H), 3.74(s, 3H), 4.13(s, 2H), 6.93(brs, 2H), 6.94(s, 1H), 7.02(s, 1H), 7.74(s, 1H), 7.74	ESI+ 464(100)
	164	Jan S No.	<b>西</b>	7.50–7.59(m, 2H), 7.71(m, 1H), 7.73(s, 1H), 7.93–7.76(m, 2H), 10.22(brs, 1H)	
		C23H21N5O2S2	219-221 dec.		

[0128]

\* \*【表42】

1	2	6
L	$\Delta$	U

		74 X		
<b>州杨金</b>	推通式 人名克达	純度/性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	WS
		06<	DMSO-46-300 087-091(m, 4H), 1.91(m, 1H), 2.46(s, 3H), 3.75(s, 3H),	ESI+ 532(100)
165		囁	4.14(s, ZH), 7.02(a, 1H, J=7.4Hz), 7.23(s, 1H), 7.32(t, 1H, J=7.4Hz), 7.48-7.57(m, 3H), 7.68(m, 1H), 7.77(s, 1H), 7.92-7.95(m, 2H), 10.25(brs, 1H), 12.33(brs, 1H)	
	C27H25N5O3S2	241-243 dec.		
		06<	DMSO-46-300 2.30(s. 3H) 3.75(s. 3H) 4.20(s. 2H) 6.93(s. 1H)	ESI+ 490(100)
166	NAM S NAM S	唱器	0.34(0'm, 4H) 7.97(m, 4H)	
	C24H19N5O3S2	188-190 dec.		
	, "		DMSO-d6-400	ESI+
		<b>06</b> <	1.14-1.41(m, 5H), 1.65(m, 1H), 1.72-1.80(m, 4H), 2.31(s, 3H), 2.31(m, 1H), 3.71(s, 3H), 4.07(s, 2H),	470(100)
167		疅	6.92(brs, 2H), 6.95(m, 1H), 7.50(t, 1H, J=7.7Hz), 7.51(m, 1H), 7.53(s, 1H), 9.77(brs, 1H)	
	C23H27N5O2S2	168-170 dec.		
		06<	DMSO-d6-300 087-0.91(m, 4H), 1.91(m, 1H), 2.47(s, 3H), 3.78(s, 3H), 4.24(s, 9H), 7.94(s, 1H), 1.94(s, 9H), 7.94(s, 1H), 1.94(s, 9H), 7.94(s, 1H), 1.94(s, 9H), 1.	ESI+ 558(100)
168		<b>新</b>	7.88-7.98(m, 4H), 12.33(brs, 1H)	
	C28H23N5O4S2	225 - 227		•

[0129]

\* \*【表43】

1	$\sim$	$\circ$

L			表 43		
tK**	東施 番号	構造式 / 組成式	<b>和度/性状/ 融点</b> (%)	1H NMR( & )ppm	MS
·	169	C27H31N5O3S2	>90 7モルファス	DMSO-d6-300 087-0.91(m, 4H), 1.14-1.41(m, 5H), 1.64(m, 1H), 1.72- 1.79(m, 4H), 1.91(m, 1H), 2.31(m, 1H), 2.47(s, 3H), 3.73(s, 3H), 4.08(s, 2H), 6.92(d, 1H, J=7.4Hz), 7.20- 7.26(m, 2H), 7.50(m, 1H), 7.52(s, 1H), 9.78(brs, 1H), 12.32(brs, 1H)	ESI+ 538(100)
<u> </u>	071	H <sub>2</sub> M S N <sub>2</sub> H	06<	DMSO-d6-300 2.3(s, 3H), 3.8(s. 2H), 6.93(s, 1H), 6.95(s, 2H), 7.16(d, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.68(d, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.68(d, 1H, J=7.89, 7.84Hz), 7.95(s, 1H), 8.01-8.04(m, 2H), 8.21-8.33(m, 3H), 9.55(s, 1H), 10.84(s, 1H), 12.47(s, 1H)	ESI+ 502(100)
		C24H19N7O2S2	174.8 - 176.1		
	171	C28H23N703S2	>90 精圖 196.3 - 199	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.49(s, 3H), 3.84(s, 2H), 7.16(d, 1H, J=7.64Hz), 7.2(s, 1H), 7.38(d, 1H, J=7.88, 7.95(s, 1H), 8.01-8.03(m, 2H), 8.22-8.24(m, 2H), 8.29-8.32(m, 2H), 9.55(s, 1H), 10.82(s, 1H), 12.31(s, 1H), 12	ESI+ 570(100)
	172	C22H25N5O2S2	>90 結晶 >220	DMSO-d6-400 1.16-1.42(m, 5H), 1.66-1.79(m, 5H), 2.29(s, 3H), 2.31(br, 1H), 3.72(s, 1H), 6.91(s, 2H), 6.93(s, 1H), 6.93(s, 1H), 7.22(dd, 1H, J-7.92, 7.8Hz), 7.48(d, 1H, J-8.36Hz), 7.6(s, 1H), 9.77(s, 1H), 12.99(s, 1H)	ESI+

[0130]

\* \*【表44】

1	$\sim$	$\sim$
	_	

		表 44	i	
大	構造式 /組成式	純度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	MS
173		06〈 唔報	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.16-1.42(m, 5H), 1.86-1.79(m, 5H), 1.93(m, 1H), 2.29(s, 3H), 2.32(m, 1H), 3.73(s, 1H), 6.98(d, 1H, J=7.56Hz), 7.19(s, 1H, 77.22(dd, 1H, J=7.92, 7.8Hz), 7.48(d, 1H, J=8.36Hz), 7.6(s, 1H), 9.77(s, 1H),	ESI+ 524(100)
	C26H29N5O3S2	>220	12.31(s, 1H), 12.5(s, 1H)	
174	THE STATE OF THE	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 2.12(s, 3H), 3.78(s, 2H), 7.1(d, 1H, J=7.7Hz), 7.25(s, 1H), 7.27(s, 1H), 7.33(t, 1H, J=7.9Hz), 7.51-7.63(m, 3H), 7.70(d, 1H, J=7.9Hz), 7.80(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=6.6Hz), 10.28(s, 1H), 11.30(s, 1H), 12.72(s, 1H), 7.25(s, 1H), 7.27(s, 1H)	ESI+ 462(100)
	C23H19N5O4S			
175	THE STATE OF THE	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 2.11(s, 3H), 3.78(s, 3H), 4.16(s, 2H), 7.04(d, 1H, J=8.1Hz), 7.31-7.36(m, 3H), 749-7.63(m, 3H), 7.71(d, 1H, J=7.9Hz), 7.74(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=6.6Hz), 10.27(s, 1H), 17.27(s, 1H)	ESI+ 476(100)
	C24H21N5O4S			
176	TH C S H	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 2.14(s, 3H), 2.23(s, 3H), 2.29(s, 3H), 3.76(s, 2H), 7.09(d, 1H, J=7.9Hz), 7.32(t, 1H, J=7.9Hz), 7.51- 7.62(m, 3H), 7.70(d, 1H, J=7.9Hz), 7.79(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=6.9Hz), 10.28(s, 1H), 12.70(s, 1H)	ES/+ 506(100)
	C25H23N5O3S2			•

[0131]

\* \*【表45】

132

乗 中 中 7.7.1	書談式 ・組成式 H N N N N N N N N N N N N N N N N N N	数 45   数 45   数 45   36   46   46   46   46   46   46   46	1H NMR( & ) ppm  DMSO-d6-300  2.14(s, 3H), 2.25(s, 3H), 2.31(s, 3H), 3.69(s, 3H), 4.13(s, 2H), 7.04(s, 1H, J=7.7Hz), 7.34(t, 1H, J=7.7Hz), 7.51-7.63(m, 3H), 7.72(s, 1H, J=7.7Hz), 7.31(s, 1H), 7.51-7.63(m, 3H), 7.1028(s, 1H), 12.09(s, 1H)	MS ESI+ 520(100)
178	H <sub>2</sub> N S N N H CZ7H30N602S2	900年報	DMSO-d6-400 185-1.87(m, 2H), 2.17(s, 6H), 2.30-2.32(m, 2H), 2.31(s, 3H), 4.11(s, 2H), 4.20-4.22(m, 2H), 6.93(brs, 2H), 6.95(s, 1H), 7.03(d, 1H, J=7.5Hz), 7.33(t, 1H, 2H), 6.95(s, 1H), 7.50-7.58(m, 3H), 7.70(m, 1H), 7.73(s, 1H), 7.94-7.95(m, 2H), 10.25(brs, 1H)	ESI+ 535(100)
179	C27H30N6O2S2	>90 <b>結晶</b> 180 - 182	DMSO-d6-400 1.85-1.87(m, 2H), 2.17(s, 6H), 2.30-2.32(m, 2H), 2.31(s, 3H), 4.11(s, 2H), 4.20-4.22(m, 2H), 6.93(brs, 2H), 6.95(s, 1H), 7.03(d, 1H, J=7.5Hz), 7.33(t, 1H, J=7.5Hz), 7.50-7.58(m, 3H), 7.70(m, 1H), 7.73(s, 1H), 7.94-7.95(m, 2H), 10.25(brs, 1H)	ESI+ 535(100)
180	C31H34N6O3S2	>90 結晶 167 - 171	DMSO-d6-300 087-0.91(m, 4H), 1.88-1.91(m, 3H), 2.15(s, 6H), 2.25- 2.31(m, 2H), 2.47(s, 3H), 4.19(s, 2H), 4.21-4.24(m, 2H), 7.03(d, 1H, J=7.5Hz), 7.23(s, 1H), 7.32(t, 1H, J=7.5Hz), 7.49-7.58(m, 3H), 7.69(m, 1H), 7.72(s, 1H), 7.91- 7.95(m, 2H), 10.25(brs, 1H), 12.31(brs	ESI+ 603(100)

[0132]

\* \*【表46】

1	$\sim$	4
	_	

	MS	ESI+ 556(100)		ESI+ 550(100)		ESI+ 550(100)		ESH 558(100)	
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-46-300 0.88-0.92(m, 4H), 1.92(m, 1H), 2.48(s, 3H), 3.80(s, 3H), 4.24(s, 2H), 6.73(d, 1H, J=7.7Hz), 7.25(s, 1H), 7.38- 7.56(m, 6H), 7.74(s, 1H), 7.77(m, 1H), 8.26(d, 1H, J=8.0Hz), 12.34(brs, 1H)		DMSO-d6-300 089-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.48(s, 3H), 3.77(s, 3H), 4.16(s, 2H), 7(d, 1H, J=7.68Hz), 7.25(s, 1H), 7.35(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.38-7.42(m, 1H), 7.56-7.65(m, 1H), 7.78-7.83(m, 4H), 10.33(s, 1H), 12.35(m, 1H)		DMSO-d6-300 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.48(s, 3H), 3.77(s, 3H), 4.15(s, 2H), 7.(d, 1H, J=7.68Hz), 7.25(s, 1H), 7.33- 7.39(m, 3H), 7.68-7.7(m, 2H), 8.01-8.06(m, 2H), 10.28(s, 1H), 12.34(s, 1H)		DMSO-46-300 0.88-0.91(m, 4H), 1.92(m, 1H), 2.46(s, 3H), 3.12(t, 2H, J=6.6Hz), 3.77(s, 3H), 3.95(t, 2H, J=6.6Hz), 4.17(s, 2H), 7.17(a, 1H, J=7.3Hz), 7.23(s, 1H), 7.34-7.40(m, 5H), 7.50(m, 1H), 7.93(d, 1H, J=8.0Hz), 12.33(brs, 1H)	
表 46	純度 /性状/ 融点 (%)	64	>250	06<	>220	06人 報	190.5 - 192.4	990	249-251 dec.
	構造式 / 組成式	Charles In the Control of the Contro	C29H25N5O3S2		C27H24FN5O3S2		C27H24FN503S2	China hand hand so hand hand hand hand hand hand hand hand	C29H27N5O3S2
	斯 華 中	181		182		183		184	

[0133]

\* \*【表47】

136

		<b>委</b> 47		
大	横逢式 /組成式	純度/性状/ 融点(%)	1H NMR( & ) ppm	WS
185		996	DMSO-d6-300 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.47(s, 3H), 3.69(s, 3H), 3.94(s, 2H), 5.06(s, 2H), 6.42-6.49(m, 3H), 6.92- 7.02(m, 1H), 7.24(s, 1H), 12.34(s, 1H)	ESI+ 428(100)
	G20H21N5O2S2	>220		
186		>90	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.46(s, 3H), 3.36(s, 3H), 3.61(s, 3H), 5.66(s, 1H), 7.22(s, 1H), 7.46-7.61(m, 5H), 12.31(s, 1H)	ESI+ 443(100)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	C21H22N4C	201.4 dec.		
	O IN N	06<	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.46(s, 3H), 3.34(s, 3H), 6.05(s, 1H), 7.97(s, 1H), 7.94(s, 2H), 7.97(s, 1H), 7.94(s, 2H), 7.97(s, 1H), 7.94(s, 2H), 7	ESI+ 429(100)
187	SIN		3.038, 17, 7.248, 17, 7.34-7.32(m, 37), 12.33(s, 1H), 12.54(s, 1H)	
	C20H20N4O3S2	212 dec.		
		06<	DMSD-d6-300 089-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.46(s, 3H), 3.34(s, 3H), 5.05(s, 1H), 7.93(s, 1H), 7.	ESI+ 429(100)
188		罐	1H), 12.54(g, 1H)	
j	C20H20N4O3S2	215.9 dec.		

[0134]

\* \*【表48】

 $1\,3\,7$ 

1	$\sim$	$\circ$
	_	~

		表 48		
)	構造式 /組成式	純度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	MS
189		08<	DMSO-d6-300 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.48(s, 3H), 3.29-3.31(m, 4H), 3.58-3.6(m, 4H), 3.73(s, 3H), 4.07(s, 2H), 6.84(d, 1H, 0=7.88, 7.84Hz), 7.13(dd, 1H, 0=7.88, 7.84Hz), 7.25(s, 1H), 7.43-7.47(m, 2H), 8.52(s, 1H), 12.33(s, 1H)	ESI+ 541(100)
	C25H28N6O4S2	221.8 - 223.3		<b>-</b>
190	Charle Many of the Control of the Co	>90 アモルファス	DMSO-d6-300 0.85-0.96(m, 4H), 1.88-1.97(m, 1H), 2.48(s, 3H), 3.33(s, 3H), 3.75(t, 2H, J=5.35H2), 4.22(s, 2H), 4.47(t, 2H, J=5.35H2), 7.01(d, 1H, J=7.7Hz), 7.28(s, 1H), 7.34(t, 1H, J=7.7Hz), 7.51-7.63(m, 3H), 7.71(s, 1H), 7.73(d, 1H, J=7.7Hz), 7.96(d, 2H, J=8.4Hz), 10	ESI+ 576(100)
	C29H29N5O4S2			
191	THE STATE OF THE S	>90 ፖモルファス	DMSO-d6-300 0.84-0.96(m, 4H), 1.88-2.08(m, 3H), 2.49(s, 3H), 3.31(s, 3H), 3.45(t, 2H, J=5.9Hz), 4.16(s, 2H), 4.30(t, 2H, J=5.9Hz), 7.05(d, 1H, J=8.0Hz), 7.26(s, 1H), 7.35(t, 1H, J=8.0Hz), 7.51-7.61(m, 3H), 7.74(d, 1H, J=8.0Hz), 7.75(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=8.5Hz), 10.2	ESI+ 590(100)
	C30H31N504S2			
192	THE STATE OF THE S	96<	DMSO-d6-300 2.14(s, 3H), 2.47(s, 3H), 3.85(g, 2H, J=5.5Hz), 4.28(s, 2H), 4.36(t, 2H, J=5.5Hz), 5.17(t, 1H, J=5.5Hz), 7.02(d, 1H, J=7.9Hz), 7.28(s, 1H), 7.34(t, 1H, J=7.3Hz), 7.51-7.63(m, 3H), 7.72(s, 1H), 7.73(d, 1H, J=7.9Hz), 7.97(d, 2H, J=6.6Hz), 10.28(s, 1H), 12.0	ESI+ 536(100)
	C26H25N5O4S2	>155 dec.		

【0135】

\* \*【表49】

140

	SM S	ESI+ 525(100)		ESI+ 532(100)		ESI+ 414(100)		ESI+ 457(100)	
	1H NMR( & )ppm	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.84(br, 4H), 1.93(br, 1H), 2.48(s, 3H), 3.35(br, 4H), 3.73(s, 3H), 4.06(s, 2H), 6.84(d, 1H, 3.75(8Hz), 7.13(dd, 1H, J=7.88, 7.84Hz), 7.25(s, 1H), 7.43-7.47(m, 2H), 8.09(s, 1H), 12.31(s, 1H)		DMSO-46-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.47(s, 3H), 3.36(s, 3H), 3.66(s, 2H), 7.01-7.23(m, 10H), 12.31(br, 1H)		DMSO-46-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.45(s, 3H), 5.28(br, 1H), 7.30(s, 1H), 7.47-7.6(m, 5H), 8.91(br, 1H), 12.31(s, 1H), 13.01(s, 1H)		DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.16(s, 3H), 2.45(s, 3H), 5.09(s, 1H), 7.23(s, 1H), 7.42-7.44(m, 3H), 7.54- 7.56(m, 2H), 12.29(s, 1H), 12.82(s, 1H)	
₹ 49	/ <b>政府</b> (C)					•			
表	和度 / 性状/ (%)	06<	>220	>90 アモルファス		06<	214.3 – 215.8	>90 アモルファス	
	構造式 / 組成式		C25H28N6O3S2		C27H25N5O3S2	N S HCI	C19H20CIN5O2S2	N S N	C21H20N4O4S2
		193		194		195		196	

[0136]

\* \*【表50】

1	- 4	$\sim$	
	$\Delta$		

		秦 20		
<b>素</b> 衛 多	構造式 / 組成式	純度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & )ppm	WS
	HO H N N N N N N N N N N N N N N N N N N	06<	DMSO-d6-300 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.46(s, 3H), 5.28(br, 1H), 6.26(br, 1H), 7.2(s, 1H), 7.38-7.4(m, 3H), 7.51-7.53(m, 9.91), 19.90(s, 1H), 19.44(s, 1H)	ESI+ 415(100)
)6L	C19H18N4O3S2	新品 >220	21.17, 12.25(5), 11.7, 12.44(5), 11.7	
	I N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	06<	DMSO-d6-300 0.85-0.98(m, 4H), 1.91-2.02(m, 1H), 3.34(s, 3H), 5.06(s, 1H), 7.337-5.3(m, 6H), 7.83(s, 1H), 12.43(s,	ESI+ 415(100)
86 6 	C19H18N4O3S2	<b>ን</b> モルファス		
	-2	06<	DMSO-d6-300 0.85-0.97(m, 4H), 1.42-1.54(m, 1H), 1.72-1.84(m, 1H),	ESI+ 500(100)
199		ፖモルファス	1.91–1.99(m, 1H), 2.15(s, 6H), 2.19–2.29(m, 2H), 3.36(s, 3H), 3.99–4.21(m, 2H), 5.60(s, 1H), 7.35– 7.49(m, 5H), 7.52(s, 1H), 7.84(s, 1H), 12.42(s, 1H)	
	C24H29N5O3S2			
!		06<	DMSO-d6-300 0.86-0.97(m, 4H), 1.79-2.01(m, 3H), 2.18(s, 6H), 2.25-	ESI+ 470(100)
200		===	z.38(m, 5H), 4.18(s, 2H), 4.21 -4.31(m, 2H), 7.25-7.39(m, 5H), 7.46(s, 1H), 7.84(s, 1H), 12.42(s, 1H)	
	C23H27N5O2S2	198.2-200.2 dec.		

[0137]

\* \*【表51】

-	- 4	- 4
1	- 4	7

表 51	構造式 / 組成式   純度 / 性状 / 融点   1H NMR( 8 ) ppm MS (96)	DMSO-46-400 ESI+  >90 Q87-0.96(m, 4H), 1.83-2(m, 3H), 2.18(s, 6H), 2.28- 2.36(m, 2H), 4.9(s, 2H), 4.21-4.3(m, 2H), 7.04(d, 1H)	(1) 12.38(s. 1H), 7.85(s. 3H), 7.85(s. 1H), 7.85(s. 3H), 7.85(s. 1H), 7.85(s. 3H), 7.85(s. 1H), 7.85(s. 1H), 7.85(s. 3H), 7.85(s. 1H), 7.85(s. 3H),	2	HOI SON COOL ALL THE OF THE OF THE OFFICE ALL DAMPE SONGTON	34), 278(s, 34), 17, 2, 2, 18, 17, 2, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18	157 - 162	DMSO-d6-300	06<	4.26(br, 2H), 7.08(d, 1H, J=6Hz), 7.28(g, 1H), 7.35(t, 1H, J=7.59(m, 3H), 7.7(d, 1H, J=6Hz),	S2 0 10.15(br. 1H), 10.32(s. 1H), 1.97(d. 2H, J=9Hz), 10.15(br. 1H), 10.32(s. 1H)		>90 0.87-0.93(m, 4H), 1.78(br. 4H), 1.95-2(m, 1H), 2.53(s, 498(100) 3H), 2.75(s, 3H), 3.09(br. 2H), 4.17(s, 2H)	林島 4.25(br, 2H), 7.26(s, 1H), 7.28-7.39(m, 5H)	188 - 191
	構造式 /	1		C30H32N6O3S2	₹		C31H35CIN6O3S2	2			C32H37CINGO3S2	¥ )			S H S H S C N S C
	東海市		201	·		202				203				204	

[0138]

\* \*【表52】

146	
-----	--

		表 52		
<b>東語</b> 中市	構造式 / 組成式	<b>純度/性状/融点</b> (%)	1H NMR( & ) ppm	S
	<u></u>		00E-9P-08WQ	ESI+
	\	064	0.86-0.92(m, 4H), 1.68(br. 2H), 1.95-2(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.73(s, 3H), 3.37(s, 3H), 3.9(br, 2H), 4.04(r, 2H), 5.9(br, 2H), 5.9(s, 3H), 5	528(100)
202		<b>幸</b>	4.00(0f, Zn.), 3.23(8, 1n.), 7.32(8, 1n.), 7.4-7.40(0, 3n.)	
	C26H34CIN5O3S2	167 – 169		
		•	DMSO-d6-300	ESI+
	N H	06<	0.88-0.93(m, 4H), 1.95-2.0(br, 1H), 2.27(br, 2H), 2.5(s, 3H), 2.75(s, 3H), 2.77(s, 3H), 3.18(br, 2H), 4.18(s, 2H)	490(100)
206		<b>二</b>	4.29(b; 2H), 7.11(d, 1H, J=9Hz), 7.28(s, 1H), 7.43(br, 1H), 7.53(br, 1H)	
	CZZHZBGIN5OZS3	>250		
<u></u>	)		DMSO-d6-300	ESI+
	Ē	06<	0.88-0.93(m, 4H), 1.93-5-2.0(br, 1H), 2.46(s, 3H), 2.91(s, 3H), 2.97(s, 3H), 3.5(br, 2H), 4.22(s, 2H)	470(100)
207		報	4.65(br, 2H), 7.3(s, 1H), 7.36–7.37(m, 5H)	
	C23H28CIN5O2S2	>250		
	QH .	06<	DMSO-d6-300 088-093(m 4H) 194-198(m 1H) 2.49(s.3H)	ESI+
208			2.92(s, 3H), 2.93(s, 3H), 3.5(br, 2H), 4.24(s, 2H), 4.66(br, 2H), 7.12(d, 1H, J=6Hz), 7.32-7.37(m, 2H), 7.36-7.37(m, 3H), 7.69(d, 1H, J=6Hs), 7.8(s, 1H)	
		194.5 - 198	7.97(d, 2H, J=6Hz)	<del>,</del>
	C30H33CIN6O3S2			

【0139】

\* \*【表53】

[0140]

\* \*【表54】

150

[0141]

\* \*【表55】

	WS	ESI+ 617(100)		ESI+ 628(100)		ESI+			ESI+ 476(100)		
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.32(t, 6H, J=7.22Hz), 1.93(br, 1H), 2.47(s, 3H), 3.32(br, 4H), 4.24(s, 2H), 4.69(br, 2H),	7.09(d, 1H, J=7.08Hz), 7.33-7.37(m, ZH), 7.53-7.68(m, 5H), 7.82(s, 1H), 7.96(d, 2H, J=7.08Hz), 10.28(s, 1H), 12.34(s, 1H)	DMSO-d8-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.42(br, 1H), 1.69-1.93(br, 6H), 2.48(c, 2H), 2.60(c,	2-30, 27, 27, 24, 71(br. 2H), 7, 29(d. 1H, 1–7, 68(d. 2H, 7.32–7.37(m. 2H), 7.52–7.67(m. 6H), 7.83(s. 1H), 7.96(d. 2H, 1–7.08Hz), 10.28(s. 1H), 12.35(s. 1H)	DMSO-46-300 088-0.98(m. 4H) 183-198(m. 1H) 248(s. 3H) 29(s.	3H), 2.91(s, 3H), 3.45(br, 2H), 4.26(s, 2H), 4.7(br, 2H), 6.99(t, 1H, J=7.5Hz), 7.09(t, 1H, J=6Hz), 7.28(s, 1H), 7.38(d, 1H, J=9Hz), 7.52(s, 1H), 7.61(d, 1H, J=9Hz)		DMSOd6-300 0.88-0.98(m, 4H), 1.93-1.98(m, 1H), 2.45(s, 3H), 0.917, 3.13, 0.072, 3.13, 2.672, 2.13, 4.672, 2.134, 4.672, 2.134, 4.672, 2.134, 4.672, 2.134, 4.672, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4.134, 4	251.8, 577, 2.54.8, 577, 5.500, 277, 4.55, 277, 4.55, 277, 7.05(d, 11, J=6Hz), 7.11(s, 1H), 7.32(s, 1H), 7.48(d, 1H, J=3Hz)	
表 55	/ <b>融点</b> ('C)										
М	和度/住状/ (%)	06<	結晶 212.3 - 214.3	06<	アモルファス	06<	幅	189 – 191	06<	堰	147 – 151
	構造式 / 組成式	igu ,	C32H37CINGO3S2	<b>₽</b>	C33H37CIN6O3S2	<u>₽</u>		C25H29CIN6O2S2 "	HGI		C21H26CIN5O2S3 0 S
	大		217		218		219			220	

[0142]

\* \*【表56】

1	54	

	MS	ESI+ 476(100)		ESI+ 500(100)			ESI+ 500(100)			ESI+ 523(100)		-
表 56	1H NMR( & )ppm	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.9-2(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.9(s, 3H), 2.92(s, 3H), 3.46(br, 2H), 4.3(s, 2H), 4.65(br, 2H), 7.12(d, 1H, J=6Hz), 7.31(s, 1H), 7.49-7.54(m, 2H)		0.85-0.95(m, 4H) 193-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H),	2.8 /(s, 5H), 2.89(s, 5H), 3.10-3.5(m, 2H), 3.36(s, 3H), 4.5-4.6(m, 2H), 5.72(s, 1H), 7.36(s, 1H), 7.42-7.45(m, 3H), 7.54-7.58(m, 2H)		DMSO-46-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.93-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.9(s, 3H), 2.9(s, 9H), 2.72(s, 3H), 4.0(s, 9H), 2.72(s, 9H), 4.0(s, 9H)	4.64(br, 2H), 6.85–6.97(m, 3H), 7.24–7.31(m, 2H)		DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H) 1.93-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.9(s, 9H), 2.9(s, 9H), 2.90, 9H), 2.90, 9H, 9H, 9H, 9H, 9H, 9H, 9H, 9H, 9H, 9H	25.5-4.65(m, 2H), 7.04(t, 1H, U=7.5Hz), 7.17(t, 1H, U=7.5Hz), 7.17(t, 1H, U=7.5Hz), 7.18(s, 1H, 7.41-7.46(m, 2H), 7.62(d, 1H, U=6.Hz)	
	純度 /性状/ 融点 (%)	06<	150 - 155	06<	<b>福</b>	66 - 96	06<	<b>器</b>	218 - 222	06<	嶓	188 - 190
	構造式 / 組成式	HCI N	C21H26CIN5O2S3	I CH		C24H30CIN5O3S2	¥ .		C24H30CIN5O3S2	IOH /		C26H31CIN6O2S2
	東施倒 番号	221			222			223	i		224	

[0143]

\* \*【表57】

156

	S₩	ESI+ 510(100)		ESI÷ 488(100)			ESI+ 500(100)	•		ESI+ 548(100)		
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.93-1.96(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.94(s, 3H), 2.95(s, 3H), 3.58(br, 2H), 4.36(s, 2H), 4.7- 4.75(m, 2H), 7.26-7.36(m, 3H), 7.59(d, 1H, J=6H2),	7.71(d, 1H, J=9Hz), 8.06(s, 1H)	085-095(m, 4H), 193-196(m, 1H), 2.49(s, 3H),	4.7(m, 2H), 7.14-7.21(m, 2H), 7.31(s, 1H), 7.39-7.42(m, 2H)		DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H),	2.91(s, 3H), 2.93(s, 3H), 3.49(br, 2H), 3.75(s, 3H), 4.14(s, 2H), 4.62-4.66(m, 2H), 6.92(d, 2H, J=9Hz), 7.27- 7.3(m, 3H)		DMSO-46-300 085-0.95(m, 4H) 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H),	2.32(S. 5H), 2.34(S. 5H), 5.34(St. 4.20(S. 2H), 4.54( 4.68(m, 2H), 7.31–7.35(m, 3H), 7.49–7.51(m, 1H), 7.6(S, 1H)	
表 57	<b>純度/性状/ 融点</b> (%)	06<	<b>7250</b>	06<	媚	248 - 251	06<	報告	214 - 219	06<	囉	198 – 201
	構造式 / 組成式	10H	C25H28CIN5O3S2	IDH		C23H27CIFN5O2S2	₽ .		C24H30CIN5O3S2	Ē.		C23H27BrCIN5O2S2
	東施伊爾号	205	677		226			227			228	

[0144]

\* \*【表58】

-		$\circ$	
	·~	×	

	WS	ESI+ 442(100)	<b>-</b>	ESI+ 631(100)			ESI+	518(100)			ESI+ 512(100)		
·	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-300 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.45(s, 3H), 2.99(br, 2H), 4.71(br, 1H), 7.34(s, 1H), 7.52-7.62(m, 5H), 10.83(br, 1H), 12.35(s, 1H), 12.68(s, 1H)	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 3.29(br, 2H), 3.54(br, 2H), 3.6-3.7(m, 2H), 3.8-3.9(m, 2H), 4.01-4.06(m, 2H), 4.24(s, 2H), 4.65-4.73(m, 2H), 7.13(d, 1H, J=9Hz), 7.32-7.37(m, 2H), 7.5-7.67(m, 3H), 7.76(d, 1H, J=33Hz), 7.81(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=9Hz)			DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 3.26(br, 2H), 3.51(br, 2H), 3.62-3.66(m, 2H), 3.8-3.9(m, 2H), 4.01-4.1(m, 2H), 4.24(s, 2H), 4.65-4.75(m, 2H), 7.11-7.14(m, 1H), 7.31(s, 1H), 7.52-7.54(m, 2H)			DMSO-d6-300 0.89-0.93(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 3.25- 3.3(m, 2H), 3.52.356(m, 2H), 3.63-3.68(m, 2H), 3.83- 3.88(m, 2H), 4.4.05(m, 2H), 4.23(s, 2H), 4.68-4.72(m, 2H), 7.31-7.38(m, 6H)				
表 58	<b>純度 /性状/ 融点</b> (%)	~90 曜	>220	06<	蜡	>220		>90	胡	>230	06<	電場	>230
	構造式 / 組成式	HCI N H HCI	C21H24CiN5O2S2	104		C32H35CIN6O4S2	e e	<u> </u>		C23H28CIN5O3S3		¥ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	CZSH30CIN5C3SZ
	実施例 番号	229			230				231			232	

[0145]

\* \*【表59】

160

[0146]

\* \*【表60】

1	4	2	

		秦 60			
東 他 中	構造式 / 組成式	純度 /性状/ 融点 (%)	1H NMR( & ) ppm	MS.	
	2	06<	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.21(br, 2H), 2.40(c, 3H), 2.90(c, 3H), 3.95(h, 9H), 3.95(h, 9H), 3.95(n, 4H)	ESI+ 578(100)	10.
237	THE	電報	2.58% 317, 2.02(8, 317, 3.33(07, 217, 3.53-3.33(07, 417, 3.65-3.75(07, 41), 4.34(07, 217, 3.65-3.75(07, 41), 4.34(07, 217, 3.63-3.75(07, 217, 3.63		1
	C29H37CI2N7O2S2	110 - 118	/.3/(m, zH), /.58(d, 1H, J=6Hz)		
	7	06<	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.23(hr. 2H)	ESI+ 545(100)	
238	ZHC1	曜	2.82(s, 3H), 3.3-3.35(m, 2H), 3.4-3.45(m, 4H), 3.65-3.65(m, 4H), 4.19(s, 2H), 4.3-4.35(m, 2H), 7.08(d, 1H, J=6Hz), 7.29(s, 1H), 7.43(s, 1H), 7.51-7.54(m, 1H)	-	
	C25H34CIZN6O2S3	193.5 ~ 195			
	2HCI		DMSO-46-300	ESI+	
		06<	0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.27(br, 2H), 2.5(s, 3H), 2.85(s, 3H), 2.85(s, 3H), 2.3-3.35(m, 2H), 3.34-3.5(m, 4H), 3.65-0.7 (m, 2H), 2.7 (m,	539(100)	
239		- 明	6.17.1. 41.7. 4.10(8, 2.17, 4.5-4.4/11, 2.17, 7.23-7.30(m, 4.5)	_	
	C27H36CI2NBO2S2 0 0	115 – 120			
	N SHCI	06<	DMSO-46-300 0.63-0.95(m, 4H), 1.87-2.01(m, 1H), 2.48(s, 3H), 0.84(s, 3H), 0.07(s, 3H), 0.01(s, 3	ESI+ 515(100)	Ι Ο
240	SOUND SOUNDS H	アモルファス	2.60-4.71(m, 2H), 7.32(s, 1H), 7.69(s, 1H, 2+7.9Hz), 7.32(s, 1H), 7.69(s, 1H, 2+7.9Hz), 8.30(s, 1H), 12.44(br, 1H), 12.40(s, 1H), 12.40(s, 1H)		
	C23H27CIN6O4S2				

[0147]

\* \*【表61】

	_		
1	-	- /	

_ <u></u>	東施倒	化位率/ 化烟雾	数 61 無 人	TH NMR( & )	ž
	柳市		(2 <sub>6</sub> ) (3 <sub>7</sub> ) (%)		2
		9	06<	DMSO-d6-300 0.86-0.97(m, 4H), 1.90-2.00(m, 1H), 2.47(s, 3H)	ESI+ 538(100)
	241		ルファス	2.95(s, 3H), 2.96(s, 3H), 3.52-3.63(m, 2H), 4.28(s, 2H), 4.60-4.70(m, 2H), 7.33(s, 1H), 7.37(d, 1H, J=8.4Hz), 7.66(d, 1H, J=8.4Hz), 7.66(s, 1H), 10.57(br, 1H),	
		C23H26Ci3N5O2S2		12.41(s. 1H)	
		DH N	06<	DMSO-d6-300 0.84-0.97(m. 4H) 1.90-1.98(m. 1H) 2.50(s. 3H)	ESI+
	242		ルファス	2.95(s, 3H), 2.97(s, 3H), 3.50-3.59(m, 2H), 4.22(s, 2H), 4.61-4.68(m, 2H), 7.18-7.43(m, 5H), 10.37(br, 1H),	
	•	COORDINATION STATE OF		(11, 40). 11, 40).	
		F 100000 100000			į
		P .	06<	DMSC-08-300 086-098(m, 4H), 1,9-1,98(m, 1H), 2,48(s, 3H), 2,96(s, 3H), 1,0-1,0 (s, 0H), 1,0-1,0 (s, 0H), 1,0	506(100)
	243		- 電報	or), 2.30(s, or), 3.34-3.03(m, zr), 4.28(s, zr), 4.04-4.75(m, zr), 7.09-7.51(m, 4H), 10.32(br, 1H), 12.4(s, 1H)	
		C23H26GIF2N5O2S2	>220		
l		₽ \ <u>`</u>	<b>06</b> <	DMSO-d6-300 0.85-0.97(m, 4H), 1.90-2.01(m, 1H), 2.22(s, 3H),	ESI+ 484(100)
	244		·····································	248(s, 3H), 295(s, 3H), 297(s, 3H), 3,50-3,60(m, 2H), 4,22(s, 2H), 4,61-4,74(m, 2H), 7,17-7,26(m, 4H), 7,33(s, 1H), 10,50(br, 1H), 12,41(s, 1H)	
		C24H30CIN5O2S2	>220		

[0148]

\* \*【表62】

4	~	_	
ш	- f->	<b>h</b>	

	SM SM	ESI+ 484(100)	ESI+ 504(100)	ESI+ 538(100)	ESI+ 506(100)
	1H NMR( & )ppm	DMSO-d6-300 0.84-0.96(m, 4H), 1.90-1.99(m, 1H), 2.31(s, 3H), 2.48(s, 3H), 2.93(s, 3H), 2.95(s, 3H), 3.44-3.53(m, 2H), 4.15(s, 2H), 4.57-4.66(m, 2H), 7.18(d, 2H, J=8.1Hz), 7.24(d, 2H, J=8.1Hz), 7.32(s, 1H), 10.38(br, 1H),	DMSO-d6-300 0.86-0.96(m, 4H), 1.85-1.99(m, 1H), 2.47(s, 3H), 2.92(s, 3H), 2.98(s, 3H), 3.44-3.56(m, 2H), 4.15(s, 2H), 4.55-4.66(m, 2H), 7.26-7.47(m, 5H), 10.31(br, 1H), 12.38(s, 1H)	DMSO-d6-300 0.86-0.96(m, 4H), 1.85-1.99(m, 1H), 2.47(s, 3H), 2.95(s, 3H), 2.97(s, 3H), 3.53-3.65(m, 2H), 4.37(s, 2H), 4.61-4.75(m, 2H), 7.32(s, 1H), 7.59-7.69(m, 3H), 7.75(2, 1H), 10.61(br, 1H), 12.39(s, 1H)	DMSO-d6-300 0.86-0.96(m, 44), 1.30-1.99(m, 1H), 2.47(s, 3H), 2.95(s, 3H), 2.96(s, 3H), 3.53-3.85(m, 2H), 4.29(s, 2H), 4.57-4.88(m, 2H), 7.10-7.21(m, 3H), 7.22(s, 1H), 10.51(br, 1H), 12.39(s, 1H)
表 62	純度 / 性状/ 融点 (%) (C)	>90 アモルファス	>90 結晶 >220	>90 結晶 >220	>90 諸島 >220
	構造式 / 組成式	C24H30CIN5O2S2	C23H27CI2N5O2S2	C24+27CIF3N502S2	O23H26GIFZN5O2S2
	東海中中	245	246	247	248

[0149]

\* \*【表63】

6.8

【0150】

\* \*【表64】

170

	Σ	ESI+ 484(100)		ESI+ 538(100)			ESI+	512(100)		ESI+ 507(100)		
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.31(s, 3H), 2.92(s, 3H), 2.94(s, 3H), 4.15(s, 2H), 4.63(br, 2H), 7.11-7.2(s, 3H), 1.040(s, 3H), 1.040(s, 3H), 1.040(s, 3H)	12.36(s, 1H)	DMSO-46-300 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.31(s, 3H), 2.94(s, 3H),	7.58(br, 2H), 7.73(br, 2H), 10.55(br, 1H), 12.36(br, 1H)		00E-9POSWQ	0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.17(s, 6H), 2.23(s, 3H), 2.96(s, 3H), 2.98(s, 3H), 3.49(s, 2H), 4.63(br, 2H), 6.88(s, 1H), 7.39(s, 1H), 10.55(br, 1H), 12.36(br, 1H)		0.89-0.9(m, 4H) 1.93(br, 1H), 2.39(br, 2H), 2.45(s, 3H),	4.146, 2H), 4.49(bf, 2H), 7.25-7.33(m, 6H), 7.73(s, 1H), 7.86(s, 1H), 9.18(s, 1H), 12.32(br, 1H)	
表 64	<b>純度/性状/ 融点</b> (%)	06<	精晶 >220	06<	<b>唑</b>	>220		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	>220	. 06<	アモルファス	
	精造式 / 組成式	HCI N	C24H30CIN5O2S2	IQH		C24H27CIF3N5O2S2	i Si		C28H34CIN5O2S2		Hel	CZSHZ7CIN6O2S2
	実施例 番号		253		254			255			256	

【0151】

\* \*【表65】

1	7	$\sim$

	MS	ES + 658(100)	ESI+ 506(100)	ESI+ 538(100)	ESI+ 550(100)
	1H NIMR( & ) ppm	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.27(br, 2H), 2.5(s, 3H), 2.82(s, 3H), 3.2-3.34(m, 2H), 3.34-3.5(m, 4H), 3.85-3.7(m, 4H), 4.19(s, 2H), 4.3-4.35(m, 2H), 7.09(d, 1H, J=BHz), 7.29-7.37(m, 2H), 7.5-7.68(m, 3H), 7.74(d, 1H, J=24Hz), 7.95(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=9Hz)	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.94(s, 3H), 2.95(s, 3H), 3.57(br, 2H), 4.39(s, 2H), 4.87- 4.72(m, 2H), 7.22-7.23(m, 2H), 7.33(s, 1H), 7.34(s, 1H)	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.94(s, 3H), 2.96(s, 3H), 3.53(br, 2H), 4.4(s, 2H), 4.72(br, 2H), 7.32(s, 1H), 7.55-7.58(m, 2H), 7.68-	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.95(s, 3H), 2.96(s, 3H), 3.57(br, 2H), 4.37(s, 2H), 4.7- 4.75(m, 2H), 7.28-7.32(m, 2H), 7.41-7.47(m, 2H), 7.86(d, 1H, J=9Hz)
表 65	<b>粒度 /性状/ 融点</b> (%)	>90 アモルファス 208.5 - 219.5	>90 結晶 >250	>90 結晶 >250	>90 結晶 >250
	構造式 / 組成式	C34H41 CI2N7O3S2	CZ3HZ6CIFZN5OZSZ	C24H27CiF3N5O2S2	C23H27BrCIN5O2S2
	東 衛 中	257	258	259	260

[0152]

\* \*【表66】

4		4
	1	4

	S S	ES!+ 514(100)			ESI+	530(100)			ESI+	526(100)	.,		ESI+ 504(100),	506(40)	
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-300 0.85-0.95(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 5 2.97(s, 3H), 2.93(s, 3H), 3.5(hr, 2H), 4.6-	4.65(m, 2H), 6.01(s, 2H), 6.83-6.94(m, 3H), 7.31(s, 1H)			0.9-0.92(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.94(s, 3H), 2.93(s, 3H), 2.95(s, 3H), 3.48-3.52(m, 2H), 3.69(s, 3H), 3.71(s, 2H), 3.71(s, 2H), 3.69(s, 3H), 3.71(s, 2H), 3.71	3H), 4.08(s, 2H), 4.69-4.72(m, 2H), 6.84-6.95(m, 3H), 7.3(s, 1H)		DMSO-46-300		4.72-4.72(m, 2H), 7.31(s, 1H), 7.38-7.41(m, 2H), 7.73(s, 1H), 7.86-7.88(m, 1H), 8-8.03(m, 1H)			3.56(br, 2H), 4.35(s, 2H), 4.74(br, 2H), 7.32(s, 1H), 7.36- 5.7.38(m, 2H), 7.42-7.51(m, 2H), 10.29(br, 1H), 12.37(s, 1H)	
表 66	純度 /性状/ 融点 (%)	06<	アモルファス	>219 - 227		06<	<i>ን</i> モルファス	131 - 139		06<	唱架	248 – 250.5	06<		>220
	構造式 / 組成式	199		C24H28CIN5O4S2	<u> </u>	00		C25H32CIN5O4S2	)	ĘĘ.		C25H28CIN5O2S3	IOH N	10	CZ3HZ7GIZN5O2S2
	東 華 中		261				262				263			264	

【0153】

\* \*【表67】

	_		
1	7	_	
		$\mathbf{r}$	

T	1H NMR( & ) ppm  DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.62(br, 2H), 3.26(s, 6H), 4.35(s, 2H), 4.55(br, 2H), 7.47(s, 2H), 7.47(s, 2H), 7.68(s, 1H), 10.11(br, 1H), 12.31(s, 1H)  DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 3.29(s, 6H), 3.75(s, 6H), 4.09(s, 2H), 4.34(br, 2H), 6.77-6.80(m, 1H), 6.91-6.94(m, 2H), 7.24(s, 1H), 12.31(s, 1H)  DMSO-d6-300 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.95(s, 3H), 2.97(s, 3H), 6.93(dd, 1H, J=7.44, 7.44r), 7.29(dd, 1H, J=8.09), 7.26(s, 1H), 1.93(br, 1H), 1.33(s, 1H)  DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.96(s, 6H), 3.52(br, 2H), 7.644hz), 10.58(br, 1H), 12.31(s, 1H) 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.96(s, 6H), 3.52(br, 2H), 4.352(br, 2H),	ESI+ 538(100) 540(70) 540(70) 530(100) ESI+ 500(100)
新品 >220		
265	#強式 組成式 (%) (%) 性状 製点 (%) 性状 製造 (%) 性状 製造 (%) 性状 製造 (%) 性状 製造 (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%)	(%) 性状 (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%)
		1

【0154】

\* \*【表68】

1	_	$\circ$	
		~	

	WS.	ESI+ 506(100)		ESI+ 506(100)			ESI+	478(100)			ESI+ 480(100)		
	1H NMR( & )ppm	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.94(s, 6H), 3.49(br, 2H), 4.25(s, 2H), 4.65(br, 2H), 7.14(br, 1H), 7.31(s, 1H), 7.42-7.48(m, 1H), 10.63(br, 1H), 12.37(s, 1H)		DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.96(s, 6H), 3.49(br, 2H),	4-34s, ZTJ, 4-09/GF, ZTJ, 7.21-7.32(M, 4H), 10.48(DF, 1H), 12.37(s, 1H)		002-9P-OSWQ	2.14(s, 3H), 2.49(s, 3H), 2.95(s, 3H), 2.97(s, 3H), 3.56(br, 2H), 4.37(s, 2H), 4.74-4.76(m, 2H), 7.33-7.36(m, 3H), 7.45-7.48(m, 9H)			DMSO-d6-300 2.14(s, 3H), 2.49(s, 3H), 2.94(s, 3H), 2.96(s, 3H), 3.56-	3.58(m, 2H), 4.3(s, 2H), 4.7-4.72(m, 2H), 7.1-7.12(m, 1H), 7.26-7.28(m, 1H), 7.33(s, 1H), 7.46(s, 1H)	
秦 68	純度 /性状/ 融点 (%)	06<	<b>Kath</b> >220	06<	帽	>220		06<	<b>咄</b>	234 - 236	06<	<b>二</b>	157 – 159.5
	構造式 / 組成式	HOI N B	C23H28CIF2N502S2	I OH		C23H26CIF2N5O2S2		HCI HCI		C21H25Cl2N5O2S2	IOH		C21H24CIF2N502S2
	無 一 一 一 一	G G	503		270				271			272	

【0155】

\* \*【表69】

	_	_	
1	$\circ$	$\sim$	

	MS	ESI+ 563(100)		ESI+ 462(100)		±	480(100)		ESI+ 444(100)		
				ESI+ 462(1		ESI+	<u>48</u>	·	ESI+	<del></del>	
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-46-300 2.14(s, 3H), 2.5(s, 3H), 2.94(s, 3H), 2.95(s, 3H), 3.51- 3.53(m, 2H), 4.23(s, 2H), 4.64-4.66(m, 2H), 7.12- 7.14(m, 1H), 7.33-7.35(m, 2H), 7.57-7.59(m, 3H), 7.66-	7.67(m, 1H), 7.82(s, 1H), 7.97(d, 2H, J=9Hz)	DMSO-46-300 2.14(s. 3H), 2.96(s. 3H), 4.29(s, 2H), 4.58(s. 3H), 2.96(s. 3H), 7.95	7.42(m, 2H), 10.49(br, 1H), 12.11(s, 1H)	DMSO-46-300	2.14(s, 3H), 2.79(br, 6H), 4.34(s, 2H), 4.62(br, 2H), 7.16(d, 1H, J=8.02Hz), 7.18(d, 1H, J=7.79Hz), 7.33(s, 1H), 7.42–7.48(m, 1H), 10.46(br, 1H), 12.10(s, 1H)		DMSO-46-300 2.14(s, 3H), 2.94(s, 6H), 3.49(br, 2H), 4.21(s, 2H), 4.62(br, 2H), 732-7.36(m, 6H), 10.46(br, 1H), 12.09(s,	(H)	
69	(S) (S)				-						
表	和度 /性状/ (%)	06× ±	希島 182 - 185	06<	ፖモルファス		>90 アモルファス		06<	<b>ア</b> モルファス	
	構造式 / 組成式	THE	C28H31CINGO3S2	10H	C21H25CIFN5O2S2	2		C21H24CIF2N502S2 S P	I HCI		C21H26CIN5O2S2
	東施倒番号		2/3		274		275			276	

【0156】

\* \*【表70】

1	$\circ$	$\circ$	
	$\circ$	1	

	MS	ES)+ 460(100)	ES)+ 478(100)	ESI+ 476(100)	ESI+ 478(100)
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-300 0.84-0.98(m, 4H), 1.90-2.01 (m, 1H), 2.48(s, 3H), 3.29- 3.43(m, 2H), 4.27(s, 2H), 4.48-4.60(m, 2H), 7.18- 7.45(m, 5H), 8.25(br. 3H), 12.41 (s, 1H)	DMSO-d6-400 0.34-0.97(m, 4H), 1.91-1.99(m, 1H), 2.48(s, 3H), 3.27- 3.38(m, 2H), 4.33(s, 2H), 4.54-4.63(m, 2H), 7.16(t, 2H, J=7.85Hz), 7.31(s, 1H), 7.4-7.5(m, 1H), 8.31(br, 3H), 12.39(br, 1H)	DMSO-d6-300 0.84-0.98(m, 4H), 1.89-2.01 (m, 1H), 2.48(s, 3H), 3.29- 3.45(m, 2H), 4.35(s, 2H), 4.49-4.63(m, 2H), 7.26- 7.55(m, 5H), 8.31(br. 3H), 12.41 (br. 1H)	DMSO-d6-300 0.83-0.98(m, 4H), 1.90-2.01(m, 1H), 2.48(s, 3H), 3.27- 3.46(m, 2H), 4.27(s, 2H), 4.45-4.62(m, 2H), 7.12(t, 1H, J=8.4Hz), 7.28(t, 1H, J=9.8Hz), 7.32(s, 1H), 7.47(q, 1H, J=8.4Hz), 8.29(br, 3H), 12.41(br, 1H)
表 70	(C)				
11/1	維度 / 性状/ (%)	> <del>9</del> 0 <i>ያ</i> モルファス	>90 ዎ <b>モ</b> ルファス	>90 ፖモルファス	>90 ፖモルファス
	構造式 / 組成式	C21H23CIFN502S2	C21HZZGIFZN5OZSZ	C21H23CI2N5O2S2	C21H22CIF2N5O2S2
	実施例 番号	277	278	279	280

[0157]

\* \*【表71】

1	$\circ$	4

	MS	ESI+ 442(100)	ESI+ 440(100)	ESI+ 490(100)	ESI+ 506(100)
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-400 0.83-0.96(m, 4H), 1.91-2.00(m, 1H), 2.47(s, 3H), 3.28- 3.47(m, 2H), 4.21(s, 2H), 4.42-4.51(m, 2H), 7.26- 7.38(m, 6H), 8.32(br, 3H), 12.36(br, 1H)	DMSO-46-300 0.84-0.97(m, 4H), 1.90-2.01(m, 1H), 2.51(s, 3H), 3.66- 3.80(m, 2H), 4.54-4.63(m, 2H), 5.66(s, 1H), 7.43(s, 1H), 7.46-7.66(m, 5H), 10.48(br, 1H), 10.84(br, 1H),	DMSO-d6-300 1.1(s, 3H), 1.13(s, 3H), 2.49(s, 3H), 2.72-2.74(m, 1H), 2.66(s, 3H), 2.98(s, 3H), 3.56-3.58(m, 2H), 4.3(s, 2H), 4.5-4.6(m, 2H), 7.2-7.22(m, 2H), 7.33(s, 1H), 7.39-7.41(m, 2H)	DMSO-d6-300 1.11(s, 3H), 1.13(s, 3H), 2.49(s, 3H), 2.72-2.74(m, 1H), 2.97(s, 3H), 2.99(s, 3H), 3.56-3.58(m, 2H), 4.36(s, 2H), 4.72-4.74(m, 2H), 7.33-7.38(m, 3H), 7.45-7.48(m, 2H)
表 71	<b>純度 /性状/ 融点</b> (%)	>90 アモルファス	>90 アモルファス	>90 結晶 155 - 161	>90 <b>結晶</b> >230
	構造式 / 組成式	CZIHZ4CIN502S2	CZ1HZZGIN5OZSZ	C23H29CIFN5O2S2	CZ3H29CIZN5OZSZ
	景 中 中	281	282	283	284

【0158】

\* \*【表72】

186

CZ3HZ8CIFZN5O2S2 CZ4HZ9CIFN5O2S2 CZ4HZ9CIFN5O2S2 CZ4HZ9CIZN5O2S2
--

【0159】

\* \*【表73】

	_	_	
1	$\circ$	0	

	SM MS	ESI+ 456(100)	ESI+ 472(100)	ESI+ 591(100)	ESI+ 508(100)
į	1H NMR( & )ppm	DMSO-d6-400 1.13(d, 6H, J=685Hz), 2.55(br, 1H), 2.7-2.79(m, 1H), 3.8(br, 5H), 4.68(br, 1H), 4.62(br, 1H), 7.39(s, 1H), 7.47(br, 3H), 7.6(br, 2H), 12.09(s, 1H)	DMSO-d6-300 1.12(d, 6H, J=6.57Hz), 2.7-2.76(m, 1H), 2.95(s, 3H), 2.96(s, 3H), 3.51(br. 5H), 4.22(s, 2H), 4.65(br. 1H), 7.32- 7.36(m, 6H). 10.52(br, 1H), 12.05(s, 1H)	DMSO-d6-300 1.12(d, 6H, J=6.96Hz), 2.7-2.76(m, 1H), 2.95(s, 3H), 2.96(s, 3H), 3.51(br, 2H), 4.24(s, 2H), 4.65(br, 2H), 7.09(d, 1H, J=7.68Hz), 7.32-7.36(m, 2H), 7.52-7.6(m, 3H), 7.68(d, 1H, J=7.92Hz), 7.82(s, 1H), 7.96-7.98(m, 2H), 10.3(s, 1H), 10.52(br, 1H), 12.12(s,	DMSO-46-400 1.12(d. 6H, J=6.86Hz), 2.68-2.75(m, 1H), 2.97(s. 6H), 3.58(br. 2H), 4.28(s, 2H), 4.7(br. 2H), 7.09-7.14(m, 1H), 7.24-7.3(m, 1H), 7.35(s, 1H), 7.41-7.49(m, 1H), 10.41(br, 1H), 12(s, 1H)
表 73	純度 /性状/ 融点 (%) /性状/ 配点	>90 結晶 227.7 - 232.4	>90 結 <b>編</b> >220	>90 ፖモルファス	>90 精晶 >220
	構造式 / 組成式	C22H26CIN5O2S2	C23H30CIN5O2S2	C30H35CIN6O3S2	CZ3HZBCIFZN5O2S2
	実施例 番号	289	290	291	292

[0160]

\* \*【表74】

	MS	ESI+ 546(100)		ESI+ 520(100)			ESI+ 527(100)			ESI+ 515(100)		
	1H NMR( & )ppm	DMSO-d6-300 0.89-0.93(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.92(s, 3H), 2.93(s, 3H), 3.5-3.6(m, 2H), 4.28(s, 2H), 4.63-4.7(m, 2H), 7.31-7.5(m, 6H), 7.64-7.69(m, 4H)		DMSO-d8-300 0.89-0.93(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.48(s, 3H), 9.64(s, 3H), 9.60(s, 3H), 3.82-3.87(m, 9H), 4.14(s, 9H)	4.75–4.85(m, 2H), 7.29(s, 1H), 7.49–7.55(m, 4H), 7.88–7.98(m, 3H)		DMSO-d6-300 0.89-0.93(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2(s, 3H), 2.49(s,	3H), 2.91(s, 3H), 2.92(s, 3H), 3.45-3.5(m, 2H), 4.19(s, 2H), 4.6-4.65(m, 2H), 7.04(d, 1H, J=9Hz), 7.24-7.31(m, 2H), 7.48(d, 1H, J=6Hz), 7.57(s, 1H)		DMSO-46-300 0.89-0.83(m, 4H) 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H),	2.50%, 571, 2.50%, 571, 5.3-5.00m, 271, 4.66%, 271, 4.75-4.85(m, 2H), 7.31%, 1H), 3.65(m, 2H), 7.79-7.81(m, 1H), 8.17-8.2(m, 1H)	
表 74	純度 / 性状/ 融点 (%)	06<	121 - 123	06<	唱	>220	>90		162 - 167	06<	- 學	>220
	構造式 / 組成式	ICH ST.	C29H32CIN5O2S2	IDH NG		C27H30CIN5O2S2	IOH LICE		C25H31CIN6O3S2	TQ1		C23H27CIN6O4S2
	実施例 番号	293			294			295			296	

[0161]

\* \*【表75】

1	$\sim$	$\sim$	
	<u> </u>		

	MS	ESI+ 522(100)		ESI+ 561(100)			ESI+	(in the second		ESI+ 575(100)	_	
	1H NMR( & ) ppm	DMSO-d6-300 0.89-0.93(m, 4H), 1.94-1.98(m, 1H), 2.49(s, 3H), 2.95(s, 3H), 2.96(s, 3H), 3.5-36(m, 2H), 4.43(s, 2H), 4.75-4.78(m, 2H), 7.25-7.5(m, 4H)		DMSO-d8-300 0.84-0.94(m, 4H), 1.87-1.96(m, 1H), 2.43(s, 3H), 3.26-	3-30(n, 47), 3-3-3, 27), 0.50(s, 17), 7.01(d, 17), J=7.7Hz), 7.27(t, 14, 4=7.7Hz), 7.51–7.60(m, 3H), 7.66(d, 1H, 4=7.7Hz), 7.7(s, 1H), 7.97(d, 2H, 4=8.1Hz), 8.24(br, 2H), 10.24(s, 2H), 12.30(s, 2H)		DMSO-46-300 0.89-0.93(m. 4H) 1.94-1.98(m. 1H) 2.49(m. 2H)	2.65(s, 3H), 3.4–3.45(m, 2H), 4.31(s, 2H), 4.6–4.65(m, 2H), 7.3(s, 1H), 7.36–7.42(m, 2H)		DMSO-d6-300 089-083(m, 4H), 1.81-1.97(m, 1H), 2.49(s, 3H),	2.55%, 341, 34-34%m, 2H), 4.2%, ZH), 4.2% Gm, ZH), 7.12(d, 1H, J-9Hz), 7.3-7.36(m, ZH), 7.5-7.59(m, 3H), 7.66(d, 1H, J-6Hz), 7.81(s, 1H), 7.96(d, 2H, J-6Hz)	
表 75	状/ 融点 (°C)				K		i					
	純度 /性状/ (%)	06< #	>220	06<	アモルファス		OB<	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	121 - 123	>90	嚾	118 – 121
	構造式 / 組成式	HCI HCI	CZ3HZ6CIZFNSO2S2 CI	DH THE NAME OF THE PARTY OF THE		C28H29CINBO3S2	¥.		C22H25GIFN502S2	- P		C29H31CIN6O3S2
	所 動 中	207	167		298			299			300	

[0162]

\* \*【表76】

	WS.	ESI+ 414(100)	ESI+ 468(100)	ESI+ 454(100)	ESI+ 428(100)
	1H NMR( & )ppm	DMSO-d6-300 2.15(s, 3H), 3.75(br, 2H), 4.57(br, 2H), 5.65(s, 2H), 7.43(s, 1H), 7.5(br, 3H), 7.58(br, 2H), 12.11(s, 1H)	DMSO-d6-300 0.89-0.9(m, 4H), 1.18(br, 3H), 1.93(br, 1H), 4.44(br, 7H), 7.38(s, 1H), 7.45(br, 3H), 7.6(br, 2H), 12.39(s, 1H)	DMSO-d6-400 0.89-0.9(m, 4H), 1.93(br, 1H), 2.61(br, 2H), 4.01(br, 3H), 4.44(br, 1H), 4.6(br, 1H), 5.26(br, 1H), 7.39(s, 1H), 7.47(br, 3H), 7.8(br, 2H), 12.34(s, 1H)	DMSO-d6-300 2.15(s, 3H), 2.63(br, 2H), 4.07(br, 3H), 4.6(br, 2H), 5.43(br, 1H), 7.42(s, 1H), 7.49(br, 3H), 7.52(br, 2H), 12.09(s, 1H)
表 76	(C)				
ni/o	純度 /性状/ 融点 (%)	-m C	>90 アモルファス		
	當8	<b>200</b>		>90   計量	>90 本
	構造式 / 組成式	CI 9H20CIN5O2S2	C23H28CIN5O2S2	C22H24CIN5O2S2	CZOHZZCIN5O2SZ
	斯斯 斯中	301	302	303	304

【0163】 【表77】

305 H <sub>2</sub> N S C19H24CI2FN5OS2		だが / 百枚/ ちぎ	1H NMR( & ) ppm	V.
		(2)		)
	\ \ /		DMSO-46-300	ESI+
	Ē\	06<	2.43(s, 3H), 2.93(s, 3H), 2.95(s, 3H), 3.54(br. 2H),	420(100)
H <sub>2</sub> M S			4.31(8, 2H), 4.7(br, 2H), 7.19-7.25(m, 2H), 7.27-7.43(m, 2H)	
C19H24CI2FN5OS2		1		
		>220		
	<u>}</u>		DMSO-d6-400	ESI+
	Ę	>60	2.42(s, 3H), 2.92(s, 3H), 2.93(s, 3H), 3.48(br. 2H),	521(100)
306	=	アモルファス	7.35(dd, 1H, J=7.88, 7.8Hz), 7.42(s, 1H, J=7.48Hz), 7.35(dd, 1H, J=7.88, 7.8Hz), 7.42(s, 1H), 7.51–7.61(m,	
S M'H			3H), 7.67(d, 1H, J=8.44Hz), 7.83(s, 1H), 7.96–7.98(m, 2H), 9.11(br, 1H), 10.29(s, 1H), 10.92(br,	
GOCHACIOCEHACO	· ·			
OZOGISOOIZINBOZOZ				

表

【0164】次に、本発明化合物のPKC阻害活性の測定方法について説明する。

試験例[1] PKC酵素活性試験

基質混合液と被検物質溶液を10:1の割合で混合した

196

後、酵素溶液を基質混合液と等量加え、37℃で15分インキュベートした。反応停止剤として300mMオルトリン酸を基質混合液と等量加えて反応を停止させた後、反応液をホスホセルロースペーパー(Whatman社製,P-81)にスポットし、75mM オルトリン酸で2回洗浄した後にバイオ・イメージングアナライザー(BAS2500,Fujifilm社製)により放射活性を測定した。DMSOを添加した場合の放射活性に対する、被検物質を添加した場合の放射活性の割合を求め、各濃度の阻害率よりIC50値を算出し、阻害活性の指標とした。結果を表78から表89に示す。

被検物質溶液:被験物資をジメチルスルホキシド (DM SO) に溶解し、終濃度 $10nM-10\mu$ Mとなるように希釈した。

基質混合液: 200μM calcium chloride、10mM magnesium chloride、2μM ATP、60μg/ml L-α-phosphatidyl-L-serine、6μg/ml 1,2-dioleoyl-sn-glycerol(C18:1, [cis]-9)、0.02% Triton X-100、5μM myelin basic proteinとなるように50mM Tris/HCl (pH 7.5) に溶解させ、[γ-32P] ATP(Amersham社製, cat. No. PB168)を60μCi/mlとなるように加えた。

酵素溶液: PKC酵素標品 (Protein Kinase C, Human Recombinant, CALBIOCHEM社製)を、アッセイバッファー (10mM Hepes pH 7.4, 0.01% Triton X-100)を用いて、本酵素活性試験において被験物質未添加の場合に約5%のATPが反応に使用される酵素量となるよう希釈した

【0165】試験例[2] ホルマリン テスト本試験は、ヒトの末梢組織傷害後の病態に比較的類似することから、鎮痛効果の検討において多く用いられるinvivo試験である。ラット(Crj,SD,7若しくは8週齢,雄)を試験実施前日に絶食ケージの中で絶食した。被検物質を0.5%MC溶液に懸濁し、ラットに経口投与した。投与2時間後にラットの左後肢足底部に、飽和ホルマリン溶液を生理食塩水で20倍希釈した溶液を皮下注射した後、投与直後から5分後(第I相)までと15-30分後(第I相)までにラットが左後肢を舐める行動の秒数を計測した。ホルマリン皮下注射後5分後までと、15-30分後までの秒数の溶媒投40 与群に対する有意差をそれぞれDunnet testを用いて検討した。結果を表90に示す。

[0166]

【表78】

表78

実施例	PKC	活性阻害 IC 50	<sub>0</sub> (μM)
番号	PKC α	PKC β II	ΡΚС γ
1	0.8691	2.9062	0.0369
2	0.6811	2.0681	0.0505
3	0.640	2.70	0.049
4	0.9238	2.0825	0.0966
5	1.00	2.60	0.096
6	1.0342	1.6049	0.3559
7	0.381	3.1067	0.2181
9	3.1034	5.8587	0.6783
10	100	100	0.9605
12	2.2365	3.2109	0.7864
14	0.484	0.8281	0.3475
15	0.6744	1.5877	0.4428
16	1.5652	2.8276	0.3887
17	1.9997	1.9916	0.3033
20	0.4222	2.5555	0.1314
22	0.2146	1.1874	0.2336
23	0.2607	1.5836	0,1846
24	0.7288	0.7508	0.1422
25	1.1193	1.0252	0.2364
26	0.4024	0.6619	0.1003
27	0.7984	2.1487	0.3068

[0167]

\* \*【表79】

表79

実施例	РКС	活性阻害 IC <sub>50</sub>	(μM)
番号	PKC a	PKC ß II	РКС у
28	20.9551	58.7021	0.7796
30	1.1229	2.3889	0.1452
31	0.8852	2.2086	0.3141
32	0.8931	10	0.2666
33	0.5861	0.8481	0.2966
34	1.3769	3.403	0.5586
36	0.1011	0.2243	0.1
38	1.0239	2.3066	0.2804
39	1.6275	2.3583	0.4253
40	3.7545	9.3437	0.4791
41	0.7993	1.6952	0.3414
43	1.8608	2.9152	0.3758
44	4.2445	18.6092	0.505
50	0.1253	0.4761	0,1
56	1.9705	3.2759	0.6389
57	0.3019	0.7948	0.047
58	0.2356	0.7665	0.0431
59	0.0861	0.3512	0.0234
60	0.0982	0.3345	0.0274
61	0.3514	1.328	0.1123
62	0.0713	0.1727	0.0286

[0168]

\* \*【表80】

表80

実施例 番号	PKC	活性阻害 IC <sub>50</sub>	(μM)
番号	PKC a	PKC ß II	РКС у
63	0.1384	0.4357	0.0389
64	0.1084	0.2647	0.0383
65	0.2031	0.5139	0.0546
66	0.0829	0.2596	0.0305
67	0.1377	0.503	0.0643
68	0.7166	2.5578	0.1621
69	0.5753	3.0038	0.1886
70	0.369	1.8323	0.0914
77	0.1811	1.1455	0.0436
78	0.3671	4.4274	0.0377
79	6.1068	10	0.4187
85	0.4281	0.0817	0.0518
86	10	10	0.4095
87	4.2331	10	0.6303
89	0.4605	0.8827	0.1468
91	0.3335	0.9374	0.0645
95	0.1558	0.4456	0.0289
96	0.6069	0.978	0.2311
97	0.6261	1.3975	0.6133
101	0.4178	5.2222	0.1573
102	0.0814	0.3242	0.0438

【0169】

\* \*【表81】

表81

実施例	PKC	活性阻害 IC 50	)(μM)
番号	PKC a	PKC β II	PKC y
104	0.2578	0.4058	0.0555
105	0.2559	0.3638	0.0569
106	0.1656	0.3231	0.301
107	0.1257	0.2503	0.0292
108	0.2942	0.4942	0.0815
109	0.01	0.0253	0.01
110	1.0028	2.5185	0.3547
111	0.2484	0.6543	0.0885
112	0.0582	0.1389	0.0266
113	0.1352	0.4307	0.2066
117	0.1486	0.2804	0.0411
118	0.1303	0.3481	0.0252
119	0.5804	0.7109	0.1313
120	0.5003	1.121	0.1835
121	0.043	0.0849	0.0315
122	10	10	0.2648
123	0.231	0.3928	0.0667
124	0.605	4.005	0.176
125	0.1213	0.7247	0.0374
126	0.4539	0.8748	0.0696
127	0,1409	0.5416	0.0358

【0170】 \* \*【表82】

表82

実施例 番号	РКС	PKC活性阻害 IC <sub>50</sub> (μM)		
	PKC a	PKC β II	РКС у	
128	0.6411	1.3177	0.0832	
129	0.7891	10	0.1053	
130	0.4813	2.6958	0.0778	
131	0.3694	1.0981	0.0458	
132	10	10	0.3842	
133	0.7601	7,2341	0.2096	
134	0.6145	10	0.1126	
135	10	10	0.4226	
136	0.3835	0.5662	0.0477	
137	0.6491	0.6733	0.114	
138	0.206	0.7927	0.0731	
139	0.039	0.18	0.0233	
140	0.6994	4.4524	0.2783	
141	4.3222	10	0.6945	
142	0.5658	3.4076	0.262	
143	2.4709	2.8369	0.238	
144	1.8262	5.1504	0.2386	
145	10	10	0.4329	
147	10	10	0.3341	
148	0.7315	2.2953	0.1236	
149	0.2026	0.4703	0.022	

[0171]

\* \*【表83】

表83

実施例 番号	PKC	PKC活性阻害 IC <sub>50</sub> (μM)		
	PKC a	PKC ß II	РКС у	
150	0.2403	0.6434	0.034	
151	4.1609	10	0.586	
152	1.3969	0.2374	0.1091	
153	10	10	0.7554	
156	0.0817	0.6858	0.037	
157	0.2053	10	0.0854	
158	0.8114	2.2487	0.1631	
159	0.4899	1.4472	0.0722	
160	0.5408	0.1689	0.048	
161	0.7628	0.2478	0.0549	
162	10	0.3797	0.2692	
163	10	9.3292	0.3971	
164	0.6204	3.0762	0.2238	
165	0.4699	10	0.0439	
166	1.8756	10	0.8109	
167	0.7312	10	0.2404	
168	10	10	0.2727	
169	0.6706	10	0.0535	
170	0.01	0.0528	0.0115	
171	0.01	0.0278	0.01	
172	0.2315	2.284	0.0693	

[0172]

\* \*【表84】

表 8 4

		240 4		
実施例	PKO	PKC活性阻害 IC <sub>50</sub> (μM)		
番号	PKC α	РКС β II	РКС у	
173	0.1803	0.823	0.0227	
178	0.2014	1.0955	0.0589	
179	0.2014	1.0955	0.0589	
180	0.0447	0.1852	0.0148	
182	0.493	10	0.0632	
183	0.5188	10	0.0655	
185	4.5305	9.0984	0.7888	
187	0.7463	2.4368	0.0677	
188	3.1367	3.8826	0.3118	
189	0.5497	1.2724	0.0648	
190	0.2765	0.9269	0.0327	
191	0.3441	1.4509	0.05	
192	0.1874	0.6329	0.0411	
193	0.3171	1.0387	0.0435	
194	3.1816	10	0.7699	
195	4.1963	6.8348	0.6202	
196	3.118	4.2776	0.3954	
197	0.5301	1.3578	0.0947	
198	2.2416	0.7359	0.2847	
199	3.5292	1.735	0.5815	
200	2.7132	0.504	0.3708	

[0173]

\* \*【表85】

表85

実施例	PKC	活性阻害 IC <sub>50</sub>	(μM)
番号	PKC a	РКС В ІІ	РКС γ
201	0.4534	0.0583	0.0326
202	0.1438	0.2821	0.0126
203	0.0181	0.0509	0.01
204	0.2536	0.6034	0.0752
205	1.8445	2.0435	0.6881
206	0.3621 0.7343		0.0497
207	1.2896	2.9182	0.0576
208	0.5169	1.4617	0.0229
209	5.1562	8.5936	0.4971
210	0.2416	0.7747	0.07
211	0.324	0.0546	0.0345
213	1.0162	4.1203	0.0976
214	0.0899	0.3258	0.0287
215	1.2266	2.6531	0.3828
216	1.5912	1.7024	0.3088
217	0.3023	0.8786	0.0569
218	0.6108	1.9878	0.0415
219	0.3836	1.0157	0.0425
220	1.7341	3.5649	0.082
221	1.1928	3.2046	0.1244
222	1.4298	4.8165	0.4648

[0174]

\* \*【表86】

表86

実施例 番号	PKC活性阻害 IC <sub>50</sub> (μM)		
	PKCα	PKC $\beta$ II	PKC y
223	1.1599	3.0946	0.2411
224	0.6074	1.3187	0.1009
225	0.8434	2.0511	0.1088
226	1.2533	2.0744	0.0987
227	4.6416	10	0.3154
228	0.1439	0.527	0.0377
230	0.7932	10	0.1519
231	1.9148	4.3648	0.6877
232	2.2058	4.3243	0.7279
233	1.1948	7.5429	0.2491
234	3.3771	10	0.642
237	0.0664	0.2718	0.0753
238	0.1643	0.4521	0.1138
239	0.1645	0.3851	0.1128
240	2.0602	4.4752	0.1667
241	1.6723	3.275	0.2455
242	1.5715	3.9299	0.1314
243	0.5143	2.0035	0.0327
244	1.6825	4.5809	0.1265
245	4.5598	7.7718	0.3007
246	4.1918	7.8553	0.269

【0175】

\* \*【表87】

表 8 7

実施例 番号	PKC	活性阻害 IC <sub>50</sub>	(μM)
	PKC α	PKC β II	PKC y
247	0.7353	1.4122	0.1574
248	4.7388	3.0942	0.2127
250	2.2456	3.8395	0.3516
251	1.2051	3.3082	0.1165
252	7.5785	9.9982	0.1643
253	0.7711	1.6616	0.0908
255	8.7832	10	0.3636
256	0.6817	2.1602	0.1743
257	0.0197	0.0574	0.013
258	0.5716	1.8643	0.0434
259	2.3994	10	0.129
260	0.5492	1.9493	0.038
261	3.3157	8.2864	0.3605
262	2.7343	5.6371	0.7032
263	2.5549	0.9648	0.2083
264	0.3683	1.4796	0.0324
265	0.6817	2.5745	0.0588
267	1.4729	2.9851	0.2119
268	2.9237	5.219	0.073
269	2.3036	4.6499	0.2522
270	1.8292	3.7545	0.149

[0176]

\* \*【表88】

表88

実施例 番号	PKC	PKC活性阻害 IC <sub>50</sub> (μM)		
	ΡΚС α	PKC ß II	PKC y	
271	0.8243	2.139	0.0606	
272	1.2554	2.4596	0.0672	
273	0.6934	1.4572	. 0.0297	
274	1.7267	2.5746	0.0768	
275	4.6116	5.5656	0.2395	
276	2.7981	5.0732	0.2772	
277	1.5974	2.902	0.121	
278	4.7862	7.3154	0.3694	
279	0.5391	2.1049	0.158	
280	0.5228	1.8414	0.1874	
281	2.028	4.1114	0.4423	
282	0.9474	6.0803	0.1372	
283	1.6883	2.3741	0.1019	
284	3.2021	2.0008	0.2032	
285	. 10	6.255	0.4102	
286	0.2957	0.6491	0.0526	
287	0.1501	0.3063	0.0503	
288	1.8182	2,2867	0.3434	
289	1.8581	2.2649	0.1214	
290	9.5046	4.951	0.3994	
291	1.978	1.79	0.0708	

[0177]

\* \*【表89】

表89

実施例	PKC活性阻害 IC <sub>50</sub> (μM)		
番号	PKC a	PKC B II	РКС у
292	2.7292	2.1358	0.1568
294	1.5731	. 2.9446	0.1406
295	1.70	5.90	0.076
296	2.0174	4.0763	0.2116
297	3.7313	5.8978	0.1485
299	2.0506	5.6728	0.2506
300	6.54	10	0.8001
301	4.0711	10	0.7776
302	2.2321	10	0.2145
305	3.8583	10	0.5705
306	1.3647	6.3833	0.2066

【0178】 \*20\*【表90】

表90

<b>★中華A A4-</b> RF	投与量	リッキングタイム (秒)		
被験物質	(m g / k g)	第I相	第Ⅱ相	
コントロール	_	151.9 ± 2.6	$328.1 \pm 7.4$	
1	3	148.5 ± 2.7	$225.3 \pm 7.6$	
<u>'</u>	10	143.8 ± 3.8	199.9 ± 17.0	
モルヒネ	10	$129.0 \pm 4.8$	215.9 ± 13.0	
コントロール	_	$149.4 \pm 2.7$	$317.5 \pm 12.2$	
3	3	$148.4 \pm 4.3$	$209.5 \pm 12.3$	
J	10	146.4 ± 4.1	187.5 ± 11.1	
モルヒネ	10	$122.0 \pm 3.3$	$216.5 \pm 6.9$	
コントロール		$153.6 ~\pm~ 3.2$	329.5 ± 5.5	
5	3	$145.6 \pm 4.0$	232.9 ± 9.7	
J	10	$143.3 ~\pm~ 5.2$	203.8 ± 13.9	
モルヒネ	10	$117.9 \pm 6.7$	237.0 ± 7.3	
コントロール	_	$151.3 \pm 3.9$	$277.9 \pm 13.3$	
202	30	$136.1 \pm 8.4$	163.9 ± 14.9	
202	100	132.4 $\pm 4.1$	$145.8 \pm 22.2$	
コントロール	_	$150.4 \pm 2.9$	$322.9~\pm~8.6$	
208	3	$148.8 \pm 5.7$	$275.4 \pm 12.1$	
コントロール	_	$141.3 \pm 3.6$	300.9 ± 9.0	
243	3	$140.9~\pm~4.5$	$250.6 \pm 15.8$	
コントロール	_	$146.0~\pm~3.8$	288.0 ± 8.8	
268	10	128.1 ± 8.1	$195.6 \pm 28.9$	
200	30	119.3 ± 7.0	$185.8 \pm 17.4$	
コントロール		$147.3 \pm 4.0$ $310.1 \pm 5.8$		
274	3	$141.8 \pm 5.3$	$222.8 \pm 14.0$	
コントロール	_	149.4 ± 2.7	$317.5 \pm 12.2$	
295	3	147.1 ± 4.6	$218.1 \pm 16.8$	

コントロール:溶媒のみ。

リッキングタイム:ラットが左後肢を舐める行動の時間。

被験物質の番号は、該当する実施例番号で合成された化合物を示す。

## 【0179】以下に製剤例を挙げるが、これに限定され\* \*るものではない。

## 製剤例

(a)実施例1の化合物	$10\mathrm{g}$
(b)乳糖	50g
(c)トウモロコシデンプン	15g
(d)カルボキシメチルセルロースナトリウム	44g
( e ) ステアリン酸マグネシウム	1 g

(a)、(b)、(c)の全量及び(d)の30gを水で練合し、真空乾燥後、製粒を行う。この製粒末に14gの(d)及び1gの(e)を混合し、打錠機で錠剤とすることにより、1錠あたり10mgの(a)を含有する錠剤1000個を製造する。

## [0180]

【発明の効果】上記結果から明らかな様に、本発明のチアゾール化合物はPKCに対し高い阻害活性を示し、そ※

※の一部はPKCα、PKCβ、PKAに比し選択的にPKCγへの阻害作用を示す。よって、これら化合物は、痛み(疼痛、痛覚過敏、アロディニア、モルヒネ等の麻薬性鎮痛薬に対する耐性等)をはじめとするPKCに関連する症状を治療又は/及び予防する薬剤となる。また、PKCγへの選択的な作用は顕著な副作用を示さない安全な薬剤となり得る。

## フロントページの続き

(51) Int. Cl.	7 識別記号	FΙ		テーマコード(参考)
A 6 1 K	31/4725	A61K 3	31/4725	
	31/496	3	31/496	
	31/497	3	31/497	
	31/498	3	31/498	
	31/502	3	31/502	
	31/5355	3	31/5355	
A61P	29/00	A61P 2	29/00	
	43/00 1 1 1	4	13/00 1	. 1 1
C07D	417/04	C O 7 D 41	.7/04	
	417/14	41	.7/14	
(72)発明者	岡本 佳久	F ターム(参考	考) 4CO33 ADO3 A	DO4 AD06 AD13 AD17
	大阪府高槻市紫町1番1号	日本たばこ産	AD20	
	業株式会社医薬総合研究所		4C063 AA01 A	A03 BB02 BB09 CC62
			CC76 C	C81 CC92 DD03 DD06
			DD07 D	D10 DD12 DD14 DD15
			DD25 D	D28 DD34 DD54 DD62
			EE01	
			4C086 AA01 A	A02 AA03 BC82 GA02
			GAO4 G	A07 GA08 GA09 GA10
			MAO1 M	AO4 NA14 ZAO8 ZC2O